

みどり市立学校の教育環境に関するアンケート調査結果

報 告 書

令和6年1月

みどり市教育委員会

○みどり市立学校の教育環境に関するアンケート調査の概要

1 調査目的

みどり市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会において、小中学校における学校規模の適正化や将来を見据えた学校配置の在り方、少子化に対応した魅力ある学校づくりなどについて検討する際の参考資料とするため、保護者、児童生徒及び教職員を対象として、小中学校の教育環境に関する調査を行うものです。

2 調査対象

調査種別	調査対象
保護者	①みどり市立小学校 5 年生の保護者 ②みどり市立中学校 2 年生（義務教育学校 8 年生）の保護者 ③令和 6 年度に小学校入学予定の未就学児の保護者
教職員	④みどり市立小学校の教職員 ⑤みどり市立中学校の教職員
児童生徒	⑥みどり市立小学校 5 年生の児童 ⑦みどり市立中学校 2 年生（義務教育学校 8 年生）の生徒

3 調査方法

各小・中・義務教育学校及び市内保育園・幼稚園を通じて調査依頼通知を配布し、Web 回答（Google Forms）により回収及び集計を行いました。

4 調査期間

令和 5 年 10 月 23 日(月)から令和 5 年 11 月 17 日(金)まで

5 配布数及び回答数

調査種別		対象者数	回答数	回答率
保護者	小学校 5 年生	377 人	240 人	63.7%
	中学校 2 年生	393 人	241 人	61.4%
	未就学児	277 人	95 人	34.3%
	計	1,047 人	576 人	55.0%
教職員	小学校	172 人	168 人	97.7%
	中学校	120 人	112 人	93.3%
	計	292 人	280 人	95.9%
児童生徒	小学校 5 年生	383 人	355 人	92.7%
	中学校 2 年生	396 人	341 人	86.1%
	計	779 人	696 人	89.4%
合計		2,118 人	1,552 人	73.3%

みどり市立学校の教育環境に関するアンケート調査結果

目次

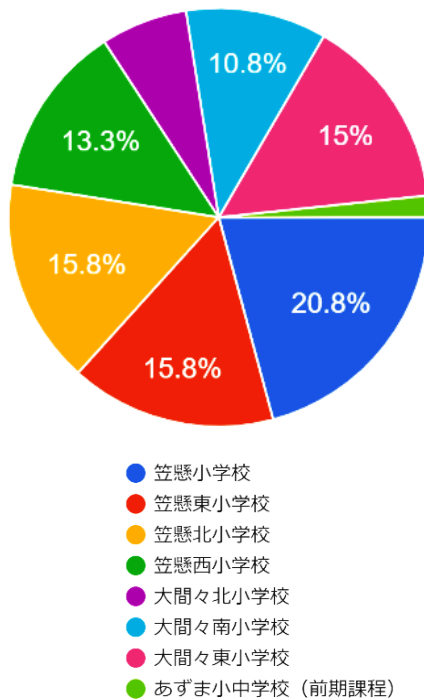
1	みどり市立小学校 5 年生の保護者	1
2	みどり市立中学校 2 年生（義務教育学校 8 年生）の保護者	8
3	令和 6 年度に小学校入学予定の未就学児の保護者	27
4	保護者共通設問	31
5	みどり市立小学校の教職員	41
6	みどり市立中学校の教職員	62
7	みどり市立教職員共通設問	79
8	みどり市立小学校 5 年生の児童	84
9	みどり市立中学校 2 年生（義務教育学校 8 年生）の生徒	91
10	児童生徒共通設問	114

【調査結果の見方】

・調査結果について、構成比を表すグラフまたは集計表の場合、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までを表記しています。このため、数値の合計が 100.0%にならない場合がありますので、ご承知おきください。

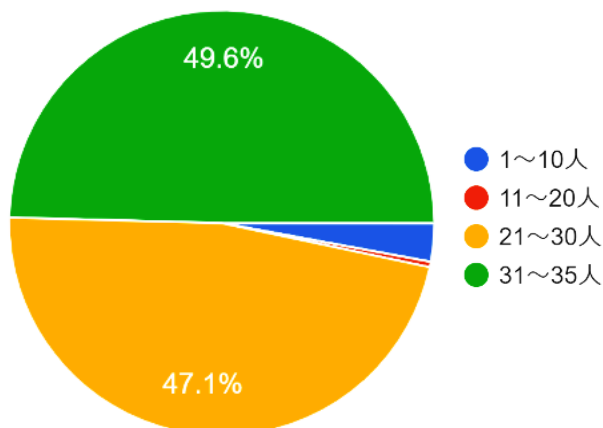
【みどり市立小学校5年生の保護者集計結果】

1 お子さんが通っている学校名を選択してください。



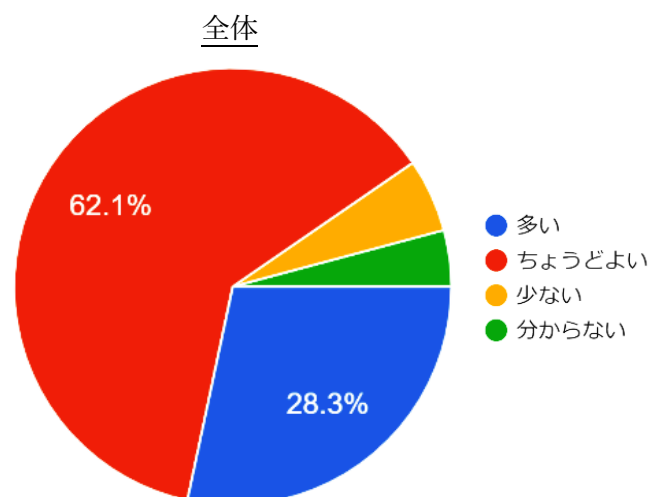
学校名	回答数	割合
笠懸小	50	20.8%
笠懸東小	38	15.8%
笠懸北小	38	15.8%
笠懸西小	32	13.3%
大間々北小	16	6.7%
大間々南小	26	10.8%
大間々東小	36	15.0%
あずま前期	4	1.7%
回答総数	240	100%

2 あなたのお子様の学級には、何人の児童がいますか。あてはまる人数を一つ選んでください。

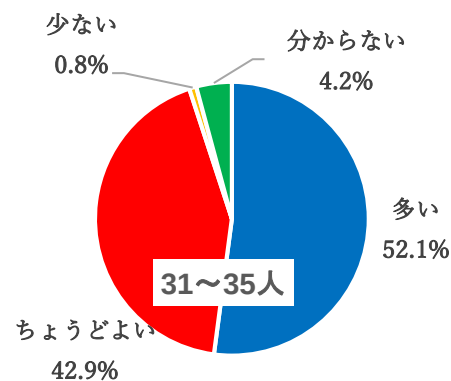
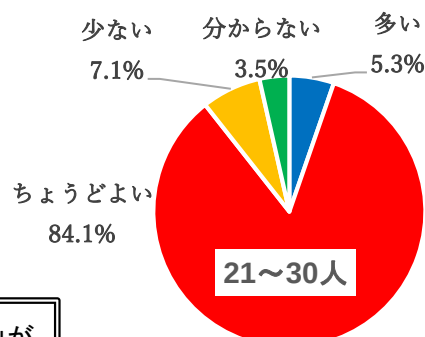
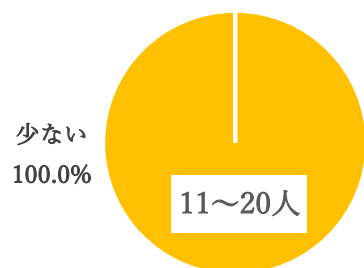
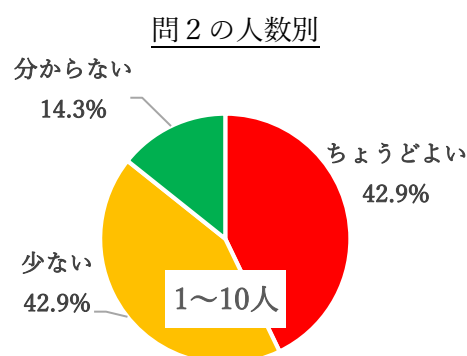


人数	回答数	割合
1～10 人	7	2.9%
11～20 人	1	0.4%
21～30 人	113	47.1%
31～35 人	119	49.6%
回答総数	240	100%

3 あなたのお子様の学級の児童数について、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。

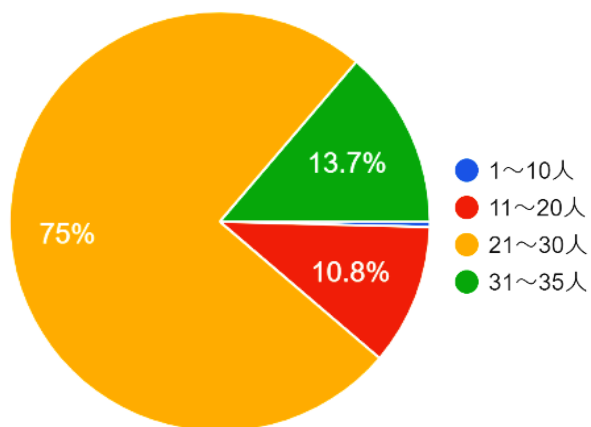


印象	回答数	割合
多い	68	28.3%
ちょうどよい	149	62.1%
少ない	13	5.4%
分からない	10	4.2%
回答総数	240	100%



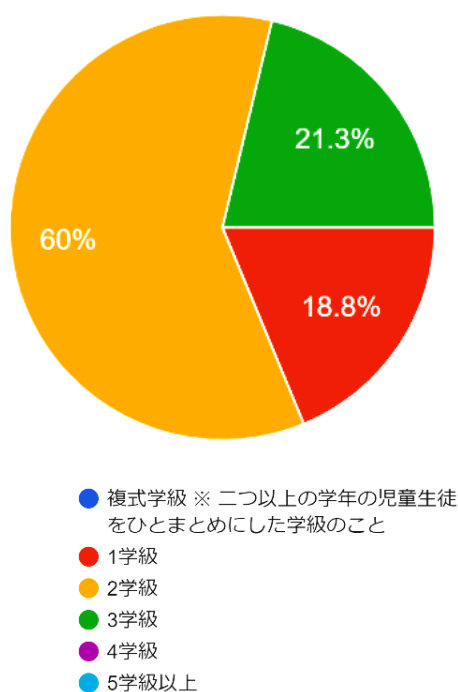
- ・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「多い」が2番目となっている。
- ・問2で回答した人数別(右の4つのグラフ)に見ると20人未満では「少ない」の割合が高く、31人以上では「多い」の割合が高いことから、保護者は1学級20～30人程度を「ちょうどよい」と感じていることが分かった。
- ・31人以上について、「多い」の割合が急激に高くなることが分かった。

4 あなたは、小学校の 1 つの学級における児童数は、何人くらいが適切だと思いますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	1	0.4%
11～20 人	26	10.8%
21～30 人	180	75.0%
31～35 人	33	13.7%
回答総数	240	100%

5 あなたのお子様の学年には、学級がいくつありますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。

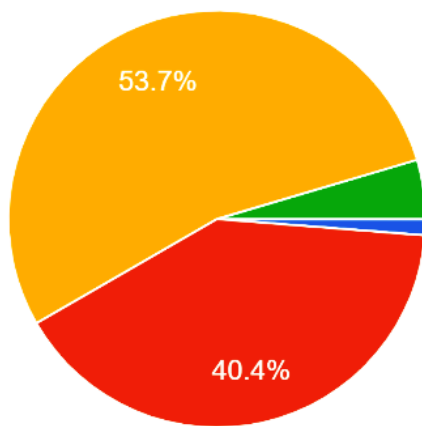


学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	45	18.8%
2 学級	144	60.0%
3 学級	51	21.3%
4 学級	0	0.0%
5 学級以上	0	0.0%
回答総数	240	100%

- 複式学級 ※ 二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

6 お子様の学年の学級数について、あなたはどのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。

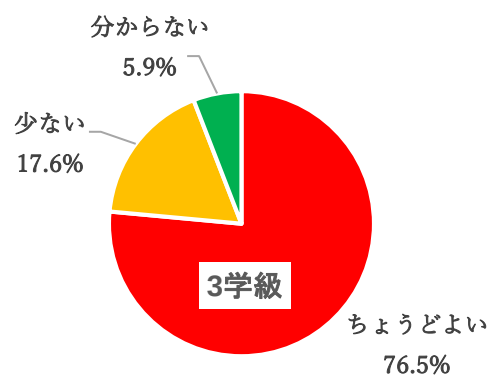
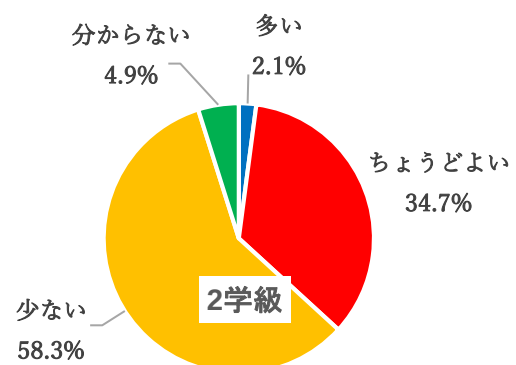
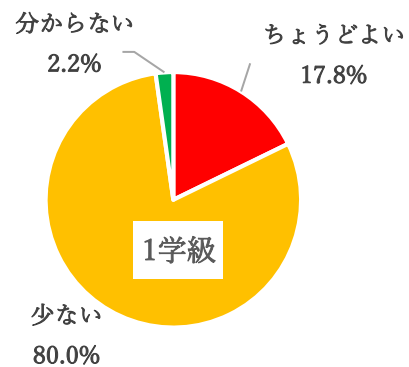
全体



● 多い
● ちょうどよい
● 少ない
● 分からない

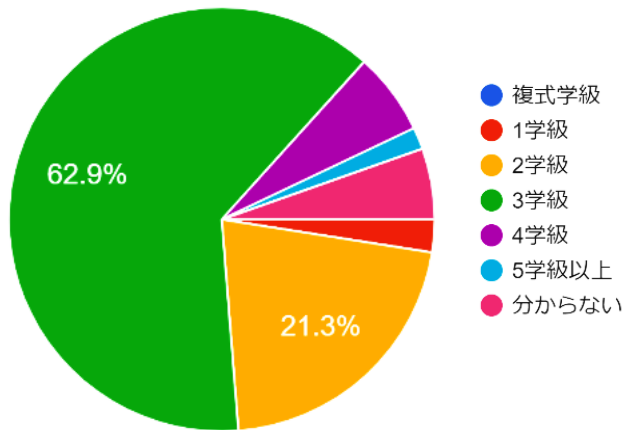
印象	回答数	割合
多い	12	3.4%
ちょうどよい	190	53.5%
少ない	124	34.9%
分からない	29	8.2%
回答総数	355	100%

問5の学級別



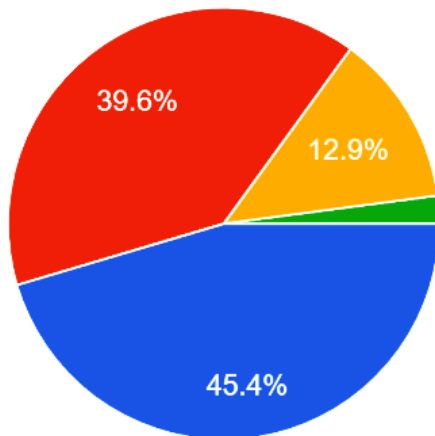
・回答全体を見ると、「少ない」が最も多く、「ちょうどよい」が2番目となっている。
・問5で回答した人数別(右の3つのグラフ)を見ると1学級では、「少ない」の割合が8割となっており、2学級においても「少ない」の割合がおよそ6割となっている。3学級では「ちょうどよい」の割合が最も高くなっていることから、一つの学年の学級数は、3学級が最も「ちょうどよい」と感じていることが分かった。

7 あなたは、小学校の一つの学年には、いくつの学級があればよいと思いますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	6	2.5%
2 学級	51	21.3%
3 学級	151	62.9%
4 学級	15	6.3%
5 学級以上	4	1.7%
分からない	13	5.4%
回答総数	240	100%

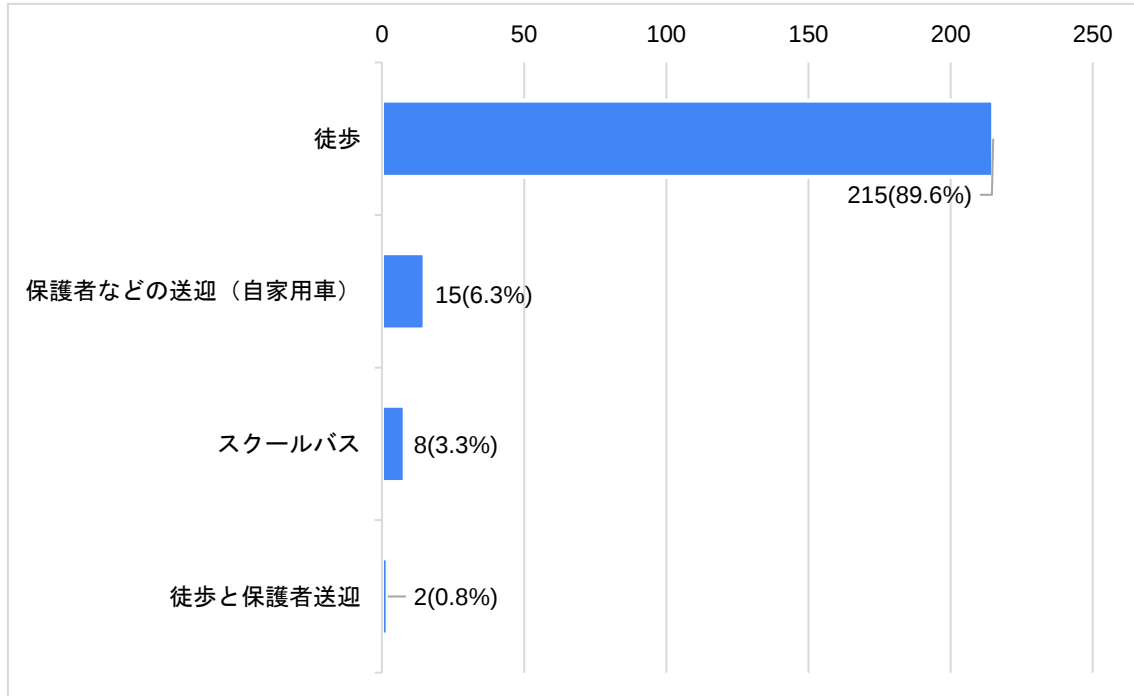
8 現在、あなたのお子様は通学にどれくらいの時間がかかっていますか。あてはまる時間を一つ選んでください。



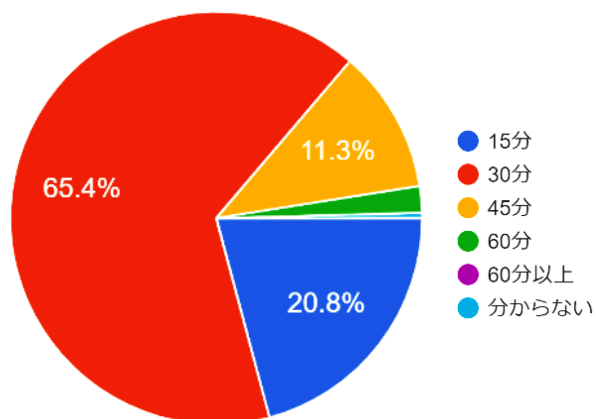
最長時間	回答数	割合
15 分未満	109	45.4%
15 分～30 分未満	95	39.6%
30 分～45 分未満	31	12.9%
45 分～60 分未満	5	2.1%
60 分以上	0	0.0%
分からない	0	0.0%
回答総数	240	100%

- 15分未満
- 15分～30分未満
- 30分～45分未満
- 45分～60分未満
- 60分以上
- 分からない

9 あなたのお子様の主な通学方法は何ですか。あてはまるものを一つ選んでください。



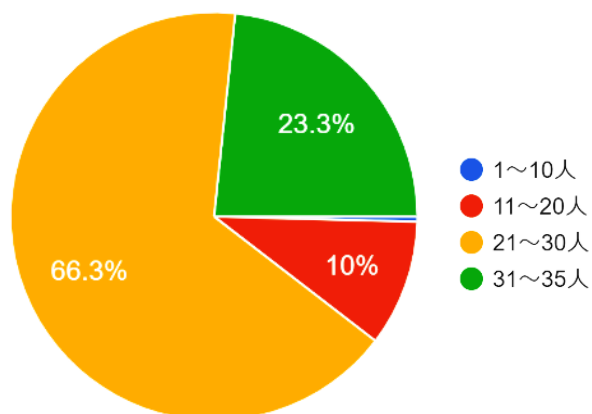
10 小学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。



最長時間	回答数	割合
15 分	50	20.8%
30 分	157	65.4%
45 分	27	11.3%
60 分	5	2.1%
60 分以上	0	0.0%
分からない	1	0.4%
回答総数	240	100%

11 中学校について、お聞きします。

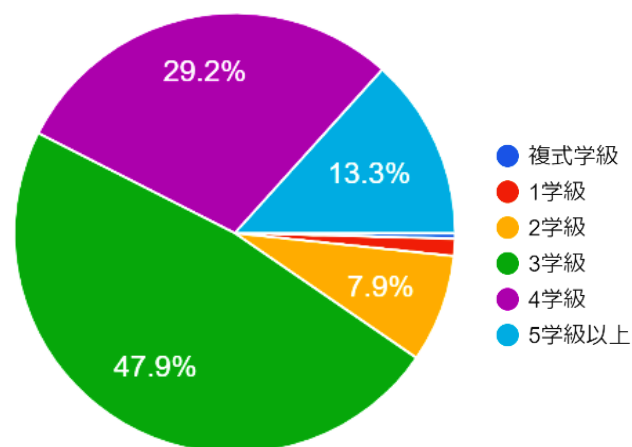
あなたのお子様が中学校へ進学したとき、中学校の1学級における生徒数はどれくらいの人数が理想だと思いますか。最もあてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	1	0.4%
11～20 人	24	10.0%
21～30 人	159	66.3%
31～35 人	56	23.3%
回答総数	240	100%

12 中学校について、お聞きします。

あなたのお子様が中学校へ進学したとき、中学校の一つの学年における学級数はどれくらいが理想だと思いますか。最もあてはまる人数を一つ選んでください。

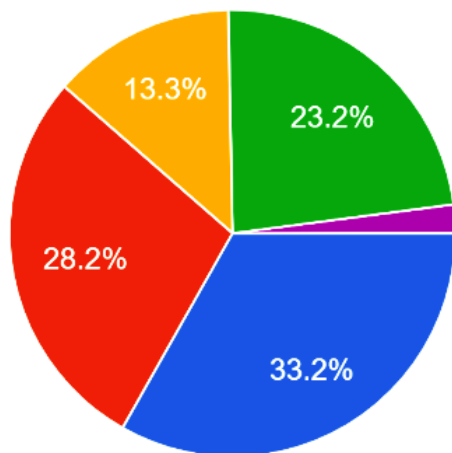


学級数	回答数	割合
複式学級	1	0.4%
1 学級	3	1.3%
2 学級	19	7.9%
3 学級	115	47.9%
4 学級	70	29.2%
5 学級以上	32	13.3%
分からない	0	0.0%
回答総数	240	100%

※ 保護者共通設問については、P.31 より掲載しています。

【みどり市立中学校2年生（義務8年生）の保護者集計結果】

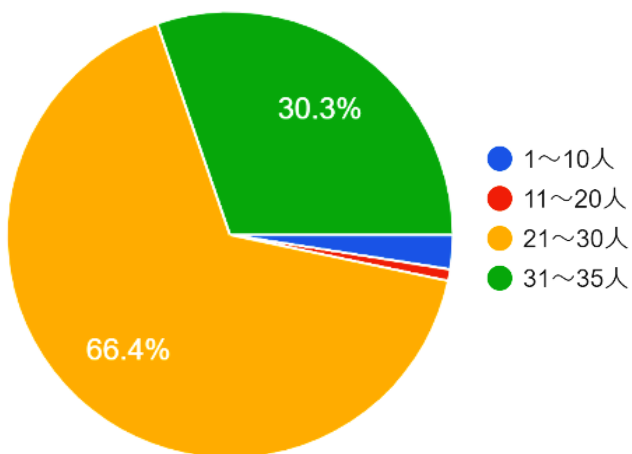
1 あなたのお子様が通っている学校名を選択してください。



- 笠懸中学校
- 笠懸南中学校
- 大間々中学校
- 大間々東中学校
- あずま小中学校（後期課程）

学校名	回答数	割合
笠懸中	80	33.2%
笠懸南中	68	28.2%
大間々中	32	13.3%
大間々東中	56	23.2%
あずま後期	5	2.1%
回答総数	241	100%

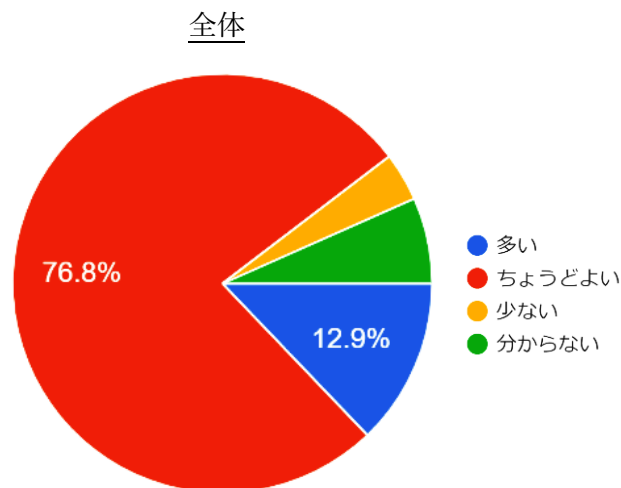
2 あなたのお子様の学級には、何人の生徒がいますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



- 1～10人
- 11～20人
- 21～30人
- 31～35人

人数	回答数	割合
1～10 人	6	1.8%
11～20 人	2	0.0%
21～30 人	160	65.4%
31～35 人	73	32.8%
回答総数	241	100%

3 お子様の学級の生徒数について、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。

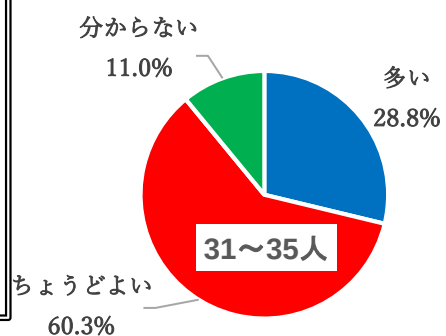
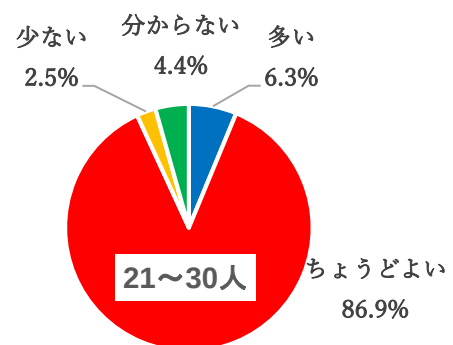
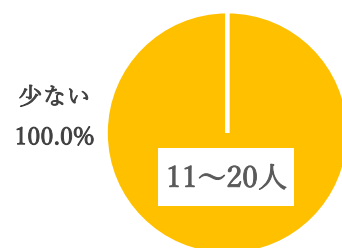
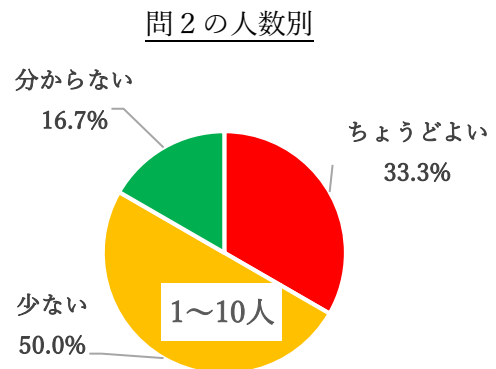


印象	回答数	割合
多い	31	12.9%
ちょうどよい	185	76.8%
少ない	9	3.7%
分からない	16	6.6%
回答総数	241	100%

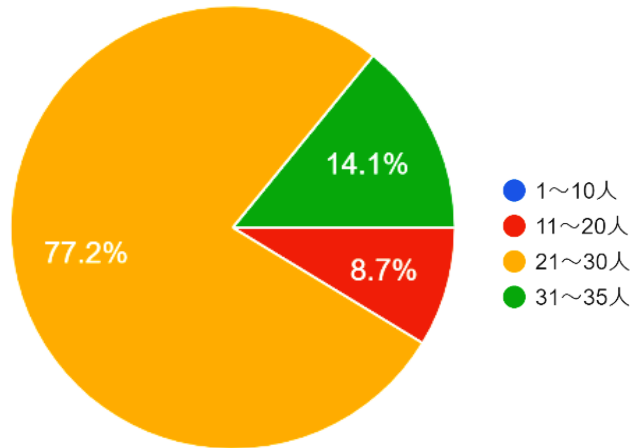
・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も割合が高く、次が「多い」となっている。

・問2で回答した人数別(右の4つのグラフ)に見ると21～30人と31～35人では「ちょうどよい」の割合が高いが、31～35人では「多い」の割合が他のグラフよりも高くなっていることが分かる。

・このことから、20人以下では「少ない」と感じ、21～35人までの人数が「ちょうどよい」と感じていることが分かるが、30人を超えると少し「多い」と感じる保護者の割合が高くなることが分かった。

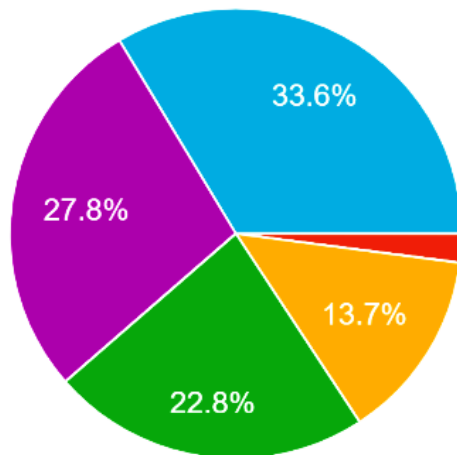


4 あなたは、中学校の 1 つの学級における生徒数は、何人くらいが適切だと思いますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1~10 人	0	0.0%
11~20 人	21	8.7%
21~30 人	186	77.2%
31~35 人	34	14.1%
回答総数	241	100%

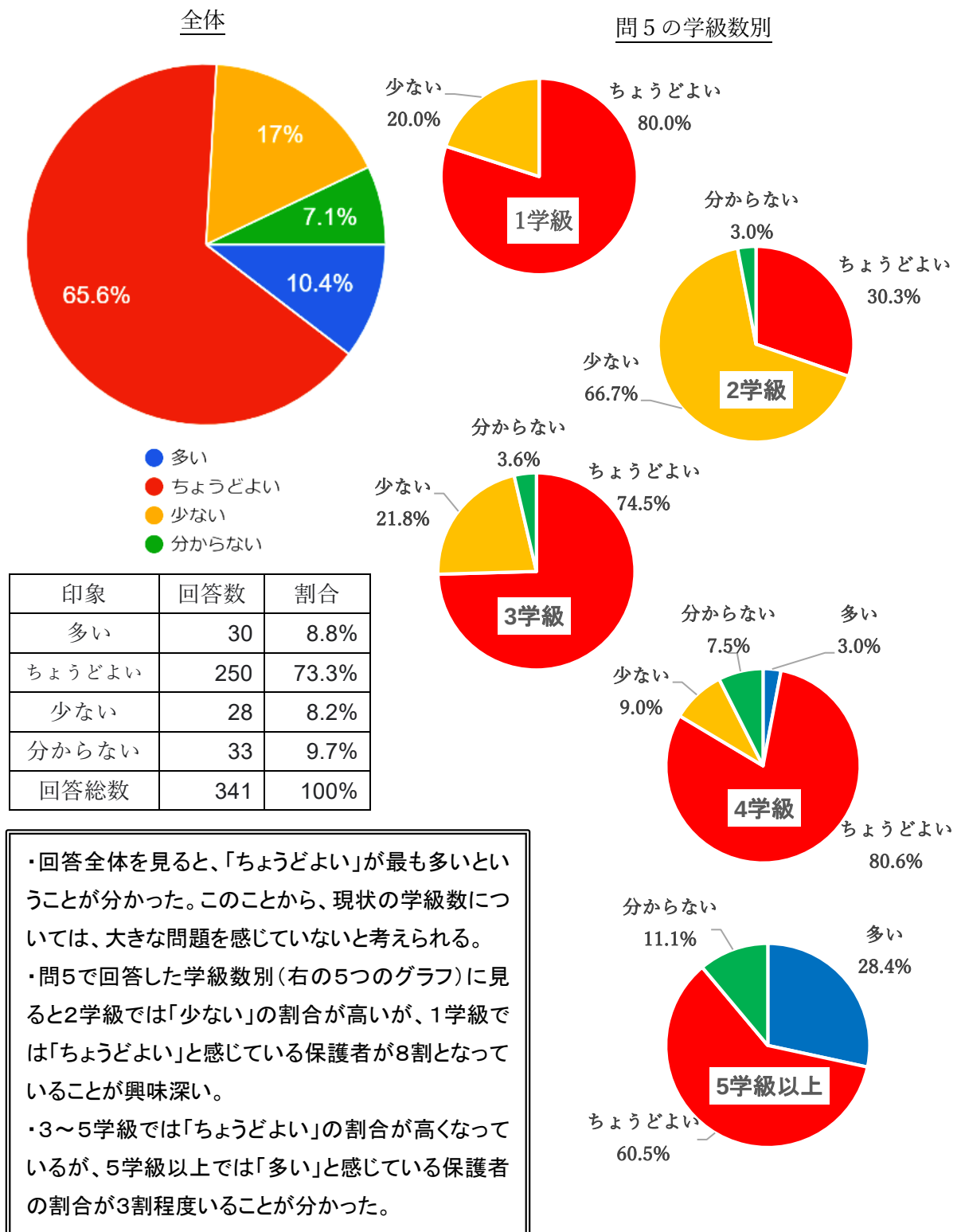
5 あなたのお子様の学年には、学級がいくつありますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



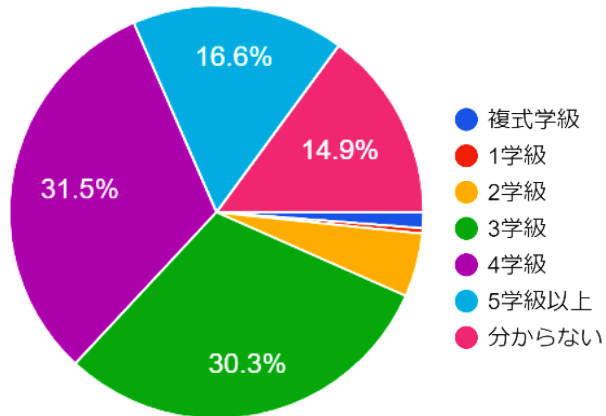
- 複式学級 ※二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	5	2.1%
2 学級	33	13.7%
3 学級	55	22.8%
4 学級	67	27.8%
5 学級以上	81	33.6%
回答総数	241	100%

6 学年の学級数について、あなたはどのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。

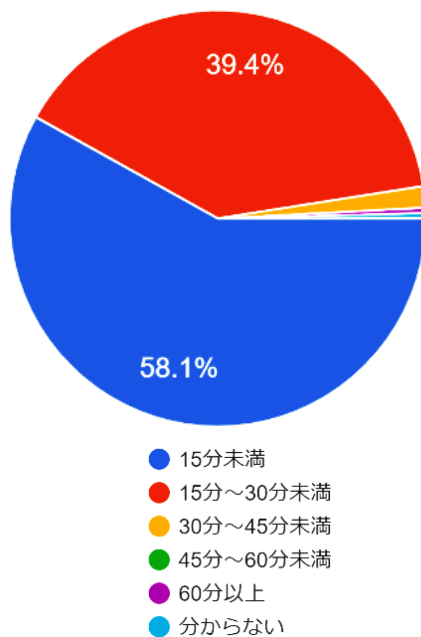


7 あなたは、中学校の一つの学年には、いくつの学級があればよいと思いますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



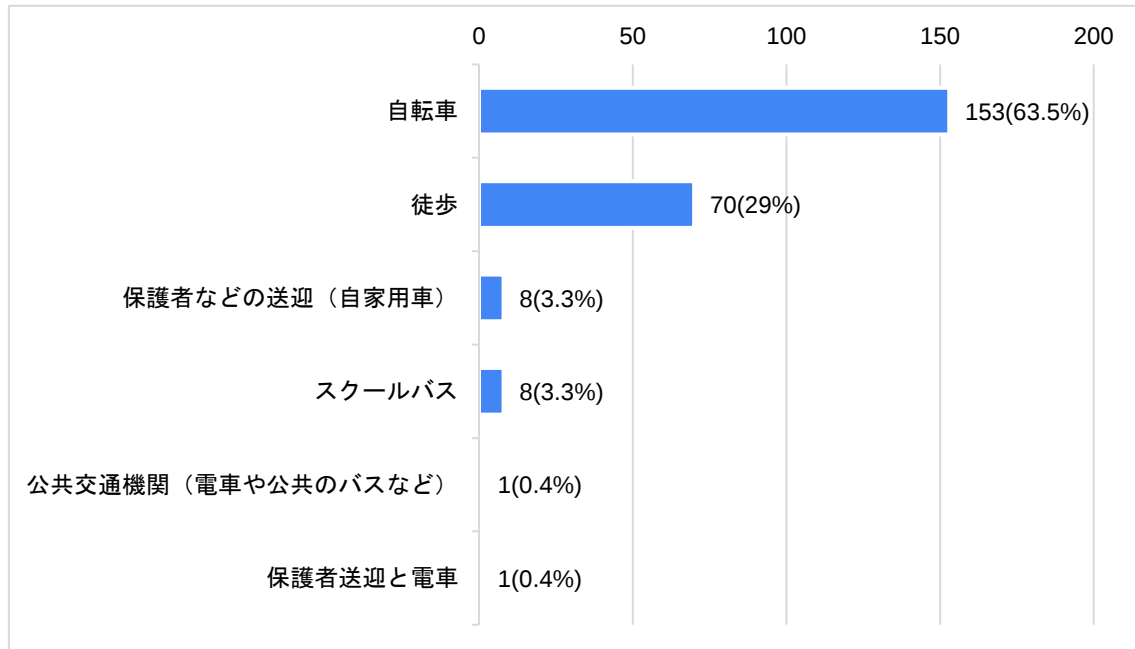
学級数	回答数	割合
複式学級	3	1.2%
1学級	1	0.4%
2学級	12	5.0%
3学級	73	30.3%
4学級	76	31.5%
5学級以上	40	16.6%
分からない	36	14.9%
回答総数	241	100%

8 あなたのお子様は、通学にどれくらいの時間がかかっていますか。あてはまる時間を一つ選んでください。

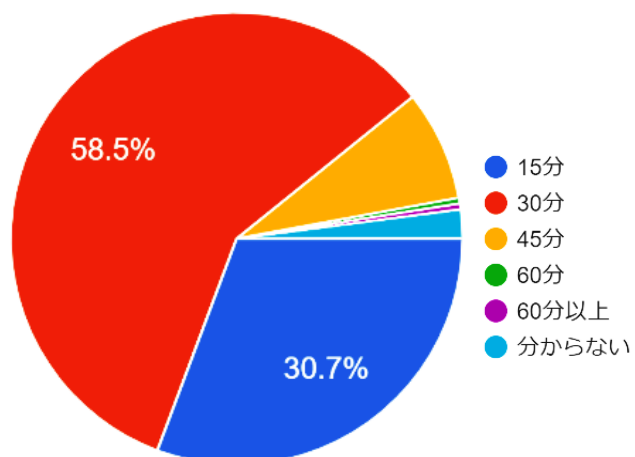


最長時間	回答数	割合
15分未満	140	58.1%
15分～30分未満	95	39.4%
30分～45分未満	4	1.7%
45分～60分未満	0	0.0%
60分以上	1	0.4%
分からない	1	0.4%
回答総数	241	100%

9 あなたのお子様の主な通学方法は何ですか。あてはまるものを一つ選んでください。

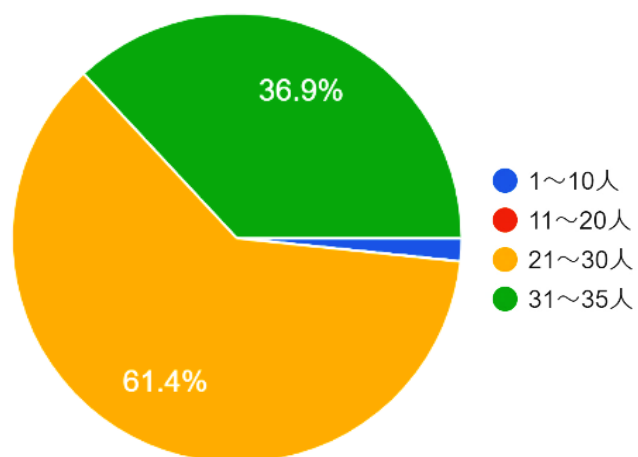


10 中学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。



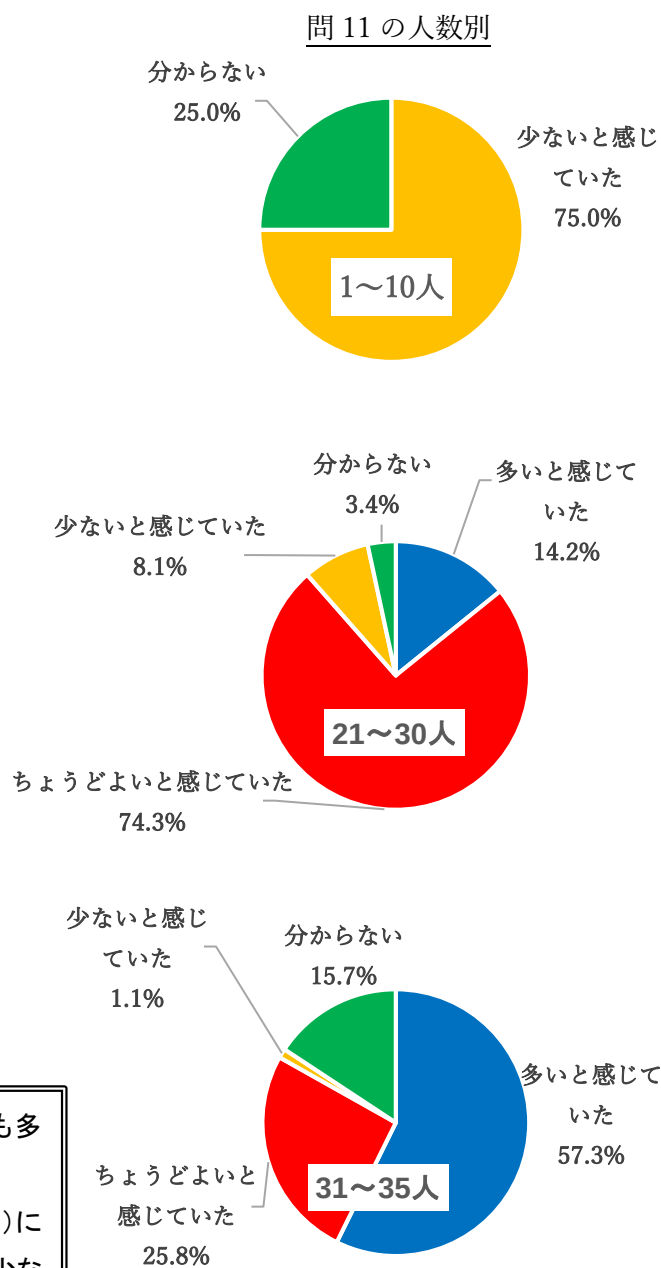
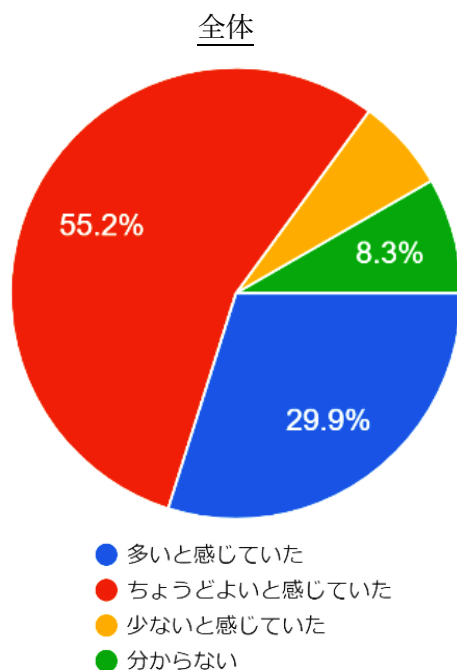
最長時間	回答数	割合
15 分	74	30.7%
30 分	141	58.5%
45 分	19	7.9%
60 分	1	0.4%
60 分以上	1	0.4%
分からない	5	2.1%
回答総数	241	100%

11 あなたのお子様が小学校の時のことをお聞きます。あなたのお子様が小学校 5 年生の時、お子様の学級には、何人の児童がいましたか。あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	4	1.7%
11～20 人	0	0.0%
21～30 人	148	61.4%
31～35 人	89	36.9%
回答総数	241	100%

12 11 で回答した 5 年生の時のクラスの人数について、どのように感じていましたか。
その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。



・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「多い」が2番目となっている。
・問 11 で回答した人数別(右の3つのグラフ)を見ると、10 人以下は4分の3の保護者が「少ない」と感じており、21～30 人では「ちょうどよい」が最も多い。また、31 人を超えると「多い」の割合が急激に高くなることが分かった。

13 12で回答したクラスの人数に関する印象について、その理由やその時に考えていたことなどを教えてください。（自由記述）

【主な理由やその時に考えていたこと】

クラスの人数	感じていた印象	その理由やその時に考えていたこと（要約）
1～10人	分からない	・特別支援学級で1人だった。
21～30人	多い	・人数が少ない方が先生の目が届きやすいのではないかと。 ・人数が多いと教室が狭く感じる。
	丁度よい	・集団での学習もでき、個別にも目が届く人数で良かった。 ・行事などがやりやすい人数。少ないとできないこともある。 ・教室に合った人数だった。 ・特に不便だと思わなかった。
	少ない	・友達が限られ、友達と上手くいかないときの逃げ場がない。 ・いじめから逃げられない。 ・活気が足りないように感じた。
31～35人	多い	・先生の目が行き届かず、きめ細かな指導ができない。 ・教室いっぱい机が並んでいて狭く感じた。
	丁度よい	・男女でこのくらいの人数がいないと気の合う子がいない。

※ 回答された理由の詳細は、以下に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

【理由やその時に考えていたこと（詳細）】

（1）1～10人

- ① 「分からない」と感じていた理由や考えていたこと
- ・特別支援級の病弱虚弱学級で1人でした。

（2）21～30人

- ① 「多い」と感じていた理由や考えていたこと

【先生の目が行き届かない】

- ・一人一人に先生の目が行き届いてない感じがした。
- ・生徒ひとりひとりに目が行き届きにくいのではないかと考えた。
- ・人数が多いと休み時間など担任の先生と関わる機会が少ない。

- ・人数が少ない方が先生が目が行き届き、子どもとの関わりも深まるのではないか。
- ・人数がもう少し少ない方が先生が目が届きやすいのではないかと感じました。
- ・低学年、中学年が少なかったので多く感じた。担任が目が行き届くのか、不安だった。
- ・一般的な人数かもしれないが、先生が一人で担当するには多いと思う。
- ・後ろの席だと、授業に参加できているかどうか不安に思ったから。
- ・勉強が分からない子がいても、進められてしまいそう。

【教室が狭く感じた】

- ・1クラスに30人は体が大きくなってくるので、教室が狭く感じた。(他2名)
- ・部屋の大きさに対して、机が詰め込み過ぎているように感じた。

② 「ちょうどよい」と感じていた理由や考えていたこと

【先生が目が行き届く等】

- ・集団での学習もでき、個別にも目が届く人数で良かった。
- ・人数が少ない分、クラスの子みんなと関わることができ先生が目も行き届いていた。
- ・先生に、よく子どもの様子を見ていただけた。
- ・少人数の方が先生が目が行き届いて良いと思う。
- ・先生も子供の事もちゃんと見ていると思う。
- ・先生が目が行き届く人数だと思う。
- ・先生方もクラス一人一人をよく見てくださっていたから。
- ・あまり多いと担任の先生がクラス全員を把握するのが大変だと思ったから。
- ・先生との間隔が丁度良いと思います。
- ・男女隔てなく仲良く、授業中の雰囲気も良かった。
- ・少人数学級は勉強が行き届きそうな感じはするが、学校生活の基本は集団行動だと思うので、いろいろな意見がのびのび言える学級であってほしいと思った。
- ・1人の先生が受け持ち、尚且つ今のあれこれうるさい世の中に対応するには大変だとは思いますが先生の経験値にもよりますから複雑でした。
- ・クラスがまとまっているように思えた
- ・先生が1人で対応できる最大の人数であり、グループディスカッション等が盛り上がるちょうどいい数だと感じた。
- ・クラスの人数は少ない方が先生が目が行き届くと思いますが、実際授業参観などで子供たちが楽しそうに友達と関わっているのを見れば人数が多い方がいいと感じますし、当時の人数はちょうど良かったと思います。
- ・今の35人くらいの人数では多いと思う。落ち着いて授業ができるのは25人くらい。
- ・班編成するには丁度良いと思う。
- ・多すぎず少なすぎずといった印象です。どちらもメリットデメリットがあると思う

が、ある程度の人数の中での生活の方が様々なことを学べる機会が多いような気がする
ので、ちょうど良い人数だったと振り返ってみて感じている。

- ・クラス替えもできるし、ちょうど良い人数だと思った。
- ・多すぎず良いと思った。
- ・多すぎず少なすぎずという感じがした。
- ・多くもなく少なくもなくちょうどよい。
- ・多過ぎず少な過ぎずちょうどいい人数だった。

【行事等】

- ・行事などがやりやすい。
- ・ある程度人数がいないと出来ないことも出てくるから。

【教室環境】

- ・30人くらいなら机がゆっくりおけるから。
- ・教室にあった人数でした。

【その他】

- ・特に不便だと思いませんでした。
- ・特に気になるようなことはなかったから。
- ・他を知らなかったから。
- ・ずっとその位の人数だったから
- ・20人クラスだと、男子10人女子10人。少し寂しい気がします。

③ 「少ない」と感じていた理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・友達に限られてしまう。友達と上手くいかないとき気持ちの逃げ場がない。イジメをしてくる子と同じ班になったりする。イジメから逃げられない。

【その他】

- ・活気が足りないように感じた。
- ・入学する時に転校や学区外の小学校に行く子どもがいるから仕方ないと思います。
- ・転校前の学校に比べて少ない（東京、千葉）。
- ・日直の順番が早く回って来るので嫌だと言っていました。

(2) 31～35人

① 「多い」と感じていた理由や考えていたこと

【先生が目が行き届かない】

- ・先生が目が行き届く人数を考えると、25名程度がよいと思います。
- ・30人以下がきめ細やかに子供たちを見られる。
- ・先生が一人一人と向き合えるにはあまり多くない方がよいと思う。
- ・人数が多くて授業が心配(分からない子はどんどん勉強が遅れていくのではないか)。
- ・学年が上がって3クラスが2クラスになったので人数が多くなった。3クラスで少人数の方がちゃんと見てもらえている感じがした。
- ・1学級35人だったので、授業も先生1人では十分とは言えない状況だった。
- ・25人を越えると担任の負担が大きい。
- ・人数が多いと先生が目が行き届かない。(他8名)
- ・給食準備も同じ時間の中で25人分の配膳をするのと35人分の配膳をするのでは状況がちがう。毎日の生活の中で、人数が多いが故、急かされることが多々あった印象。
- ・一クラスを形成するために一人足りないとのことで、結果一クラスあたりの人数が多かったので、一人一人を大切にする教育という意味では臨機応変に学級数を増やしても良いのではないかと感じておりました。
- ・人数は20人～25人が適当だと思います。
- ・もう1クラスあっても良いのではと思っていた。
- ・クラスがまとまりにくい。

【教室が狭い】

- ・授業参観の時など、保護者が教室内に入り切らず参観できない方もいた。(他1名)
- ・教室いっぱい机が並んでいて、狭く感じた。(他12名)

② 「ちょうどよい」と感じていた理由や考えていたこと

【友人関係】

- ・男女で考えてこのくらいいないと、気の合う子がいない。

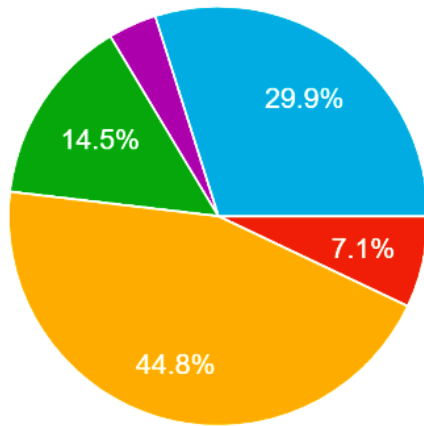
【その他】

- ・その時ちょうど良いと感じていたので、何も疑問に思わない。
- ・3クラスから2クラスになった。人数が増えてもちょうどよい感じだった。

③ 「少ない」と感じていた理由や考えていたこと

- ・無回答

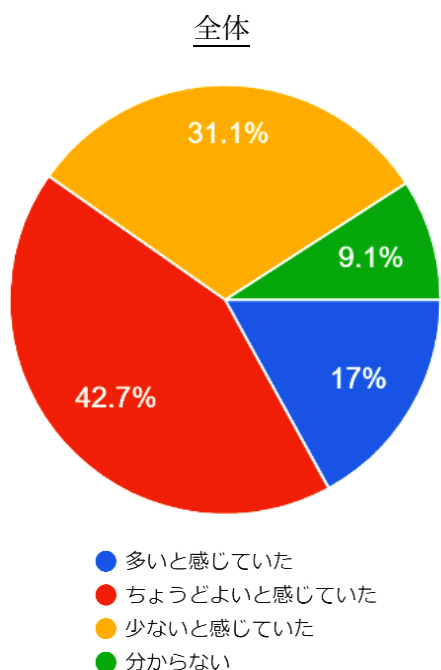
14 あなたのお子様が小学校 5 年生の時の学年には、学級がいくつありましたか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	17	7.1%
2 学級	108	44.8%
3 学級	35	14.5%
4 学級	9	3.7%
5 学級以上	72	29.9%
回答総数	241	100%

- 複式学級 ※二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

15 14で回答した5年生の時の学年の学級数について、あなたはどのように感じていましたか。あてはまる印象を一つ選んでください。



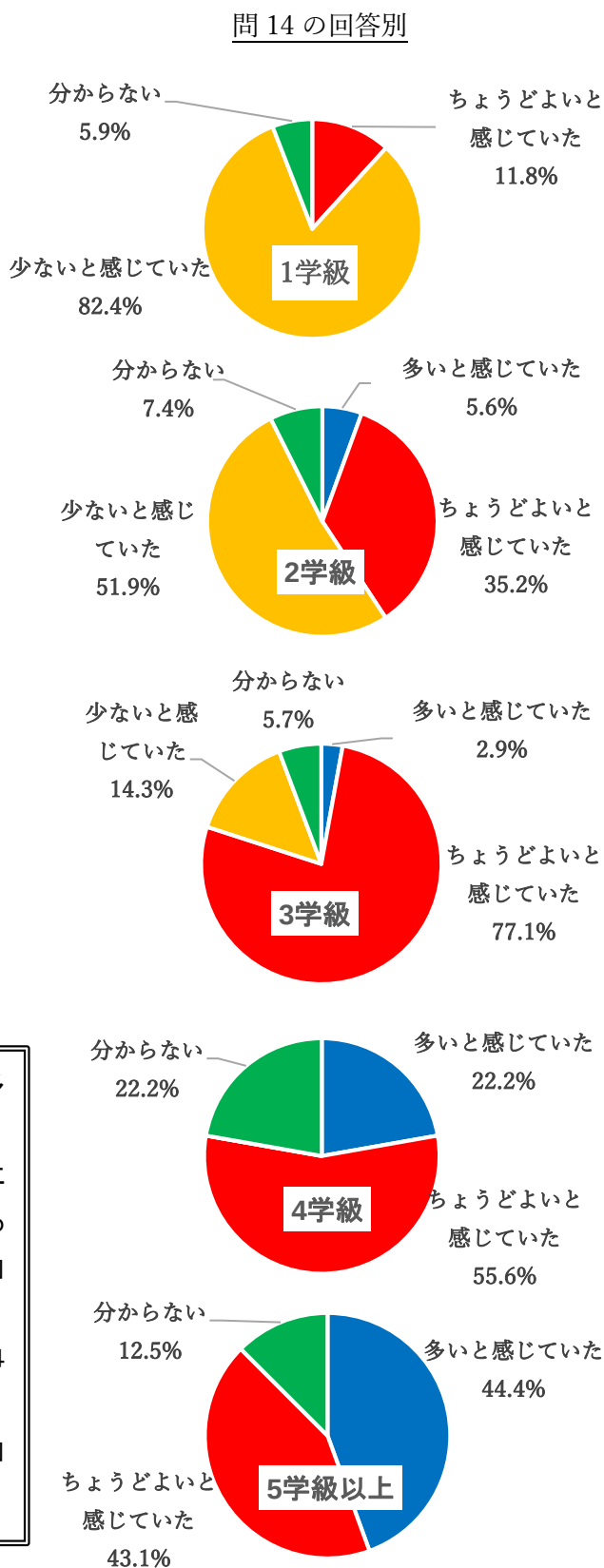
印象	回答数	割合
多い	41	17.0%
ちょうどよい	103	42.7%
少ない	75	31.1%
分からない	22	9.1%
回答総数	241	100%

・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「少ない」が2番目となっている。

・問14で回答した人数別(右の5つのグラフ)を見ると、2学級以下では「少ない」と感じている割合が高いが、2学级以上では「ちょうどよい」も多くなっている。

・3学級では「ちょうどよい」が8割弱を占め、4～5学級においても「ちょうどよい」が多い。

・4学级以上では学級数が増えるほど、「多い」の割合が高くなることが分かった。



16 15 で回答した学年の学級数に関する印象について、その理由やその時に考えていたことなどを教えてください。（自由記述）

【主な理由やその時に考えていたこと】

学年の 学級数	感じてい た印象	その理由やその時に考えていたこと（要約）
1 学級	少ない	・クラス替えがないので良い面もあるが、クラスに馴染めなくなった時、孤立してしまう事があるのではないかな。 ・クラス替えをしたいと言っていたので、2 クラスは欲しい。 ・学級数は少ないと思っていたが、通学時間がかかる別の校区にまで通わせるつもりはなかった。
	分からない	・最初は 1 クラスで少ないと思ったが、学年の違う児童とも関われ、仲良く出来て良かったと思う。
2 学級	多い	・5 学年から 2 クラスになり、教室に詰め込まれている印象があった。体が大きくなってくるので、教室が狭く感じた。
	丁度よい	・全員の顔と名前が一致して仲良くなれたから。 ・小学生は少ない方が先生の目が行き届きやすい。 ・学級数が少ないから、教諭はいつも忙しそうでした
	少ない	・3 クラスくらいあった方が、友達関係の幅が広がると思う。 ・いじめや何か問題がある場合に逃げ道が少なくなる。 ・クラス数が多い方が、先生同士が助け合えるのではないかな。 ・運動会など行事のクラス対抗が寂しい。 ・児童が教室でひしめき合う印象。参観日も保護者のスペースがない。感染症流行初期だったので不安が多かった。
3 学級	多い	・無回答
	丁度よい	・落ち着いて授業ができるのはそれくらいの人数ではないかな。
4 学級	多い	・宿泊の校外学習の時、人数が多過ぎて体験出来ない事があったため、残念な気がした。
5 学級以上	多い	・運動会などでは自分の子がどこにいるのか探すのが大変。 ・小学校は多くても 3 クラスくらいがちょうどよい。
	丁度よい	・クラスがたくさん分かれているほうが、イジメなどの問題も少なくなるのではないかな。

※ 回答された理由の詳細は、以下に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

【理由やその時に考えていたこと（詳細）】

（１）１学級

① 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

- ・無回答

② 「少ないと感じていた」理由や考えていたこと

- ・１クラスしかないのに 中学は 別れてしまう事。
- ・クラス替えがないので良い面もあるが、クラスに馴染めなくなってしまった時、孤立してしまう事があるのではないかと思う。
- ・クラス替えをしてみたいと言っていた。
- ・２クラスは欲しいと思った。
- ・学級数は少ないと思っていたが、通学時間がかかる別の校区にまで通わせるつもりはなかった。

③ 「分からない」と回答した保護者

- ・最初は １ クラスで少ないと思ったが、学年の違う子とも関われ仲良く出来てそれはそれで良かったと思います。

（２）２学級

① 「多いと感じていた」理由や考えていたこと

- ・５学年から２クラスになり、教室に詰め込まれている印象があった。
- ・体が大きくなってくるので、教室が狭く感じた。

② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

【先生、友達との関わり等】

- ・学年の児童みんなと仲良くなれる人数だった。
- ・２クラスくらいの方が全員顔と名前が一致して仲良くなれたから。
- ・少ない方が学びやすい、友達も作りやすい。
- ・少ないが、知らない子がいない
- ・小学生は少ない方が先生が目が行き届きやすいように思う。
- ・あまり多いとクラス替えなどの際に不安が大きいから。
- ・クラス替えも必要だと思います
- ・勉強内容が難しくなっているから、いろんな意味で先生との関わりや勉強の仕方など対応できそうだから。

- ・人間関係の基盤を作る小学生時代には、より多くの友達と関わりを持てることが大事だと思っているので、2学級以上あるのがベストだと思う。
- ・比較する学級が最低限あるのでああとと思います。
- ・クラス対抗など出来るから。
- ・親同士も交流できるちょうどいい数だった。
- ・学級数が少ないから、教諭はいつも忙しそうでした。

③ 「少ないと感じていた」理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・少ないので、学年全員が顔見知りで仲が良い印象。
- ・3クラスくらいの人数がいたほうが、友達関係の幅が広がると思う。
- ・3クラスくらいあると色々な同級生がいるので丁度いいと思っていた
- ・イジメをしてくる子から離れることができない。
- ・児童が少ないのはしかたないが、いじめや何か問題がある場合に逃げ道が少なくなる印象がある。
- ・1学級35人が2学級だったので、手のかかる子も分散させるのが難しい印象でした。20人台を3学級くらいが個人的にはありがたいです。
- ・クラス数が多い方が、クラスの一体感も芽生えるのかなと思います。
- ・クラス数がもう少し多ければ担任の先生の数が増えて、先生同士が助けあえるのではないかと感じました。

【学校行事等】

- ・運動会など行事のクラス対抗が寂しい。
- ・競争心がなくのんびりしている。
- ・クラス対抗行事が盛り上がらない。
- ・行事や催しなど寂しく思う。
- ・行事などのクラス対抗は、たくさんクラスがあった方がやりがいがあると思う。
- ・学年行事や運動会など、2学級より3学級の方が楽しみが増える。

【感染症対策】

- ・ちょうどコロナの流行が始まった時だったので、あと1クラス増えてくれたら、感染への不安を感じず過ごせた。
- ・児童が教室でひしめき合う印象。参観日も保護者のスペースがない。感染症流行初期だったので不安が多かった。

【1学級の人数、その他】

- ・3学級だったのが、1人転校してしまい2学級になったと記憶しています。減ってしまったからか、2学級は少ないと感じていました。
- ・あと1人で3クラスだったこともあり、少ないと思います。
- ・児童の人数は増えて欲しいと思いました。
- ・3学級でも良いと感じていた
- ・学級数は決まりがあると思っていたので、何も思わなかった。
- ・3学級の時があったから
- ・子供の人数が少なくなったなあと思っていた。

(3) 3学級

① 「多いと感じていた」理由や考えていたこと

- ・無回答

② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

- ・落ち着いて授業ができるのはそれくらいの人数ではないか。

(4) 4学級

① 「多いと感じていた」理由や考えていたこと

- ・宿泊の校外学習の時、人数が多過ぎて体験出来ない事があったため、残念な気がした。

② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

- ・それが普通だと思っていた。

(5) 5学級以上

① 「多いと感じていた」理由や考えていたこと

- ・1学年の人数が多く、運動会などでは自分の子がどこにいるのか探すのが大変なくらいでした。小学校は多くても3クラスくらいがちょうどよい気がします。

② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

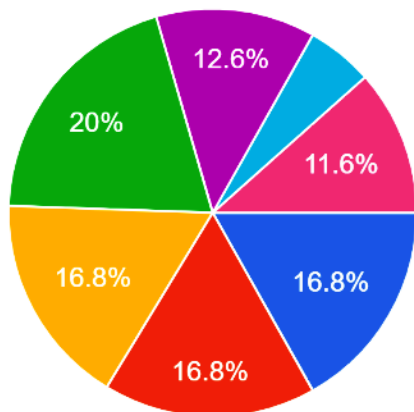
- ・クラスがたくさん分かれているほうが、イジメなどの問題も少なくなるのではないかと思いました。
- ・子供達の間人間関係を知る上で良いと思った。

- ・自分が小学生の時は6クラスあったので、1クラス減ったくらいがちょうどいいと思います。
- ・多い方が行事で盛り上がると思います。
- ・特に問題ありませんでした。
- ・学年人数から、そのくらいのクラス数にはなっていたから。

※ 保護者共通設問については、P.31 より掲載しています。

【未就学児の保護者集計結果】

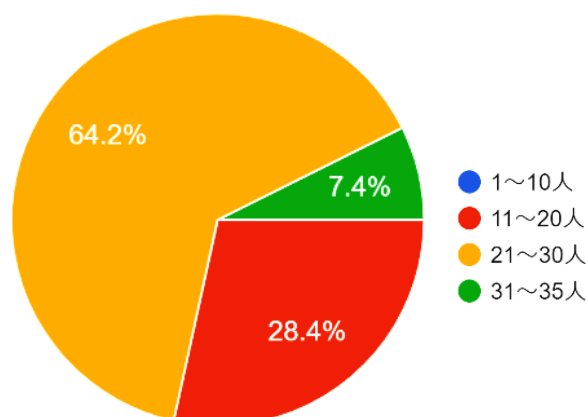
1 あなたのお子様が入学する予定の小学校名を選択してください。



● 笠懸小学校
 ● 笠懸東小学校
 ● 笠懸北小学校
 ● 笠懸西小学校
 ● 大間々北小学校
 ● 大間々南小学校
 ● 大間々東小学校
 ● あずま小中学校（前期課程）

学校名	回答数	割合
笠懸小	16	16.8%
笠懸東小	16	16.8%
笠懸北小	16	16.8%
笠懸西小	19	20.0%
大間々北小	12	12.6%
大間々南小	5	5.3%
大間々東小	11	11.6%
あずま前期	0	0.0%
回答総数	95	100%

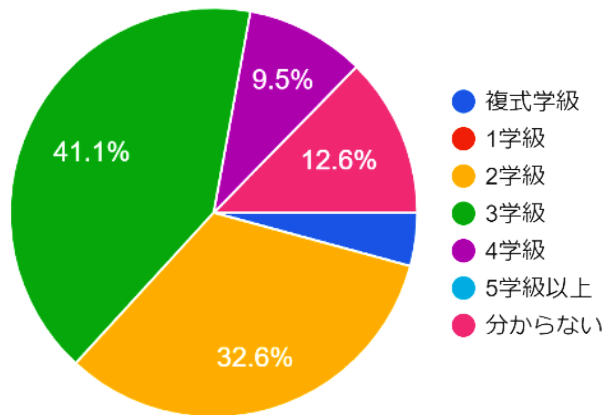
2 あなたは、小学校の1つの学級には、何人くらいの児童がいればよいとお考えですか。あてはまる人数を一つ選んでください。



● 1～10人
 ● 11～20人
 ● 21～30人
 ● 31～35人

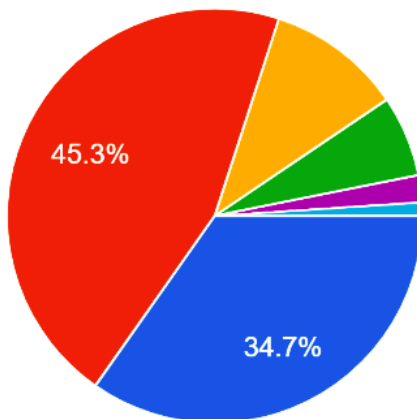
人数	回答数	割合
1～10人	0	0.0%
11～20人	27	28.4%
21～30人	61	64.2%
31～35人	7	7.4%
回答総数	95	100%

3 あなたは、小学校の一つの学年には、いくつの学級があればよいとお考えですか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	4	4.2%
1 学級	0	0.0%
2 学級	31	32.6%
3 学級	39	41.1%
4 学級	9	9.5%
5 学級以上	0	0.0%
分からない	12	12.6%
回答総数	95	100%

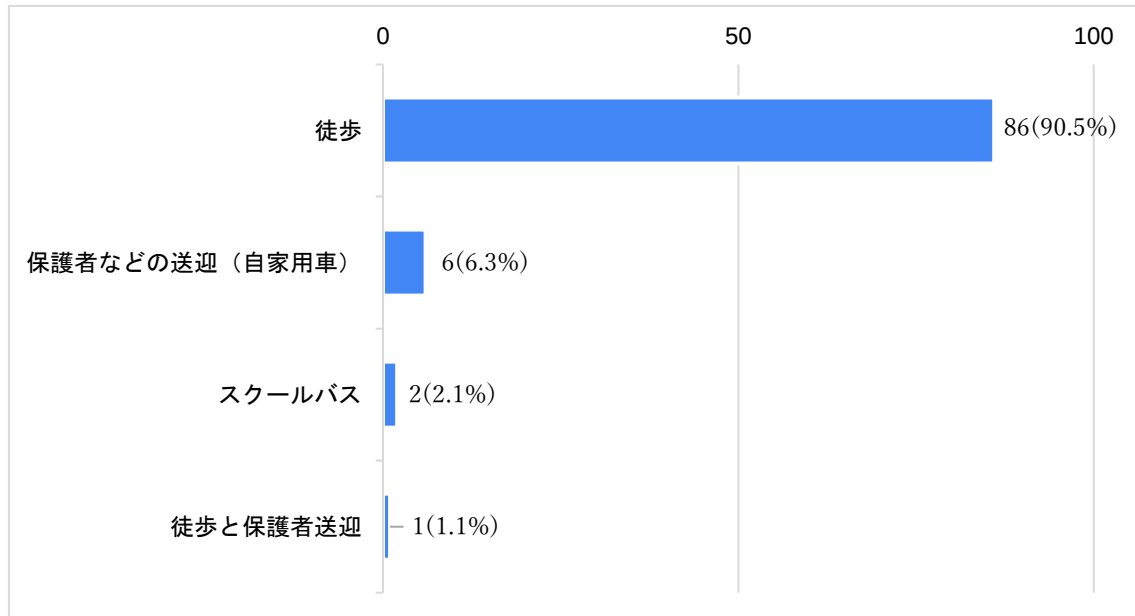
4 あなたのお子様の通学にはどれくらいの時間がかかる見込みですか。あてはまる時間を一つ選んでください。



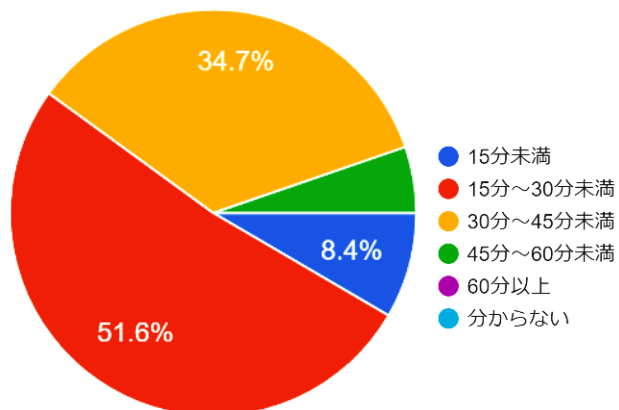
最長時間	回答数	割合
15 分未満	33	34.7%
15 分～30 分未満	43	45.3%
30 分～45 分未満	10	10.5%
45 分～60 分未満	6	6.3%
60 分以上	2	2.1%
分からない	1	1.1%
回答総数	95	100%

- 15分未満
- 15分～30分未満
- 30分～45分未満
- 45分～60分未満
- 60分以上
- 分からない

5 あなたのお子様の通学方法は、主に次のどの方法になるとお考えですか。あてはまるものを一つ選んでください。

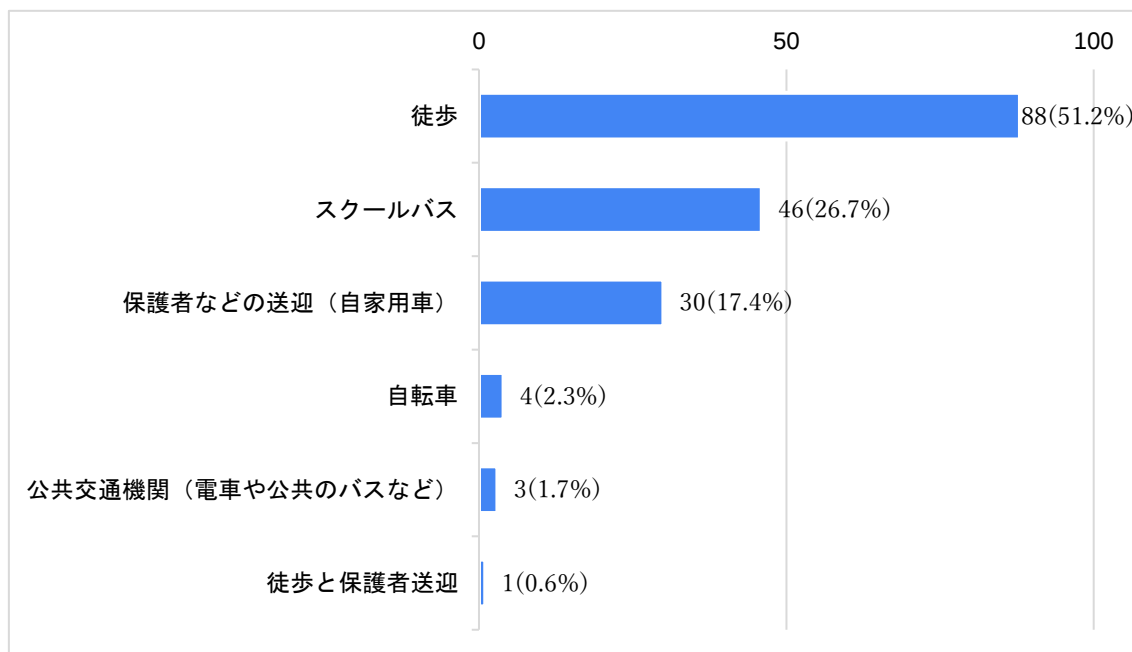


6 小学生にとって通学の限度（最長）と思われる時間は次のどれですか。最もあてはまるものを一つ選んでください。



最長時間	回答数	割合
15 分	8	8.4%
30 分	49	51.6%
45 分	33	34.7%
60 分	5	5.3%
60 分以上	0	0.0%
分からない	0	0.0%
回答総数	95	100%

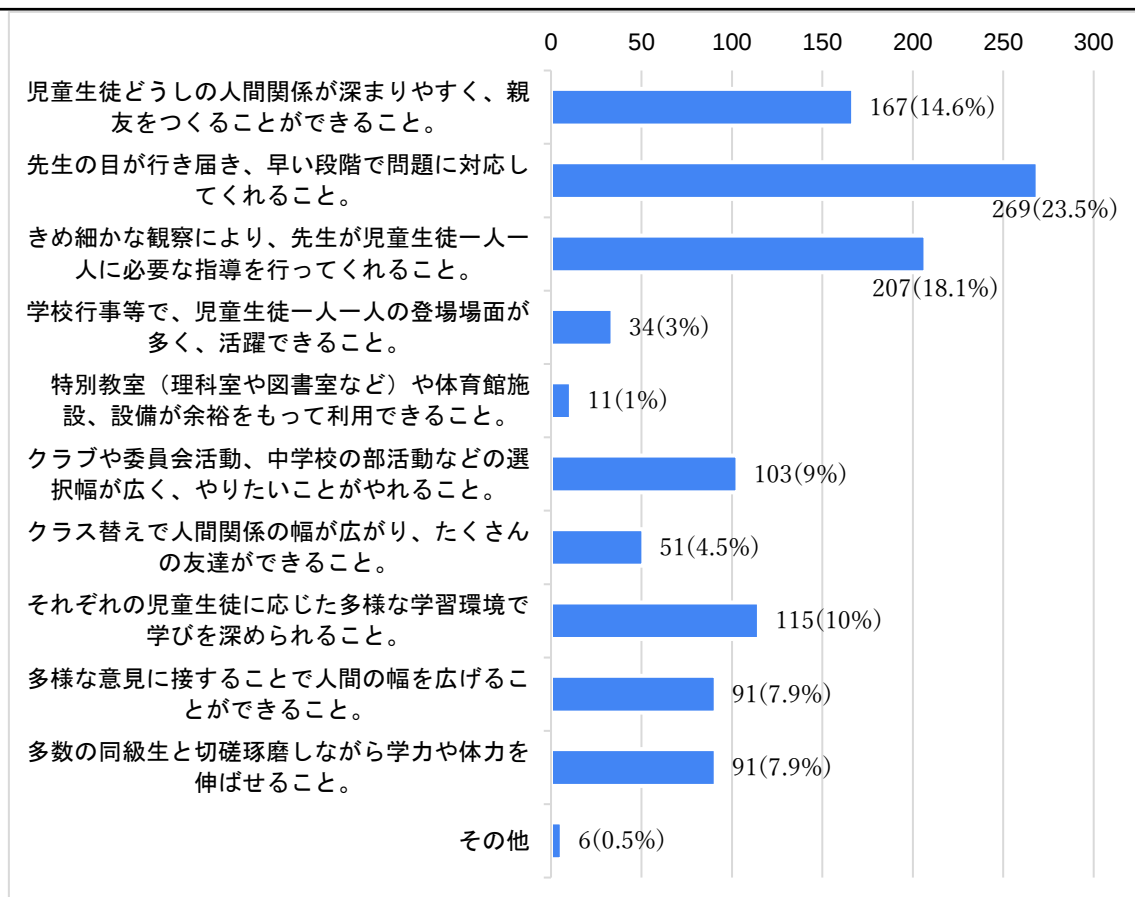
7 小学生が通学するために、適切な通学方法はどれだと思いますか。あてはまるものすべてにチェックしてください。(複数回答あり)



※ 保護者共通設問については、P.31 より掲載しています。

【保護者共通設問 集計結果】

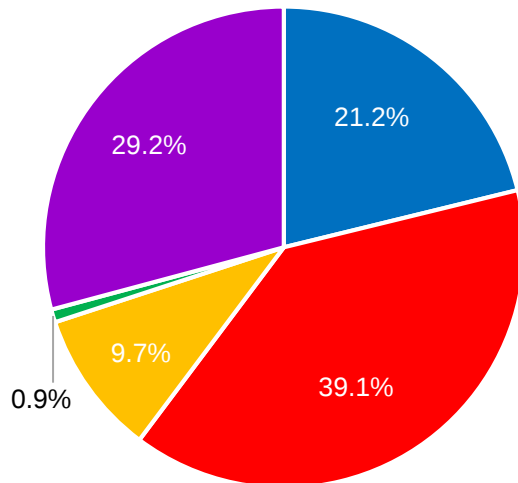
あなたが小学校や中学校に期待することは何ですか。考えに近いものを次の選択肢から二つまで選んでください。三つ以上ある場合でも、上位二つに絞ってお答えください。選択肢の中に答えがない場合や、その他の考えをお持ちの場合は「その他」にチェックし、記述欄にご記入ください。



【その他】の意見

- ・自分の好きな事や得意なことを見つけ伸ばせること。
- ・生徒、先生との関わりの中でコミュニケーション能力を養い、社会に役立つ人に成長出来る教育を期待している。
- ・デジタル教科書の移行やタブレット学習の充実。
- ・どうしても苦手な子とは、クラスを別にするなどの配慮をしていただくことで、生徒が通いやすい環境作りをしていただきたいです。
- ・個ではなく、集団を学ぶ。
- ・親や先生と子供が喧嘩しても、子供は友達と仲良くしてほしいです。タバコ、お酒、万引きなど、法にふれるトラブルなら、親だけでも相手親も呼んで話し合いをした方がいいと思います。先生や育児の専門家やお世話になった恩師、警察の立ち会いも入れて話してもいいと思います。

みどり市では、小中学校の小規模校化への対応として、これまでに学校の統合（２つの学校を１つにまとめること）や小学校と中学校を合わせた義務教育学校（例：あずま小中学校）への移行を進めてきました。このような対応についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



● 賛成
● どちらかという賛成
● どちらかという反対
● 反対
● 分からない

・「賛成」「どちらかという賛成」が 60.3%
・「反対」「どちらかという反対」が 10.6%

みどり市の教育環境の充実や今後の学校規模の適正化・適正配置等についてお考えになっ
ていることがありましたら、ご自由にお書きください。

【学校規模の適正化・適正配置に関して】

①適正化の方法等に関するご意見

- ・通学距離等を考えると子供にも負担がかかるため、統合のほか、小規模校を活かした教育も考えてもらいたい。
- ・生徒数が小中学校もないから、小規模化はありだともいますが、人数が双方ある程度いる場合は別々でいいと思います。小学生は小学生の生活、中学生は中学生の年齢に合った集団活動をすべきだと思います。人数がかなりいない場合は統合してもいいと思いますが、校舎とか、校庭は別個でそれぞれあるほうが年齢にあった遊びをできると思います。

- ・子供の住んでいる場所や環境、教育の質に地域格差がなるべく出ないように、適正化を行って行って欲しいと思います。
- ・学校のある位置の周辺に人が集まり、家ができ、地域があります。学校の統廃合により、地域から学校がなくなったところは、途端に人口が減り、家がなくなっていくことを考えると、簡単な統廃合はして欲しくないと思います。地域への影響を考えた配置も検討の材料として頂きたいです。
- ・早めの対策で、統合等をスムーズに行なって欲しい。
- ・案外、子供達は環境に順じていると思うのですが環境の変化が急にがあるとストレスになるように思います。ストレスをかけずにクラス編成してもらえたり、学校を変更出来たりしたらよいと思います。

②通学時間・通学方法等に関するご意見

- ・子供の人数が減ってきているので統合も仕方ないと思いますが子供達の通学が大変になるのはかわいそうだと思います。あと子供の母校がなくなるのは寂しいです。
- ・通学時間が各々で差がなければよいと思う。
- ・統合によりスクールバスの対応だと児童、生徒に時間的な無理が生じてしまう。朝も早くなり帰りも遅くなってしまうなど。
- ・統合等により通学時間が長くなることは毎日のことなので賛成できない。
- ・自分の足で通える所に行きたい
- ・統合や義務教育学校への移行は賛成ですが、通う距離が長くなることが心配です。距離が長くなるのであればスクールバスなど対応を望んでいます。
- ・大規模校の分離については、賛成できるが、通学路の整備がなく、危険な箇所が多いと思う。
- ・適正化・適正配置も大事ですが、通学にかかる時間も大事だと思います。小学生から長い距離を通学させたりするのは、あまり良くないと思います。人数が少ない地域での対応は難しいと思いますが、過疎にならない対応も必要です。
- ・学校までの距離があるご家庭もあるのでスクールバス等の送迎システムがあると便利というのと、防犯対策としてもあると安心。
- ・草木などの山間部を除き、幼稚園、小学校は子供の足で通学できる位置が望ましいと考える。また親の共働き率増加に伴い PTA の運営は破綻している事からシルバー人材を活用するなど、PTA 活動の分離が必要と考える。

③学年の学級数や学級の人数に関するご意見

- ・それぞれの学校が同じ位の人数になるように区の分け方を見直す。1クラスの人数を減らし先生が目がいき届くようにする。
- ・4～5クラスがちょうどいい。2クラスになったら友達幅が広がらない。また、運動

面、勉強面で切磋琢磨するには人数が少ないように感じる

- ・ 1校の人数が減っても学級の人数が多ければ学習や生活上の問題が出てくると思う。
- ・ クラスの人数が多すぎると、やはり先生が目が届かない。
- ・ 一人一人に目がいくように適正に配置してください。
- ・ 低学年は 25 人以下で対応し、小学校の基礎を丁寧にしっかり固めて欲しい。
- ・ 多様化している社会の中で、学校統合や、人クラスが多くなる事で、目の行き届かない事が多くなるのではないかと不安があります。小中一貫も、人間関係の形成がうまく行っていれば良いですが、そうで無い時に不安があります。
- ・ 子供達がより学習しやすく、学校生活を送りやすくするために学級の人数は現在より少なくして欲しい。小さくて手が掛かる 1・2 年生だけでなく心や身体が成長してきた高学年だからこそ少人数で目を行き渡らせるべきだと思います。
- ・ 1 学級の人数を 20 から 25 人程度にして欲しいと願います。
- ・ 今は気になる児童が多いなかで 1 クラス 36 人は多い様に思います。教員不足もありますが児童全体が昔とは変わってきている中できめ細やかな指導は難しいし、教員も負担であり児童にも学習面で手を掛けてもらえないような状況になってしまうのだと感じます。特にみどり市は発達に関しての対応が遅れていると言う声を良く聞きます。職員も児童も大変だと思います。そういったことを考慮して適切な配置をして欲しいと思います。
- ・ 教員不足は大変ですが 3 クラスの人数に満たないから 2 クラスにまとめて 35 人以上にするのは多いと思います。教員も疲弊するし子どもにも負担があると思います。
- ・ 以前より気にかかる子供の数は増えており、クラスの数が多いと指導が行き届いていないと感じる。また、流行性の疾患についてもクラスに余裕がない状況では感染もやむを得ないと思う。
- ・ 個人、個性を大切にしているからこそ、個々を大切に 1 学級は少人数で学級数は増やして団結力や集団での助け合いなども身につけてもらいたい。
- ・ 今現在小学校で、あと 1 人増えればクラスが増える学年があり、クラスの数が多いと先生が目が行き届いてなさそうだなと思う時があります。学校の事情などあるかと思いますが、人数だけでクラスの数を決めるのではなく、先生の負担を減らし、ゆとりをもったクラスの数・人数に出来たら子供たちのためにもなるのかなと思います。
- ・ 先生の仕事量の負担を考えると少人数の方がいいのではと思っています。
- ・ 子供の人数が少ないのであれば（統合等も）仕方ないなと思います。

④地区別のご意見

- ・ 大間々の中学校は、1 つに統合する。
- ・ 大間々南小、北小は人数が少ないので、統合すべきだと思う。
- ・ 大間々東中、大間々中は人数が少ないので、部活動や学校行事などにおいて活気がない

ように思う。大間々に中学は1つに統合すべきだと思う。

- ・小学校、中学校は大間々で一つでもよいのではないかと思います。通学にはバスを最大限活用するのもいいのではないかと思います。
- ・小学校や中学校で生徒数が少なく、クラブや部活を選ぶことに制限があると思います。大間々地区として、小学校も中学校も1校にして、学習面の向上や部活の発展をしていった方がいいと思う。
- ・学校が廃校するとその地域の活力が失われると感じます。特に大間々地域は人口減が進んでおり、仮に大間々南小学校を廃校するならば、大間々中学校と大間々東中学校を統合し、大間々南小学校の跡地に移転するなどしてもらいたいです。
- ・今年の1年生は全く違いますが、大間々南小卒の子は中二デビューという言葉があるように、中一の時は大人しい印象があります。少ない学校の子が、さらに2つの学校に分かれるので、中学校区で小学校があるとよいと思います。また、少人数の大間々南小を存続させるのは税金の無駄遣いだと思います。大間々南小の分を他の学校に充てて、よりよい教育環境にすべきです。財政難なのに、子どもの人数の少ない学校を存続させておく意味が分かりません。クラス替えもなく、ずっと代わり映えない仲間にいるのは、人間関係のトラブル対応にも不適切だと思います。
- ・あずま義務教育学校の子が大間々北小に通えてもいいのではないかと思います。
- ・少子化に伴い、子供同士の交流、親同士の交流が少なくなってしまうことは仕方ないことだと思います。今、あずま小中学校が選択できるようになっていますが、遠いこともあり、少しもったいない気がします。近ければ行かせたかったです。
- ・西小学校は本当に必要だったのか疑問です
- ・なぜ笠懸西小学校を作ったのか、とても疑問に思う。思っている人が多い。もっと子供たちや地域の方々のためになる施設にできなかったのか。
- ・少子化が進んでいる中で西小を新設したのは失敗だと思いました。人数が減ったのが原因ではなく、笠小も西小も活気がなくなってしまったと思います。
- ・笠懸西小が笠懸小と近すぎることに疑問を抱いています。六区の児童が小学校まで遠すぎるがあるので笠懸小の移動を考えて欲しいです。
- ・少子化が進む中で統合する学校が多いのにも関わらず、今更新しい小学校を作り税金の無駄遣いとは思わない。いい加減にして欲しい。
- ・今更ですが、笠懸西小への学区や位置がおかしかったように思えます。子供の事を考えたこれからになってほしいなと思います。
- ・笠小と笠西小が近すぎる。児童数が減少傾向にあるのに分離は必要だったのか。
- ・今回、笠懸西小を開校し通学範囲をもう少し考え、配慮があっても良かったと思う。
- ・少子化で小規模校化をしているにも関わらず、笠懸西小を建設した意味がわからない。
- ・児童が多いなどの理由で西小を作ったのかもしれませんが、友達はたくさんいた方がいいし、今まで笠小に通っていたのに新しい学校に通う他の子供の姿を見ると、笠小に

通う子供は綺麗な学校がいいなどと言う事があるので、これから児童は減る一方だと思うので学校を増やすなら今ある学校を綺麗に直したりしてもらった方がよかったのではないかと思います。

⑤その他のご意見

- ・ 同じ年頃の子供との交流が成長の過程においてとても大事だと思っているので少子化に伴いその都度適正な配置はとても大事な事だと思う。
- ・ 子どもが楽しく通えるよう、保護者が安心して送り出せるよう、環境を整えていただければ、学ぶ場所が変わっても、配置等に変更があっても、賛成を得られるのではないかと思います。
- ・ (義務教育学校など) 年齢の幅が広がれば、低学年は高学年を目標にして憧れを抱き、人への信頼など植え付けやすい悪い事もあると思う。そこは大人や学校が考えるべき。
- ・ 統合するにあたってのメリットとデメリットを理解する為に、何かしらのアクションをして欲しいです。
- ・ 近隣市町村に付度する必要なし。
- ・ 子供たちが安心して授業が受けることができるような環境を整えてほしい。
- ・ 少子化が進み規模が小さくなっていくことは仕方ない事だと思います。教育環境とは、いつも近くにいる先生方の子供に対する対応も1つだと思っています。
- ・ 子供の数が減り、小規模校化が進む中、子どもたちの学びの充実という点では、学校間交流などを積極的に取り入れてみてはどうかと思います。みどり市内の小学校同士でも、他市・他県の学校でも、今はリモートでの交流もできますから、学び合いのチャンスになる可能性は高いとおもいます。
- ・ 適正配置によって、生徒の基礎学力の定着や、教諭の負担が減ると良いなと思います。
- ・ 地域を知り、世代を超えて集団の中で人との関わりを学べる場として配置されると良いと考えます。

【みどり市の教育に関して】

①教育環境や教育内容全般についてのご意見

- ・ 子供の教育が充実したものとなるように、ご尽力をお願いします。
- ・ 給食費の無料や ICT 機器の充実など、桐生市に比べてみどり市の方が子どもの教育に力をいれてくれていると感じる。教育長さんの印象も良い。外部人材などを積極的に活用しながら広い視野をもった子どもを育ててほしい。
- ・ 教育環境はいいと感じています。これからもよろしくお願い致します。
- ・ 今の教育環境で、特に問題なく過ごしていると思うので意見する事はない。

- ・先生だけでなく、地域の人や教育分野の学びをしている学生などを活用して、多様な学習方法に触れて学べる環境があると、児童の可能性が広がると思う。
- ・人間性の向上に重点を置いた教育。通学距離が遠い近いに関わらず、安心安全な通学路の整備。児童、生徒ひとりひとりに目が向けられる教育環境と教職員の配置。社会情勢の変化にも適応できるような教育。
- ・テストのための勉強を学ぶことと、生きることを学ぶことのバランス。地域との協働。
- ・小学校から中学校へ上がり、個人差はあるが幼稚なお子さんもいるので、教育的指導しつつ生活指導をしてほしい。
- ・水泳について、気温の上昇により中止が多くなっているのでできていない事が気になります。命を守るためにも泳げる事は大切だと感じています。命を守るためにとスイミングに通わせていますが、金銭的にとても厳しいです。学校でもそれなりに泳げるよう対応（スイミングスクールに外注など）していただけると嬉しいです。泳げる子、泳げない子の差が大きい気がします。
- ・何でもリスクのあることは省き、子どもの経験を奪っていくやり方に疑問を持っています。大変だからと無くすのではなく、どうしたらできるかを考えていけるといい。保育もだけど、もっと子どもの育つ場への投資を市に望みます。
- ・学校では基礎の基礎程度しか身につかないような今までのような学校のあり方ではなく、学校に行けば習い事に行かなくても個々の得意なこと、やりたい事が身につくようになるくらいの教育が出来るようになって欲しいと思います。そういう面では、あずまのような少人数で小・中学校一貫の学校はいいと思いますし、あまり人数を多くせずに個々に細かく対応してくれるような学校の方が有り難いです。
- ・あずま小中のような小規模学校がある事の認知度が低いと思います。学区外の通学方法の整備などしっかりしてほしい。スクールバスの対応など。あとは税金で作ったボラダリング施設を部活などで利用するなど活用をして頂いた方が良いと思います。
- ・学校によって学力にかなり差が出るのは何故だろうかと思う。人数が少ない学校のほうが、先生から手厚い指導が受けられるのだろうか。もちろん人数が多くていい所もある。（友人関係のトラブルがあった場合、次年度は別のクラスにできるなど）
- ・支援学級、通級にも力を入れてほしい。通級は他の学校からも通っていて人数が多く余り通えないと言われました。

②タブレットなどのICTを活用した教育についてのご意見

- ・みどり市はタブレットを活用したIT教育に力を入れているので、ぜひ保護者への連絡も取り入れてほしい。例えば懇談会のオンライン化やクラスルームを保護者のスマホから見られるように等。ITが進んでいるのに保護者が把握している情報が減ったように思う。
- ・みどり市からタブレットを借りているが学校側が使いこなせていない。タブレットで

宿題や連絡事項、授業をオンライン化して不登校や学力低下への対策をしてほしい。

- ・わからない問題をわからないままにするのではなく、しっかりとわかるよう指導してもらいたい。
- ・中学校のオンライン授業制度が整っていない。
- ・先生の質の向上。ITの使い方の向上。机が小さい 教科書、ノート、資料集、PC と広げられない。

③教職員や専門家の配置等についてのご意見

- ・グローバル化社会により対応できるよう、外国人教師の配置を増やすことを希望。将来を見据えた教育のために、企業からの役員講師に体験談を講義してもらうなど、多種多様な体験会がもっと必要と感じる。姉妹校との異文化交流の再開も求める。
- ・部活では、専門的に指導してくれるコーチを配置してほしい
- ・学校が安全な教育現場になるように、各教科に精通した教師の配置や外部施設なども利用した子供達の意欲がさらに高まる教育形態を作り出してほしいです。
- ・以前まで、校門に警備員さんが配置されていましたが、近年警備員さんが不在で、なされていた危機管理がなくなる。という状況に不安を感じています。事件や不審者等の被害に子供達が万が一でも遭わない為に、過去の事例から警備員さんの配置が実施されたのしょうから、金輪際そのような事件が起きないとは限りませんし、起きてからでは遅いので、子供達の命を守る為にも警備員さんによる警戒は必要だと思います。事件の抑制に出来る対策をして頂きます事を、切に願います。
- ・低学年のクラスを少人数で指導もしくは複数人の先生に担当して欲しかった。
- ・少人数クラスにするよりも、教員数を増やしたりサポート出来る人材を入れたりしてほしい。
- ・こどもたちの安心安全のためにも、先生方の働き方を改善しきめ細やかな指導が行える環境を作っていただきたいと思います。
- ・教員不足の対策として勉強面では少人数制クラス（課題や宿題に掛かる時間の短縮）、クラブ活動やプールなどの季節授業の外注、トラブル問題解決の為のスクールロイヤー（教師の残業時間を少なく）。教師の気持ちに余裕があれば子供にも好影響。
- ・教師の質の向上 補助してくれる方を増やして欲しい。
- ・学校の先生、学校自体が、普通の企業の人のようになっている。
- ・保護者や児童生徒の意見を尊重してほしい。

④通学についてのご意見

- ・笠懸エリアでもスクールバスを出して欲しいです。高学年になってから女子は夕方、家まで遠いと心配です。
- ・小学校のスクールバスがない事が少し不満です

- ・通学路、歩道と街灯の整備。通学における荷物の軽量化を強く希望します。同様な荷物の持ち方、量、ヘルメットを被り教育関係者の大人のみなさんで年間通勤してみてください。徒歩通勤してみてください。
- ・ヘルメット登校は各家庭の判断で選択出来るようにしてほしい。
- ・通学するのに荷物が多くて子供が可哀想。近いならまだしも遠いの毎日ランドセル背負って水筒持ってタブレット持って教科書持ってヘルメットかぶって。涼しい時期ならまだしも夏なんて顔真っ赤にして帰ってきて熱中症になって倒れてもおかしくないと思います。大人でも辛いと思いますよ。一年生なんて本当に可哀想。

⑤いじめや不登校に関するご意見

- ・教育環境の充実といえ、いじめ問題などには特に力を入れていただき、生徒が楽しく学校に通えるような学校作りをお願いしたいと思います。
- ・いじめについて話し合える場があるといいと思います。
- ・いじめ 0 の実現に向けた先生達の努力向上。
- ・子供達が大人になった時に、学力や人間性など、世の中について行ける知識を備えられたらいいと思います。それと、いじめなど人の心に傷をつけられた人が我慢するのではなく、いじめてしまった人がきちんと教えるべきで、傷つけられた人が救われる学校であって欲しいと思います。
- ・大人になった時に、世の中に対応出来る知識や人間性を備えて欲しいです。もし、いじめがあった場合、いじめられた人が我慢するのではなく、いじめた人が教えるを受けて欲しいです。
- ・不登校生徒や自殺する子どもが増えており、子どもたちの SOS だと思う。子どもが主体的に学ぶことで考えを深め、広げることができる教育を期待したい。
- ・学校に通えなくなってしまったお友達がいました。その子のママが、もちろん子供の事は心配だけど、人の目が気になると言っていました。不登校は人ごとではありません。例えば校内フリースクールなどがあれば、何となく通いやすい気がしました。
- ・不登校生徒がいなくなるよう対応を急いでほしい
- ・学校に行けない子供など、地域で、学校以外の場所を作してほしい。
- ・うちは不登校に近いので、なごみ教室などの学校外での教室があるのは非常に助かると思いました。親のきもちにも寄り添っていただき感謝していますが、人数が増えたからか、また行けなくなり、中学の方に行き始めたと思えばまた行けなくなり毎日不安な日々を送っています。個人とすればホットルームのような教室の増室とその教室の先生が毎日いるという環境があったら不登校の子も行きやすくなるのかな？とも思ったりします。なかなか難しいのは分かっていますが…。

⑥施設や設備に関するご意見

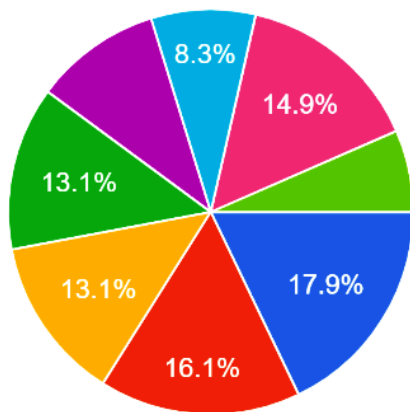
- ・学校の規模はもちろんです、学校により設備が大きく異なることが気になります。
- ・エレベーター。
- ・昨今の温暖化の影響を踏まえて、体育館の冷房設備の導入が必要。子供への性被害が多発しているので、パーソナルスペースなどの性教育やスクールバスの導入により、子供たちの安全を守る事が必要不可欠。
- ・教室だけでなく廊下やトイレ、体育館にもエアコンをつけてほしい。

⑦その他のご意見

- ・幼稚園、小学校の先生の対応、モンスターペアレントに対する対応が良すぎる。この時代、親が過保護すぎ。中学校に入学後、反抗期に子供と親が喧嘩したり、子供同士のトラブルに過保護な親が出しゃばったりするなどして、適切に対応できないのではと不安を感じています。
- ・保育に対して大いに不満である。市役所にも話をしに行ったが、保育代が、高すぎる！せっかくこの町で出産して、すぐ働きたくても、保育園もすぐに入れないし、とにかく0歳から3歳の保育代が高すぎて扶養範囲内のパートでやっと働いても、保育代、やむを得ずお願いする学童に支払い、不要範囲ギリギリで働いても数万しか残らないのです。みどモス券など有難い事は十分にわかっているし、給食費も無償化なのは桐生と比べたら良いが、どんぐりの背比べのようで、もっと働きやすくなるように保育園の無償化を進めて欲しい。預け先がなくて働けないし、働けるのもパートなのに、保育代で終わってしまう町でどのように子供を増やせるとお考えでしょうか？0歳児を見てくれる一時保育も園任せで面倒くさい方法だし、何より1時間あたりが高い。土日でもいつでも見てくれる場所が欲しい。高崎のそう言った沢山ある一時保育を見習って欲しい。少子化に歯止めをかけられないと思います。このままでは。子育てしづらいし沢山産めないです。みどり市に家を建てたことを後悔しています。もっと子育て支援に力を入れている所にすれば良かったと思うばかりです。明石市のように子育てに本気で力を入れて欲しい。
- ・病弱虚弱級を1人でもクラスを作っていただけた事には、感謝しています。しかし先生方の対応をもう少し考えて欲しいです。

【みどり市立小学校の教職員集計結果】

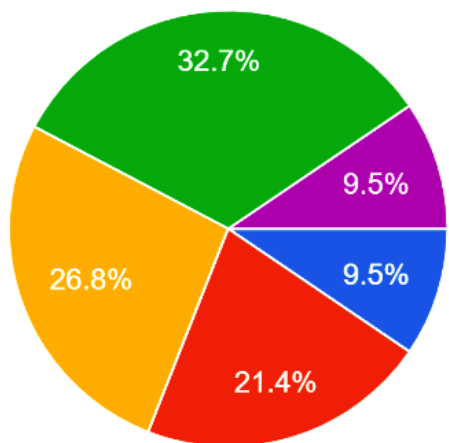
1 あなたの勤務校を選択してください。



- 笠懸小学校
- 笠懸東小学校
- 笠懸北小学校
- 笠懸西小学校
- 大間々北小学校
- 大間々南小学校
- 大間々東小学校
- あずま小中学校（前期課程）

学校名	回答数	割合
笠懸小	30	17.9%
笠懸東小	27	16.1%
笠懸北小	22	13.1%
笠懸西小	22	13.1%
大間々北小	17	10.1%
大間々南小	14	8.3%
大間々東小	25	14.9%
あずま前期	11	6.5%
回答総数	168	100%

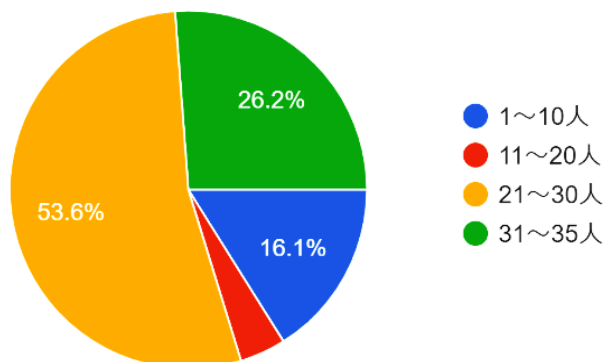
2 あなたの年齢を選択してください。



- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60歳以上

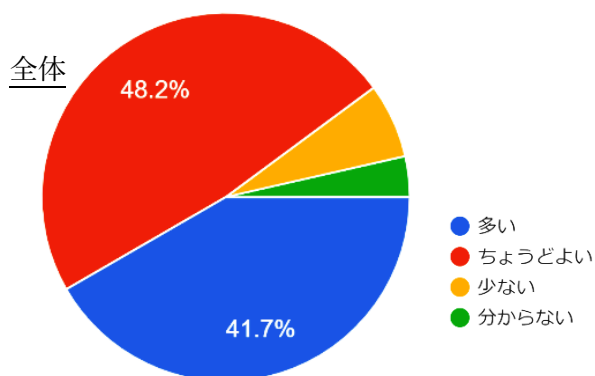
年齢	回答数	割合
20～29 歳	16	9.5%
30～39 歳	36	21.4%
40～49 歳	45	26.8%
50～59 歳	55	32.7%
60 歳以上	16	9.5%
回答総数	168	100%

3 勤務校の1学級あたりの人数は何人ですか。担任の先生は自学級的人数、担任外の先生は、主に授業等で関わっている学級的人数（専科等でたくさんの学級の授業等で関わっている先生は、平均的人数）を一つ選んでください。



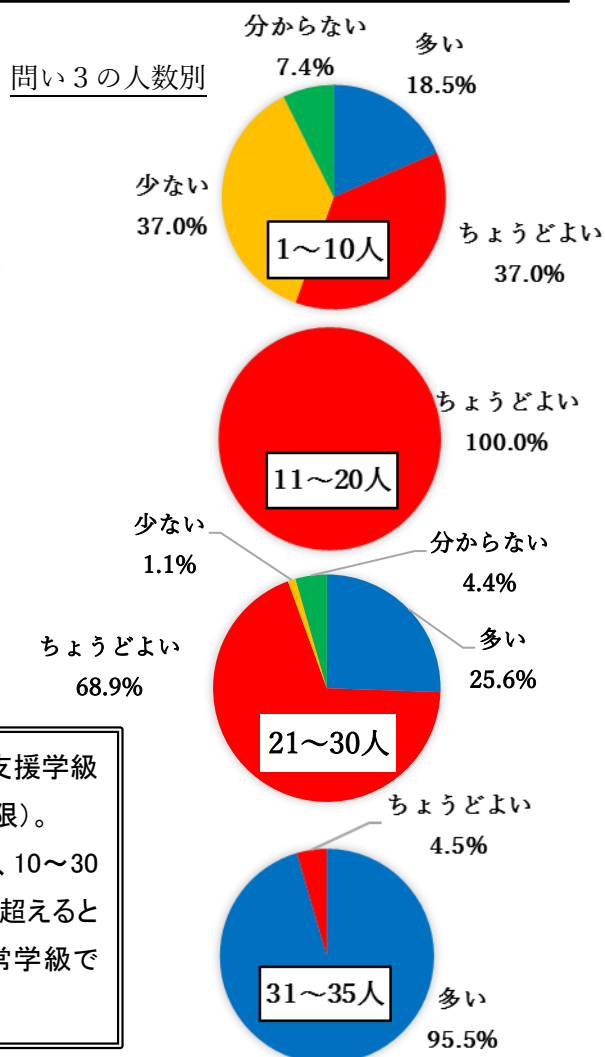
人数	回答数	割合
1～10 人	27	16.1%
11～20 人	7	4.2%
21～30 人	90	53.6%
31～35 人	44	26.2%
回答総数	168	100%

4 3で回答した1学級あたりの児童数については、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。

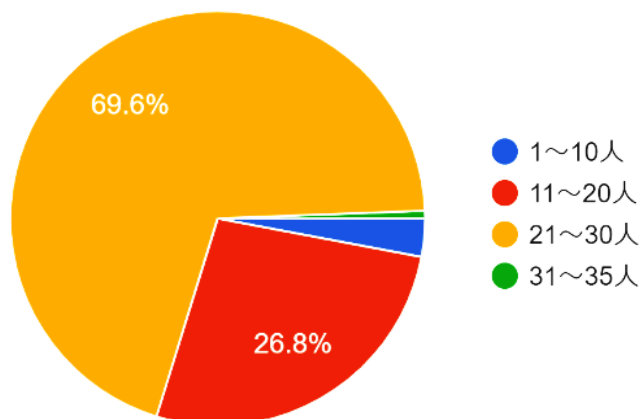


印象	回答数	割合
多い	70	41.7%
ちょうどよい	81	48.2%
少ない	11	6.5%
分からない	6	3.6%
回答総数	168	100%

・1～10 人に対しての「多い」という回答は特別支援学級担当教職員によるもの（特支は1学級8人が上限）。
 ・右の4つのグラフから、1学級的人数について、10～30人の範囲で「ちょうどよい」と感じており、30人を超えると「多い」と感じていることが分かった。また、通常学級では、10人以下では「少ない」の割合が高かった。



5 小学校の 1 学級における児童数は、何人くらいが理想だと思いますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1~10 人	5	3.0%
11~20 人	45	26.8%
21~30 人	117	69.6%
31~35 人	1	0.6%
回答総数	168	100%

6 5 で回答した 1 学級の理想的な児童数について、その理由を教えてください。

【主な理由】

理想的な児童数	理 由 （ 要 約 ）
1~10 人	・ 特別支援学級は 5 人以下が理想。
11~20 人	・ 特別な支援を要する児童が増加しており、個別の対応が必要。 ・ 教員の目が行き届き、きめ細かな対応ができる。 ・ 多様な考えに触れ学習が深まるし、実験道具等の教材が行き渡る。 ・ 人数が少ない方が、保護者へのきめ細かな対応ができる。 ・ 指導・支援の質が上がるだけでなく、教員の業務改善にもなる。
21~30 人	・ 特別な支援を要する児童への対応を考えると 30 人が限界。 ・ 多様な学習形態が可能でグループでの活動もしやすい。 ・ 交流によって多様な考えに触れられ、学びが深まりやすい。 ・ 人数がある程度いた方が、人間関係の幅が広がる。 ・ 集団としての意識が高まり、社会性の育成につながる。 ・ 多すぎず少なすぎず、教員の目が行き届き、きめ細かな対応が可能。 ・ 30 人を超えると目が行き届かない上に、事務量が増え、いろいろな面で教員の負担が大きすぎてしまう。
31~35 人	・ 少なすぎると子どもたちのグループが固定的になりがちだから。

※ 回答された理由の詳細は、次ページ以降に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

(1) 「1～10人」を理想とする理由

- ・特別支援学級ですが、5人が理想です。
- ・特別支援学級は4名程度でちょうどよい。
- ・特別支援学級（情緒）担任です。2～6年までが在籍しています。贅沢な悩みでしょうがもう少し人数を減らしてほしい。
- ・情緒学級で、特に難しい環境で育った児童を担当しているため。
- ・青い鳥分教室という特性のため。

(2) 「11～20人」を理想とする理由

【特別な支援を要する児童への対応】

- ・個別の指導を必要とする児童数が増えてきているが、20人以上であるとなかなか手を入れられないため。
- ・様々な事情がある児童が多い現状でも、丁寧に対応できる数だと思うから。
- ・落ち着いている学年だと25人程度いても全員を見切れると思いますが、個別の指導が必要な児童が複数人居るとなると20人以下のほうが目が行き届くと思うからです。
- ・不登校・別室登校や発達障害など、個別の対応が求められることが多くなっており、個に応じた指導をするためには20人ぐらいが理想的だと日々感じているため。
- ・通常級においても特別な支援を必要とする児童が増加しており、保護者の要望もきめ細かな指導を希望するケースがふえているため。20人以上なら副担任を置くべきと考えます。また、特別支援学級における8人という学級の上限は、支援員が不足、指導力の個人差、児童の特性の幅を鑑みると不可能に近いです。無理があります。
- ・20人～25人位が理想です。特性の強い子が増えている昨今、個に応じた学習指導や交友関係のトラブル発生を考えると、この数が上限のように感じます。
- ・個別支援が必要な児童が増えており、低学年では特にその傾向があるように感じる。
- ・配慮や支援を要する児童が多くなり、対応に手がかかるから。

【きめ細かな対応・個別支援】

- ・きめ細やかな指導のため。
- ・個別に対応することができやすい。
- ・1人1人に細やかな指導ができるため。
- ・一人一人に目が届きやすい。
- ・目が行き届くことと、集団生活を学ぶために妥当な人数だと考える。
- ・学習で支援が必要な子が多い。
- ・2人組になったとき、10組ぐらいが目が行き届く限界。
- ・教室環境や机間指導、個別の支援をするのに適した人数であると考えするため。
- ・きめ細かく指導ができる。

- ・少ない方が目が行き届き、きめ細かい指導ができると思う。
- ・児童との会話がしやすい。目が行き届く。
- ・20人くらいだと、一人一人丁寧に見てあげられる。
- ・グループ学習と個別指導のバランスが取りやすい人数であることと、個人個人の頑張りと活躍を見取りやすい人数であると考えます。
- ・一人一人に合った指導ができるから。
- ・目が届きやすく、まとまって行動しやすい人数だと思います。
- ・全員に目が届きやすい
- ・学習面や生活面において、十分な個別の支援ができるから。
- ・一人一人に支援ができるため。
- ・子供たちの個別指導が多く必要なため（特に低学年）。
- ・一人一人の児童の見取りがしやすい。
- ・学習指導、生徒指導ともに手が入る
- ・一人一人の個別指導を充実させるため。
- ・きめ細かな指導ができるから。
- ・児童が多様化していて、（人数が多いと）目が行き届かない。学力保証の面でこの人数くらいならば、全員に手を入れることができる。

【学習の深まり・学び合い】

- ・意見の多様性を保ちつつ、細かい指導をするのに適した児童数だと思うから
- ・多くの考えや思いが出され、自己の考えが深まったり広がったりするから。また、児童生徒間の結びつきや高め合いの体験（学習）ができるから。
- ・実験など道具が限られるため、少人数でやりたい。

【保護者対応】

- ・保護者の対応で難しい方が多いため。
- ・保護者の要望もきめ細かな指導を希望するケースがふえているため。

【その他・教員の業務】

- ・小学校においては、宿題に手を入れたり、補習したりする場合に人数が多いと、物理的に時間が足りない。
- ・少し少ないくらいが仕事をやる上自分の心の余裕のためにもちょうどよいと感じる。人数が多ほど、トラブルやこちらの指導の見落としがでてきてしまうため。
- ・20人くらいが、指導がしやすい。
- ・小学生は、少人数の方が指導しやすいため。
- ・20人を超えると一人一人とあまり関われない。1日担任と全く話さずに終わってし

もう児童もいる。

- ・学級 20 人を経験したことがあるが、その時が 1 番クラスとしての温かみや団結力、居心地の良さを実感したから。
- ・昨年 3 クラスの学年が 2 クラスになって、実験などがよく見ていられないと思う。
- ・業務の改善・軽減にもなり授業や生徒指導の質も上がると思う。

(3) 「21～30 人」を理想とする理由

【特別な支援を要する児童への対応】

- ・普通学級に在籍はしているが、特別な支援を必要とする児童が多いため、担任が 1 人で一人一人を見ることを考えると 25 人程度が最適だと思います。
- ・30 人を超えてしまうと、担任一人で集約するのは難しいと思います。現在、通常学級には、特別支援傾向が強い子が多数います。現在本校でも中学年のクラスが 35 人学級になっていますが、担任一人ではとても管理できない状況です。今後、個別の指導が必要な児童が通常学級にもっと増えてくると思います。少子化も進んでいく中で児童一人一人に適切な教育と考えたとき、クラスの児童数についてもう一度考えて頂きたいです。

【学習の深まり・学び合い】

- ・一人一人を大切にしながらも、多様な意見で深まりやすい。
- ・学習中の多様な意見は 30 人程度児童いる方が期待が大きいです。あまりにも少人数で教員の手が入りすぎるのも、将来的には依存が高まる傾向に結びつくと思います。
- ・20～25 名くらいがちょうどよいと考えるからです。
- ・教室の中での様々な形態の活動（交流）が可能。
- ・グループ活動や話合いの時、人数が適当である。
- ・24 人くらいが適当。グループ活動もできるし、個々に目が行き届きやすい。
- ・児童同士でさまざまな組み合わせで活動ができ、且つ目が行き届く。
- ・適度な競争があり、適度な協働活動ができると思うから。
- ・グループ学習、個別支援ともに実施しやすいと思われるため。
- ・学び合いを大切にしたいから、ある程度の人数がいるとよい。
- ・20 人以上いるとグループ活動等充実できるが、30 人以上になると学習を進めるにあたって厳しいから。
- ・共同的な学びを可能にし、かつ担任の目が届く数。
- ・活動する際に、さまざまな意見がでるため。
- ・児童生徒が多様な考えに触れ合うことができる数だと思われる。

【集団の育成、学習環境】

- ・ 少人数での協議もでき、少数意見にとらわれずに交流ができると思うため。
- ・ 集団として機能する、学び合いがある。
- ・ 授業でさまざまな意見を聞くことができるため。
- ・ 友達と関わり合って、お互いに高め合うには、ある程度の人数が必要。ただ、これ以上、多すぎると全員に目が届かなくなる。
- ・ 児童の多様性に対応しつつ、集団で学ぶことの楽しさを味わうためには、24 人程度が適切だと考えます。
- ・ 集団生活について学習するには、ある程度の人数が必要と考えます。
- ・ 個にも目が届くし、集団としても様々な活動が可能な人数だから。
- ・ 集団の育成、一人一人の個別指導のバランスがよい。
- ・ 20 人前後が適していると感じる。「個の支援」「集団生活」という点で適していると感じる。
- ・ 20～25 人くらいが体育をしたり、グループを作って活動や発表をしたりするのにちょうど良い気がする。
- ・ あまりに少なすぎると集団としての意識ができず、人間関係も築きにくい。
- ・ 多くても 25 名くらいがよい。35 人学級になると、教室がとてもせまく、机間指導も移動が大変で全員を見取ることが難しい。また、実技教科等も個別指導が困難。特に 3 年生から学級数が減る場合などは、人数の多さから混乱する児童がいたり、集団としての活動が難しくなったりする場合がある。体の大きくなる上級生であれば、狭くなるのはなおさら。児童の安全や安心して学習する環境を整えることを優先するのであれば、25 名程度の学級編成になることが理想。教員不足がさげられる中ですが、是非ご検討ください。
- ・ 21～25 人が適当だと考えています。人間関係等社会性を学ぶにはある程度の人数が必要で、かつ学級担任がしっかり一人一人の様子を把握し指導できるのは多くて 25 人が限界と感じるからです。
- ・ 集団としての力が発揮できる。友人関係に幅ができる。
- ・ きめ細やかな指導ができるとともに、集団での活動をするにも適切な人数であると考えため。
- ・ 集団を築くのに適切な人数で、かつ一人一人に目が配りやすいから。
- ・ あくまで体感ですが、25 までであれば目も行き届き、また、グループ活動・集団活動も可能な人数です。30 まで増えてしまうと、目が行き届きにくくなってしまうように感じます。
- ・ 授業や生活の中で、児童 1 人 1 人に目が行き届かない。また、児童がクラスで何かしようとしたときに、人数が多いとまとまりづらい。しかし、児童数が減ると、児童が他の多様な児童と関わる機会を減らしてしまうことになるので難しいと感じた。

- ・20～25 人が適正ではないかと考えます。意見交流をするにも10人程度では多様性に欠け、30人以上いると発言を集約することが目的になり、内容を考えさせるまで至らないことがある。指導技術をあげるのは、当然ですが児童数が少ないことでできることが多くなります。
- ・グループ活動や学び合いがしやすいから。
- ・4人×6班とか5人×6班とかなら、班の活動を行うのにちょうどいい人数になるし、個別指導をするにも、適度な人数かと思う。
- ・学校教育は集団の中でいろいろな経験をしていくことが大切なので、多過ぎても少な過ぎても良くないと思うから。
- ・20人より少ないと、何事にも盛り上がりや深みが広がらない感じがします。
- ・何とか目がいき届く人数で、グループ活動もやりやすい。
- ・20人以上いないと話し合いや体育の授業などで支障が出るが、多すぎると人間関係の把握や学習状況の把握などがしにくい。
- ・教員としては目が届きやすいと思う。集団行動が苦手な児童が多く、人数が多いと指導が通りにくいと感じる。あまり少ないと競い合うことや協力することが学べないと思うので。

【児童の人間関係】

- ・少なすぎると人間関係が固定してしまったり、活動が活発になりにくかったりする。多すぎると一人一人の児童に手が入りにくくなる。
- ・人間関係を構築する能力が育つから
- ・児童同士はいろいろなともだちと遊べる。教員はひとりひとりをよく見られる。
- ・個別の対応や児童同士の関わりを考えて。
- ・人間関係作りのためにある程度の人数は必要で。

【きめ細かな対応・個別支援】

- ・30人以内であれば1人ひとりの学級児童を細かく見ることができると考えたため。
- ・担任が目が行き届く人数だと思うから。
- ・一人一人を大切にしたいきめ細やかな教育を行うため。
- ・一人一人の児童の学力や生活態度を見取る理想人数だと思う。
- ・個に応じた適切な指導に近づけるためには、30人を大きく超える人数では困難だと感じているから。
- ・きめ細やかに対応できる。
- ・児童1人1人にかかけられる時間が増える。
- ・多すぎず少なすぎず、目が行き届くから。
- ・30人以上だと手を入れることが厳しくなるから。

- ・担任の目が届きやすい・学習支援がしやすい。
- ・20名前後がきめ細かな指導をして一人一人を見るには限界だと考えています。30名近くになると、特別な配慮が必要な児童も多く、教師1人で1学級を見るには難しいところがあります。
- ・目が届くから。
- ・きめ細かく見られ、手が入られる。
- ・競争心ときめ細かな指導が出来る。
- ・30人以上いると細かいところまで指導することが難しい。
- ・一人一人に目が届きやすいと思います。
- ・きめ細かな指導ができるのではないかと思います。
- ・30人以上は、学習面、生活面での個別に支援行き届きづらいから。
- ・30人を超えてしまうと、個に目が行き届かなく鳴ってしまうため。学習面、生活面ともにしっかりと見てあげられるのは多くても25人くらいかなと個人的には思います。
- ・児童の実態を把握しながら、きめ細かく対応するには、20～30人が理想的だと感じるため。
- ・児童一人一人に対して、丁寧に対応や指導ができる。児童が待つ場面が減って、活動がより充実したものになる。
- ・25人くらいだと1人1人を見る余裕があるから。
- ・25人までが理想的。特に1年生は、個別支援が必要な児童が多いため。
- ・1年生は25人以下が望ましいと思う。一人一人に手がかかるため。
- ・実技教科など個別支援をするのに人数が多いと難しいから。
- ・個に応じた指導を行うには、30人以上であると多いと感じる。

【その他・教員の業務】

- ・班活動の班数、教員の最適な指導可能人数から考えて。
- ・実態や学年にもよるとは思うが、担任一人が見られる数がそのくらいだと思うから。
- ・20人以下だと交流等が少なくなるが、30人以上だと目が届きにくい。
- ・児教員の働き方も現在よりは様々な面で、負担軽減に繋がると考える。(現状の教員の人数であるならば。状況が変わればこの限りではない。)
- ・40人学級を担任していたことがあるが、児童にとって、自分に合う人間関係を構築するにはとても良いと思った。また、人数が多いので、自分に合う友達を見つけやすく、合わなかった場合にも別のグループに係ることができるので、人間関係を維持するのにとても効果的であると感じた。しかし、近年の職員の状況を見ると、若手や小さい子を持つ方が多く、事務処理に困難さが見える。そのため、できるだけ人数が多く多様な考えを交流できる人数で、しかも事務処理に係る時間がほどほどである30

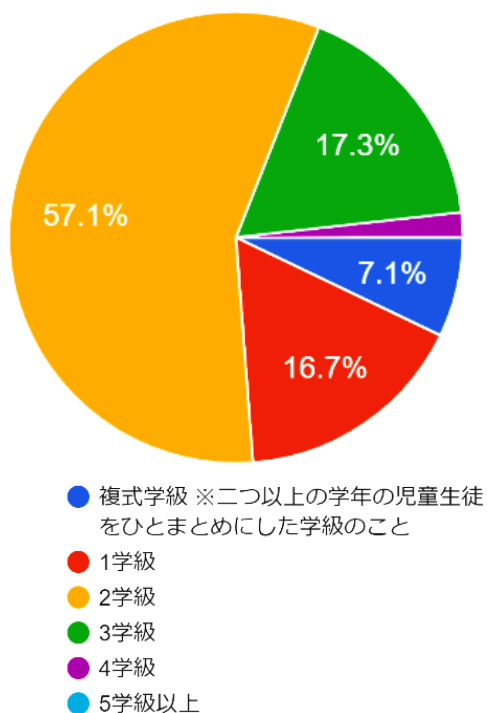
人程度が良いと考える。

- ・ 30 を越えると多いと感じるから（特に成績処理の時期に）。
- ・ 教師 1 人に対して 30 人までが限度
- ・ 30 人を超えると低学年はもちろん、高学年も大変ではないかと思います。
- ・ 21～30 人を選びましたが、21 人と 30 人では大きな差があると思います。25 人位までであれば全体を見渡せるのでよいと思います。
- ・ 30 名以上の学級を見ていると、担任が大変な思いをしている様子が見られます。
- ・ 本来ならば人数は 10 人台がよいと思うが、そうすると教員の数が足りなくなり、かえって児童に迷惑がかかる。よって 20 人台がベストかと考えます。
- ・ 学習や子ども達の生活の様子に、担任の目や気持ちが十分に行き届くのが 25 人以下と感じています。
- ・ この人数しか経験したことがないため、他との比較ができないから。
- ・ 一人一人をよく見ることができるから。学年にもよるが、30 人を超えてくると成績処理も負担に感じる。
- ・ 事務処理等の効率がよい。
- ・ 児童への対応がしやすい。
- ・ 丸付けや教材の準備のためには人数が少ない方がよいから。
- ・ 教員にも児童にも教室で過ごしやすい人数だと思うから。
- ・ 担任が細かく手を入れられ、かつ、話し合い活動が成立する人数のため。
- ・ 教員の目が行き届く。また、教室が人数に対して狭いので。
- ・ 休み時間に全員に声を掛けることができる人数。
- ・ 学級経営がしやすい。25 人前後だと、個もよく見られるし、集団の活動もよくできるから。
- ・ 目が行き届き、活動も活発に行えると思うから。
- ・ 教員側の仕事量と児童の人間関係のバランスを考えての人数です。
- ・ 教室の中で、机を並べたときに、4 列程度が机間巡視しやすいため。
- ・ 20 前半ほどの児童でないと教室のスペースが確保できず、提出物の確認でかかる時間も厳しくなる。

(4) 「31～35 人」を理想とする理由

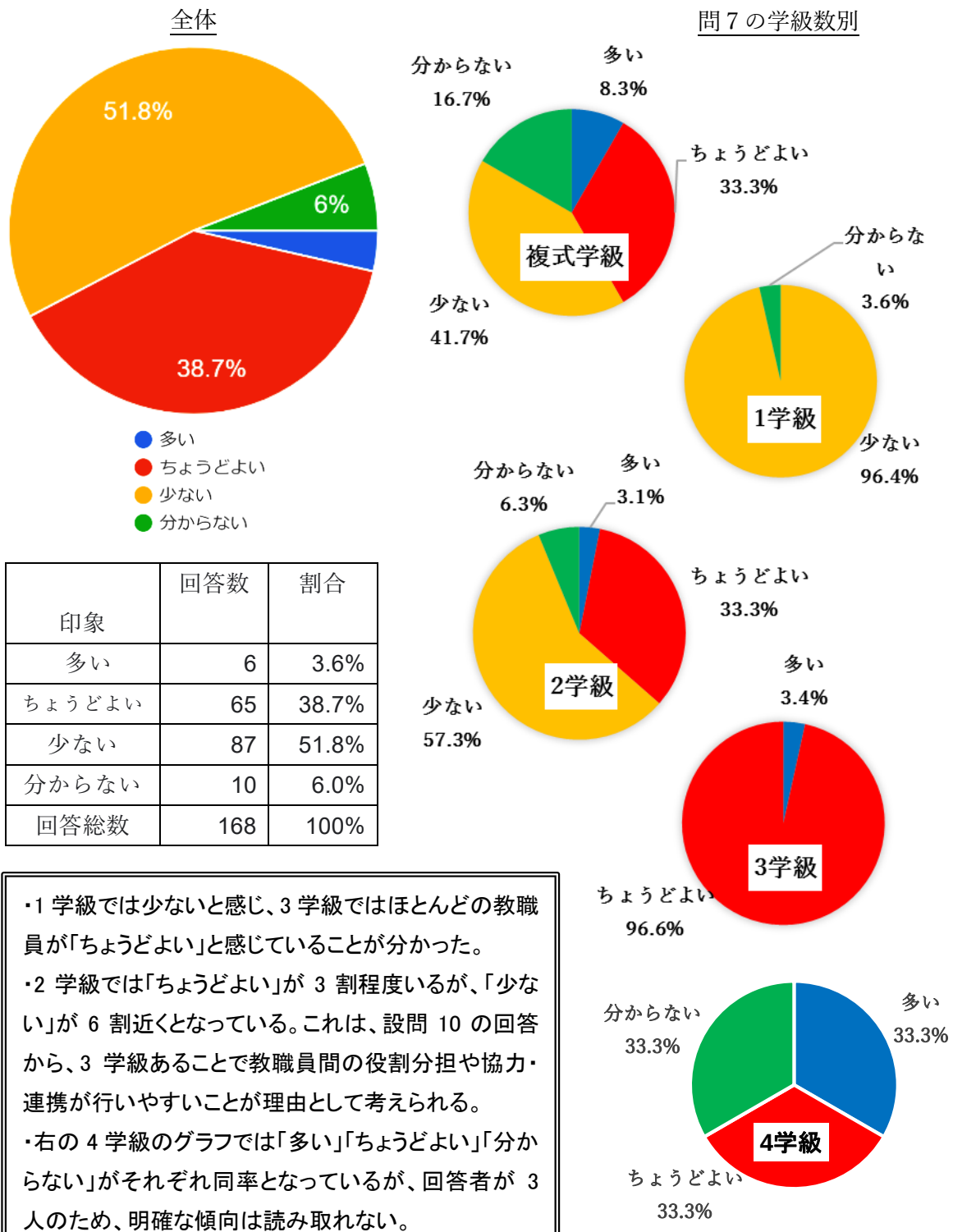
- ・ 少なすぎると、子どもたちのグループが固定的になりがちだから。

7 あなたが所属する学年の学級数は、いくつありますか。あてはまる数一つを選んでください。所属学年が決まっていない先生は、授業等に関わっている学年のうち、学級数が最も少ない学年の学級数として選んでください。

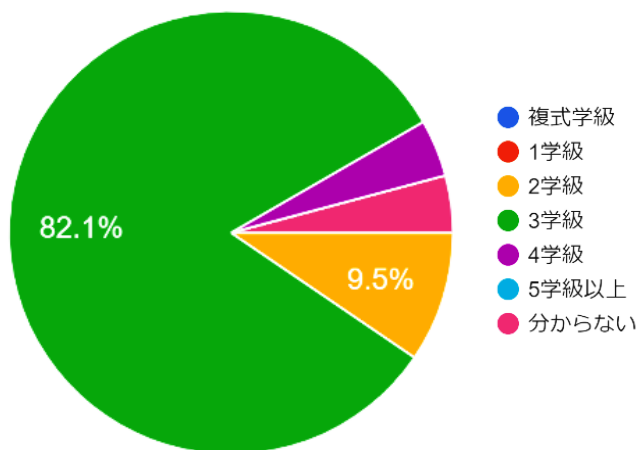


学級数	回答数	割合
複式学級	12	7.1%
1 学級	28	16.7%
2 学級	96	57.1%
3 学級	29	17.3%
4 学級	3	1.8%
5 学級以上	0	0%
回答総数	168	100%

8 7 で回答した学年の学級数について、どのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。



9 小学校の一つの学年における学級数は、何学級が理想だと思いますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	0	0.0%
2 学級	16	9.5%
3 学級	138	82.1%
4 学級	7	4.2%
5 学級以上	0	0%
分からない	7	4.2%
回答総数	168	100%

10 9 で回答した一つの学年における理想的な学級数について、その理由を教えてください。

【主な理由】

理想的な学級数	理 由 （ 要 約 ）
2 学級	・ クラス替えができる。 ・ 複数の学級があることで、競い合える。 ・ 単学級の場合、学年の仕事をすべて一人でこなさなくてはならず、負担が大きい。 ・ 2 学級は、学年全体を把握しやすく担任どうしで協力もできる。
3 学級	・ 児童の人間関係に配慮した学級編成の幅が広がる。2 学級では、学年が上がると対応しきれないことがある。 ・ 3 学級あると互いに切磋琢磨でき、クラス対抗等で盛り上がる。 ・ 学年組織として協力でき、教員の仕事が分担できるため。 ・ 2 学級だとベテランの学年主任と若手という組合せになり、人間関係が大変な場合がある。3 学級だと人間関係がうまくいきやすい。
4 学級	・ クラスが多い方が編制する時にいろいろな配慮をしやすい。 ・ 学級数を増やして 1 学級の人数を減らせばきめ細かな指導ができるし、教員の負担も減る。 ・ 学年の担任団が多ければ学年の仕事を分担できる。

※ 回答された理由の詳細は、次ページ以降に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

(1) 2 学級が理想的

【児童について】

- ・クラス替えがあることで、人間関係や序列が固定せず萎縮することなく生活することができます。そのために2学級～3学級がよいと感じます。
- ・クラス替えができる、競い合うことができる、協力できるため。
- ・競争心やモチベーションが向上しそうだから。
- ・クラス替えがあった方がよいと思います。2学級から3学級がよいと思います。
- ・クラス替えができるから。

【教職員について】

- ・学年の仕事が分担できる。すぐ相談し合える。
- ・学年全体を把握するため。学年経営に負担が少ない。
- ・30人以上の児童が在籍する単学級を担任のみで運営していくことに無理があると思います。ブロックで対応するにしても、単学級同士だとかなり厳しいです。2～3学級が適切であると考えます。
- ・2学級だと、音楽専科等に1年から6年まで全児童を見てもらえる。
- ・1学級では少ないから。

(2) 3 学級が理想的

【児童について】

- ・クラス替えで児童の人間関係も再構築しやすいため。
- ・クラス替えができ、人間関係等を配慮できる。
- ・クラス編成をする際に、実態に沿った編成が可能となるから。
- ・児童の人間関係を考慮したクラス替えが可。
- ・児童の学級編成でいろいろな子と関わるができる。
- ・クラス編成の際に配慮しやすい、単純に担任数が増え人目が多くなる。
- ・複数の学級で学級編成ができる。2学級でも3学級でもよい。
- ・人間関係を考慮した学級編成をしやすいのが、最低でも3学級と考えるからです。
- ・トラブル等で離れた方がよい人間関係が出てくる。2学級だと選択肢が少ないと感じたため。
- ・学級編成をする際に、3学級程度ないと理想的な編成が困難な場合があります。なるべくたくさんの人との交流を小さいうちにさせることが望ましいと思います。
- ・学級編成・教員の多様性。教科担当を考えると偶数学級の方が勧めやすいかもしれない。
- ・3学級程度あれば、様々な児童がいてクラス替えの選択の幅が広がるから。
- ・クラス編成時、子どもの人間関係が良好になりやすいと思われるため。
- ・児童の交友関係を考慮して。

- ・子ども同士の相性もあり、2学級だと学級を分けるのに限界がある。
- ・対応に配慮が必要な児童が偏らずに済む。
- ・児童が多様な人間関係を形成でき、学年集団として様々な活動が可能な学級数だから。
- ・人間関係を踏まえたクラス替えがしやすいから。
- ・1学級の人数の最適化と、クラス替え時での人間関係の固定化を防ぐため。
- ・友人関係のトラブルや配慮が必要な児童を分けることができる。
- ・人間関係作りの機会や、人間関係上のクラス編成において、3学級程度あると機会も充分であると共に、工夫した学級編成が行えると考えからです。
- ・1学年あたりの職員配置数やクラス替え時の便宜性など。
- ・人間関係づくりを考えると3学級あると幅が増える。
- ・問題があり、同じ学級にしたくない児童を離すことが可能。
- ・クラス分けにおいて、人間関係を考慮できる。
- ・クラス分けの際、NGな児童（保護者からの要望も含む）を同じ学級にしないことを考えるとパターンがなくなる。
- ・2学級よりも多様な組み合わせが可能なため。
- ・クラス替えができたほうがよい。
- ・クラス数が少ないとクラス編成の際に、人間関係に悩まされるため。
- ・学級間で差ができてしまいくい、学級編成の際に自由度が少し上がるかと思います。
(○○さんと×、が増えてしまうと、2学級ではどうにもならないことが多いです。)
- ・児童は、ある程度学級数がある方が、クラス替えの時によいと思う。
- ・学年が変わるごとに行う学級編成で、3学級くらいないと、低学年、中学年で起きた児童間のトラブルで分けたい児童を分ける時、しがらみが重なって分けようがなくなってくるから。
- ・3学級はあった方が、人間関係によるクラス編成はしやすいと思います。
- ・2クラスより3クラスの方が、児童も友だち関係でトラブルがあっても対策が可能。
- ・子どもたちの交友関係が広がると思うから。
- ・性格が合わずにすぐにトラブルを起こし、生徒指導に大きな時間を要するから。
- ・クラス替えで、子どもの環境を変えるのに、3クラス以上あるのが理想だと思うから。
- ・(学級数が少ないと) 学年が上がっても、学級内の児童が固定化されてしまうから。
- ・2人だと学年内を解体しての学習では、活動の数を増やすことに限界がある。
- ・クラス替えである程度、他の児童と関われる可能性が増える。人間関係が固定されないため。
- ・指導が大変な児童や家庭を割り振りきれないから。

- ・切磋琢磨しながら行事を行うにはある程度のクラス数が必要だと考えます。
 - ・3～4学級が適切だと思います。2クラスだと、競い合いながら学級の力を高めることができないと感じているため。
 - ・3クラスで切磋琢磨できる。
 - ・児童にとっては切磋琢磨できる環境になる。
 - ・クラス替え、クラス対抗ができる
 - ・クラス対抗が楽しい。
 - ・クラスで協力したり参考にしたり競争したりできるから。
 - ・行事などのとき盛り上がる。
 - ・学級対抗を行うためには、最低限3学級以上は必要であると考えから。
-
- ・2学級で35名だと子どもたちが生活しにくそう。
 - ・少人数の3学級がちょうどよいと考えるからです。

【教職員について】

- ・2学級でもよいが、3学級であれば学年組織がチームになりやすい。
- ・2学級だとどちらかがいない時にとても大変になるが、3学級以上だと学年内で補え合えるから。
- ・行事等の際に分担がしやすい。学年の仕事の分担や、学年を組む先生との相性も考えると、3または4学級がうまくいくと思う。学年の先生と合わない、毎日の仕事が辛くなると思います。
- ・2学級だと担任が2名なので、相性や性格にもよるが大変そうな印象を受ける。
- ・今までの経験から、行事をはじめ、協力や挑戦といった体験を味わえるから。先生同士で教育技術を高め合えるから。
- ・2学級であるとベテランと若手の組み合わせになってしまうことも多く、ベテランの意向ばかりが反映されるなど、柔軟な思考が反映しにくい学年経営の状況が生まれてしまいがちであるため。
- ・仕事の分担ができる。
- ・担任3人いれば、3人の目から学年を見ることが出来るから。
- ・学年の教職員数が2人以下だと負担が多い。3人いると理想的である。
- ・分からないことがあったときに、他の先生方に相談できるから。
- ・3学級あった方が担任が分担協力して指導しやすい。
- ・普通学級において、20人×3学級＝60人位が全員を把握するために適切。
- ・学年行事等を計画する際に3人教員がいるとよい。授業交換もしやすい。
- ・務の分担ができる。
- ・学年の教員で、指導を共に考え協同するには、3人はいた方が効率的だから。

- ・学年内で教科担当制を行いやすいから。
- ・学年の仕事、教材の準備、2人だと手一杯で全てが何となく終わっているように感じています。最低3人で手分けができるとよいです。
- ・担任3人+副担任で仕事を分担できる。
- ・学年行事や分掌、業務を同学年の担任で分担できることや、担任同士で相談しやすいのが3学級だと感じたため。
- ・2・3学級が理想です。単学級は、全ての学習指導の準備や学年に関わる学校行事の準備や運営を一人でしなければなりません。落ちに気付けなかったり、工夫やアイデアも広がらなかったりして、子どもたちにもかわいそうに感じる人が多いです。
- ・担当学年の教員の数が三人くらいいると助かる。
- ・担任団も協力しやすいと感じるから。
- ・担任間の意思疎通の理想人数だと感じる。
- ・3学級だと、教員で学年の仕事を分担できていい。
- ・学年の仕事を分担することができるから。
- ・2学級であると、どうしても主任の色に染まれない場合、厳しい一年になります。主任とそりが合わない場合、3学級であれば3組の先生に相談することができますが、2学級であると逃げ場がなくなります。
- ・学年内の業務の分担、相談ができる。
- ・学年に関われる教員の人数が3人以上いるとよいと思うから。
- ・学年に関わる教員の数が多い方がよい。
- ・3学級の時、仕事が1番やりやすかった。
- ・学年の担任団が3人くらいいると考え方も増えてよいと思います。
- ・担任が3人いると、業務の分担がしやすいから。
- ・学年としてまとまったり、授業のことを相談したり、クラスで張り合ったり、互いに成長できるクラス数だと思う。
- ・担任教師陣3人で相談・協力しながら教育に当たることができる。二人では協力関係を築くことが難しい場合も。
- ・学年の業務を考えると、担任が3名いる方がやりやすい。
- ・2学級だと、お互いに意見が合わない時など、逃げ道がない。
- ・学級担任をしながら、“学年”で相談して指導にあたるには学級担任が3人いるとよいなと感じる
- ・小学校で教科担当制を行うことができるから。
- ・本校は2クラスであるため、学年主任と若手という配置が多い。そのため、学年主任が運営委員会等に出席するため、生徒指導部会・体育部会等の拘束時間が長く、負担の大きい公務分掌や学年会計なども若手が行わなくてはならないことが多くみられる。本校は特に授業の持ち時数が少ないにもかかわらず、学年通信等の作成も交換で行って

いるため、必然的に若手の負担が多いように感じる。3学級あれば、主任以外に気軽に話ができる同僚とも組むことができる上に、仕事も分担できるのではないかと考える。また、教科担任制を行うためにも2クラスの交換よりも様々な教員が学級に入ることができるので、出張・年休の際にも、補教なく設定することが可能であると考えため。

- ・教員間の仕事の分担ができるから。
- ・3人の担任が相談しながら授業が進められると思うので。
- ・学年運営をするときにも相談や役割分担がしやすい。
- ・多くの目で子供たちを見守ることができるから。学年の事務処理の分担ができるから。
- ・複数の担任で学年運営ができるのではないかと思います。
- ・行事など協力できるから。
- ・学年での仕事を分担することができるため。
- ・学年の人数によって違うと思うが、1クラス20人台で3学級が望ましい。
- ・学級経営、教科指導について教員相互に学べる機会がもてる。
- ・少なすぎると1人あたりの学年の仕事量が多く、多すぎると意思決定に時間がかかってしまうため、3学級くらいがちょうど良いと思います。
- ・授業や進め方についても相談しながら進めていけるし、ローテーション授業など授業形態も工夫できると思いました。
- ・分掌等で、1人に負担がかからなくなる。
- ・学年のことを決めるときに、担任が三人いると、きちんとした話し合いになる。
- ・先生達の負担が分散できる。
- ・1つの学年を3名ほどの担任団で見えていけると、学年経営において安心感がある。
- ・担任3人で学年全体を見ることができ、児童1人につき、いつも気に掛けてくれる先生が3人以上になるから。
- ・2学級よりも1クラスあたりの人数が少なくなるし、教員は人数が増えて回りやすいと思ったから。
- ・同学年を担当数担任が複数いることで、仕事の分担や相談等が可能となるから。
- ・担任数が多く、役割分担ができるため。
- ・教職員は学年間の話し合いをするのにちょうど良いと思う。
- ・3学級なら、特に教科担任制をしているので、1人の児童に関わる教員数も増え、指導もしやすい。また、校務分掌や学年の仕事の配分もしやすい。
- ・二学級は、意思疎通をしやすく動きやすい反面、3学級あれば生徒指導面で同じ空間にいないことで大事に至らないことがあるため。
- ・学年職員の役割分担が明確で負担が少なくすむ。
- ・行事を行うのに2人では大変だから。
- ・学級数が多すぎても、学年行事を行うのに集めたり、指導したりが大変になる。
- ・3学級の方が学年全体で動く際には先生方も連携する上で理想的だと感じるため。

- ・ 2 クラスだと、校内の分掌も重複して余裕がなくなる。
- ・ 放課後にある各種会議の担当を分け、負担が少なくなるから。
- ・ 学年経営の面で、2 クラスより 3 クラスの方が良いと思うから。
- ・ 作業の負担を分担できるから。
- ・ 3 学級以上あると、職員もバランスが取りやすい。担学級や 2 学級しかない、教員も煮詰まりやすい。
- ・ 共通理解を図りやすく、仕事も分担できる。
- ・ 教員の人数を確保したいから。
- ・ 教員も 3 人となり、片寄った考えを防ぐことが出来るから。
- ・ 突発的に担任 1 人が休んだ場合には、2 人以上いた方が対応できる。
- ・ 学年を担当する教員数が増えれば、仕事を分担できる。
- ・ 学年の担任の人数が少ないと、学年の業務を行う上で負担が大きいため。
- ・ 学校行事や学年行事、体育の跳び箱など準備の必要なとき、子どもが動けないので担任だけで準備をしなければならないため。
- ・ 教科担任制で授業をおこなうときに、授業改善がしやすいため。
- ・ 4 学級以上だと目が行き届かないため。
- ・ 学年の仕事の割り振りができるし、多すぎると意思疎通に時間がかかるため。
- ・ 学年の仕事を分担したときに、2 学級では負担がかかり過ぎると考えるため。
- ・ 今まで 3 学級で運営することが多かったので。

(3) 4 学級が理想的

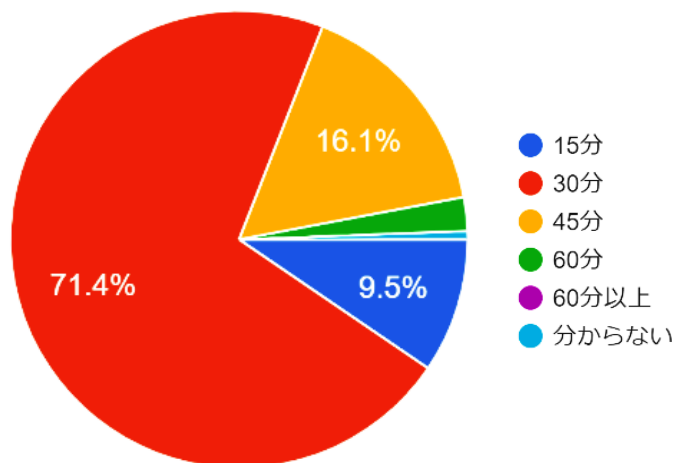
【児童について】

- ・ クラスが多い方が編制する時にいろいろな配慮をしやすい。
- ・ クラス替えが柔軟的に出来ると子どもたちが年度で仕切り直しができるから。
- ・ クラス替えや学年で協力できるため。

【教職員について】

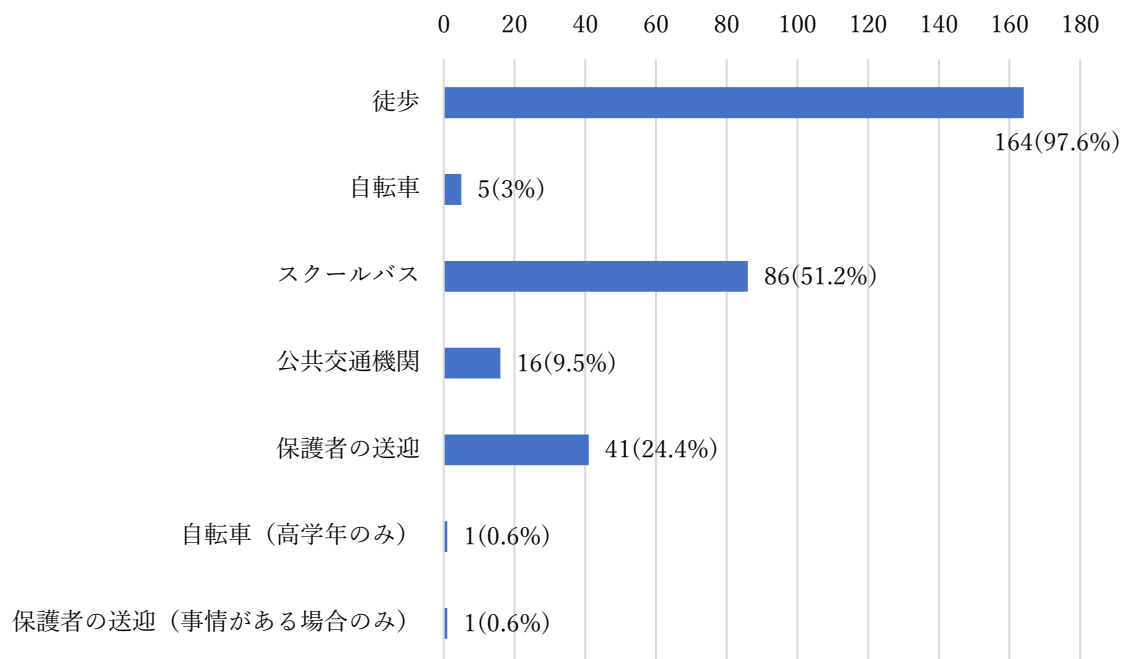
- ・ きめ細やかな指導ができる（1 学級の人数を少なくして、学級数を増やす）
- ・ 職員数が確保できるから。
- ・ 学年の担任団が多ければ学年の仕事を分担できる。
- ・ 2 だと少ない。4 だと割り切れるから。

11 小学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。



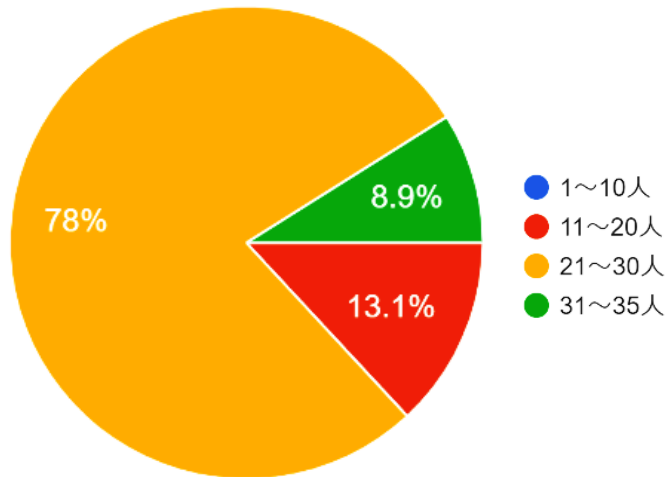
最長時間	回答数	割合
15 分	16	9.5%
30 分	120	71.4%
45 分	27	16.1%
60 分	4	2.4%
60 分以上	0	0.0%
分からない	1	0.6%
回答総数	168	100%

12 小学生の通学の方法として適切だと考えるものをすべて選んでください。



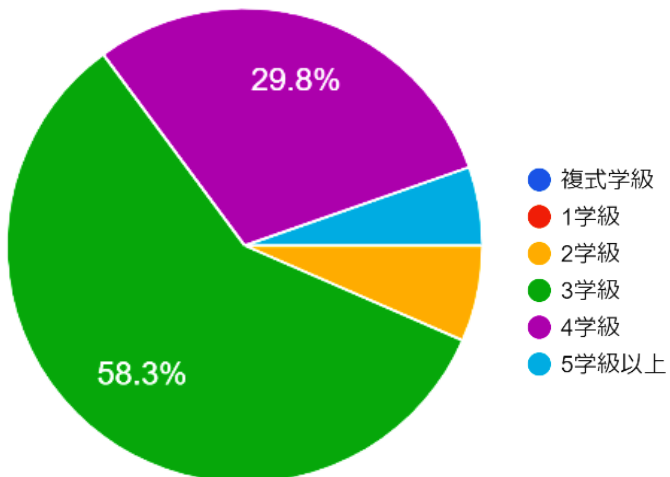
13 中学校について、お聞きします。

中学校の1学級における生徒数は、何人くらいが理想だと思いますか。最もあてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	0	0.0%
11～20 人	22	13.1%
21～30 人	131	78.0%
31～35 人	15	8.9%
回答総数	168	100%

14 中学校の1つの学年における学級数は、何学級が理想だと思いますか。最もあてはまるものを一つ選んでください。



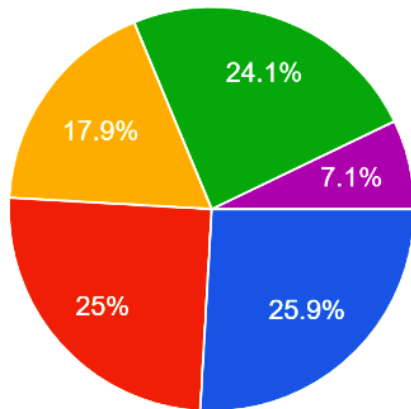
学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1学級	0	0.0%
2学級	11	6.5%
3学級	98	58.3%
4学級	50	29.8%
5学級以上	9	5.4%
回答総数	168	100%

※ 小学校教職員・中学校教職員共通設問（設問番号 15～19）については、

P.79 より掲載しています。

【みどり市立中学校の教職員集計結果】

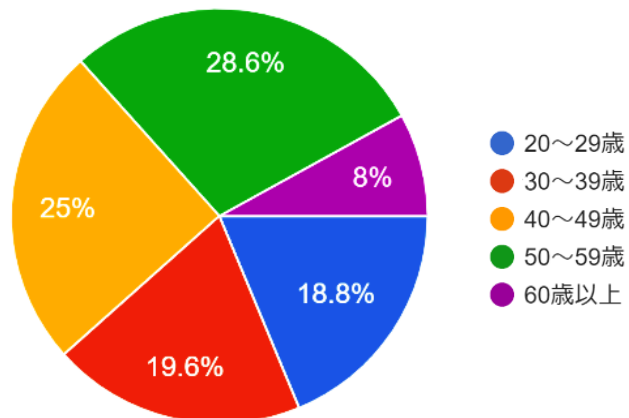
1 あなたの勤務校を選択してください。



- 笠懸中学校
- 笠懸南中学校
- 大間々中学校
- 大間々東中学校
- あずま小中学校 (後期課程)

学校名	回答数	割合
笠懸中	29	25.9%
笠懸南中	28	25.0%
大間々中	20	17.9%
大間々東中	27	24.1%
あずま後期	8	7.1%
回答総数	112	100%

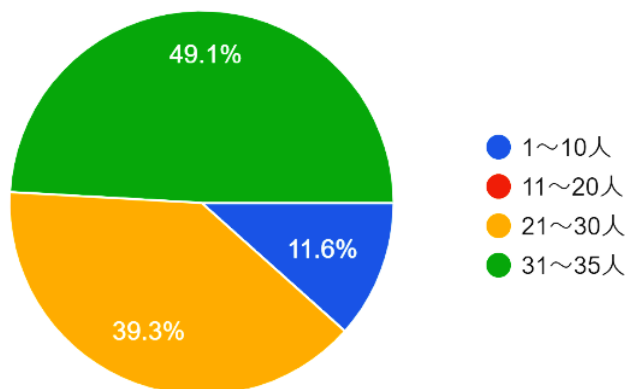
2 あなたの年齢を選択してください。



- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60歳以上

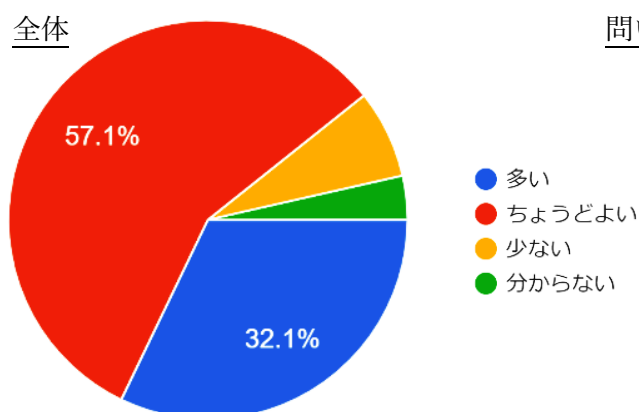
年齢	回答数	割合
20～29 歳	21	18.8%
30～39 歳	22	19.6%
40～49 歳	28	25.0%
50～59 歳	32	28.6%
60 歳以上	9	8.0%
回答総数	112	100%

3 勤務校の1学級あたりの人数は何人ですか。担任の先生は自学級の数、担任外の先生は、主に授業等に関わっている学級の数、専科等でたくさんの学級の授業等に関わっている先生は、平均の数として選択してください。



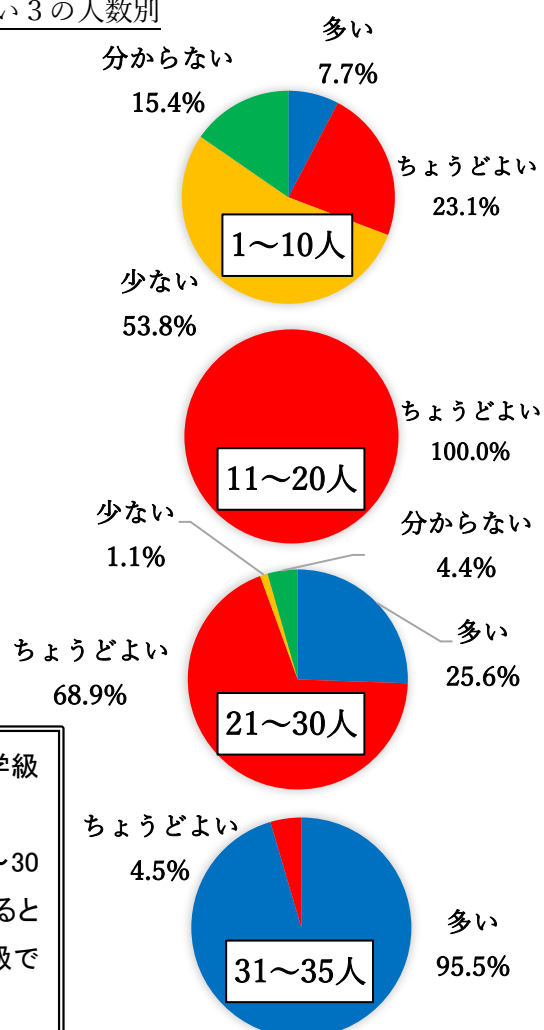
人数	回答数	割合
1～10 人	13	11.6%
11～20 人	0	0.0%
21～30 人	44	39.3%
31～35 人	55	49.1%
回答総数	112	100%

4 3で回答した1学級あたりの生徒数については、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。



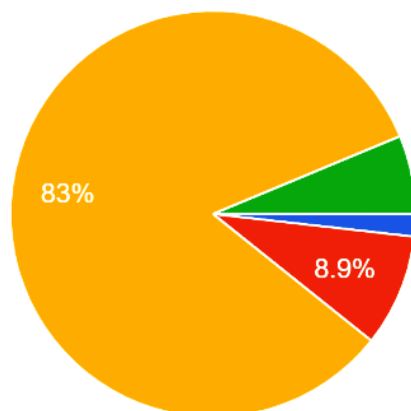
印象	回答数	割合
多い	36	32.1%
ちょうどよい	64	57.1%
少ない	8	7.1%
分からない	4	3.6%
回答総数	112	100%

問い3の人数別



・1~10 人に対しての「多い」という回答は特別支援学級担当教職員によるもの(特支は1学級8人が上限)。
 ・右の4つのグラフから、1学級の人数について、10~30人の範囲で「ちょうどよい」と感じており、30 人を超えると「多い」と感じていることが分かった。また、通常学級では、10 人以下では「少ない」の割合が高かった。

5 中学校の 1 学級における生徒数は、何人くらいが理想だと思いますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



- 1～10人
- 11～20人
- 21～30人
- 31～35人

人数	回答数	割合
1～10 人	2	1.8%
11～20 人	10	8.9%
21～30 人	93	83.0%
31～35 人	7	6.3%
回答総数	112	100%

6 5 で回答した 1 学級における理想的な生徒数について、その理由を教えてください。

【主な理由】

理想的な生徒数	理 由 （ 要 約 ）
1～10 人	・ 特別支援学級だから。情緒学級は学年別の学級だとよい。
11～20 人	・ 人数が少なければきめ細やかな教科指導ができるが、少なすぎると授業が深まらず、集団としての活動もしにくい。 ・ 海外の学力向上成功例を見ても 11～20 人が妥当。 ・ 不登校等の対応のため、20 人程度がよい。
21～30 人	・ 個別の支援を要する生徒が増えているため、30 人以下がよい。 ・ 一人一人との関わりを大切にするためには 30 人が限界。 ・ 授業だけでなく学校行事の班編成や活動・運営を考慮した場合、個への指導と集団への指導とのバランスがよい人数。 ・ グループ活動など多様な学習形態が可能で学習が深まりやすい。 ・ 30 人を超えると教室が狭くなり、生活しにくい。 ・ 30 人を超えると教員の負担が大きくなりすぎる。
31～35 人	・ 様々な活動を行うにあたり、人数が少ないと活動を行うことが困難になることがあるため。 ・ 多様な考え方や他と協力することなどを学ぶには、ある程度人数が必要。

※ 回答された理由の詳細は、次ページ以降に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

(1) 「1～10人」を理想とする理由

- ・特別支援学級だから。
- ・特別支援（情緒）学級は学年ごとのクラスにできるとよい。

(2) 「11～20人」を理想とする理由

- ・人数が少なればきめ細やかな教科指導ができる。
- ・生徒1人1人と関わる機会の確保のため。
- ・少人数だと個々の学習到達状況が把握しやすい。
- ・全体を把握しやすい。
- ・海外の学力向上の成功例を考えると（11～20人が）妥当。
- ・欧米の教育に関して先進的な学校は20人前後と聞いたことがあります。子どもへの個の対応が喫緊の課題とされる中で、不登校は増加の一途をたどっています。真の意味で個に対応するためには、本校2学年の各クラス25人でも難しいところが現状です。不登校生徒、登校しぶりの生徒、教室には入れない生徒は増えてきてしまっています。そのため、20人程度が良いのではないかと考えています。
- ・少しでも少ない方がいいが、授業で活動するには20人くらいは必要。
- ・10人以上いないと集団としての活動がしにくいから。

(3) 「21～30人」を理想とする理由

【特別な支援を要する児童への対応】

- ・20人：個別の支援を要する生徒が増え、対応が大変。30人ではクラスが回らない。
- ・生徒指導、保護者指導、学級事務を考えると、このくらいまでの方が対応しやすいと感じたから。もっと少なくできるのであれば、その方が望ましいが。
- ・以前であれば、31～35程度でも十分対応可能であったが、個性的な生徒が増えたため、一人一人に向き合いやすい人数としては、30人以下がよいと考える。
- ・個別支援や配慮を必要とする生徒も年々多くなっているため。
- ・近年、不登校などの特別に配慮する生徒が増えている。各クラスに2、3人はおり、多いクラスになると5人を超えることもある。そんな現状を考えるとクラスの人数が30人を超えると担任の負担が大きすぎるように感じる。少なすぎると学校行事などが上手く回らないこともあると思うので、25人程度がベストのように感じる。
- ・時代が変遷し、個々が抱える問題が多様化する中、30人以上の学級では1教員が対応できる限界を超えている。

【きめ細かな対応・個別支援】

- ・20人前半くらいであると、授業では今よりも一人一人を見られると思う。
- ・担任をする先生が一人一人に目を配れる数がその人数だと思います。

- ・ 1 学級 30 人以内が生徒一人一人をよく見られるから。
- ・ 様々な先生が、生徒 1 人 1 人を見やすくなるような学級を考えたら、30 以上だと多いと感じたから。
- ・ 1 人 1 人との関わりを大切にしなければならない現代において、30 人以上の生徒がいるとどうしても物理的に目が行かない生徒がいるため。気をつけていても、1 日に全員と顔を合わせて話をするのは不可能なため、生徒の心身の健康観察ができない。
- ・ 個に応じた指導が十分できる。
- ・ 担任がひとりひとりに関わる時間を考えて。
- ・ 生徒に目が行き届くから。
- ・ 最大 25 人程度だと目が届く。
- ・ 目が届きやすいと思う。
- ・ 学習指導の際に限られた時間の中でも生徒の様子を把握しやすいから。
- ・ これまで、40 人近い学級で生徒を見てきたが、一人一人の支援に手が回らないことを感じていた。特に、生徒の実態が多様化している現代では、30 人程度であると、一人一人の見取りや支援がしやすいと感じる。
- ・ 個別に細やかに学習指導をすることが難しいから。
- ・ 全員に発言などの場面が設定できる MAX の人数だと感じたからです。
- ・ 目が届きやすい人数であるため。
- ・ これより多いと、生徒一人一人への対応がしきれない。
- ・ 個人に目が届く人数だと思います。
- ・ これ以上多いと全生徒を見取ることが困難だから。
- ・ 一人一人に目が行き届きそう
- ・ 30 人を超えると、手が入りづらくなるため。本当なら、もっと少ない生徒数が望ましいが、教員の絶対数も限られているため、この数が限界かと思う。
- ・ 多すぎず、少なすぎずで、声をかけやすいから。
- ・ 適度に目が行き届く人数だと思うので。
- ・ 指導が行き届く人数。
- ・ 目が行き届くと思われるため。
- ・ 授業や学級経営で目の届く範囲もこのくらいかなと思います。

【個の指導と集団の指導のバランス】

- ・ 個への指導と集団への指導とのバランスとして妥当な数だと考えるから
- ・ 目が行き届き、集団としても成立するから。
- ・ 少なすぎても集団力による個の成長が図れない。多すぎても個への指導が行き届かないから。
- ・ 多すぎると、個別に手が入らず、置いていってしまう生徒が出てしまう。少なすぎる

と、いろいろな考えに触れることが少なくなる。

- ・教科指導は少ないほどよいが、学級経営上は行事などを考えるとある程度の人数がいないと良くないと思う。
- ・グループ学習などもでき、個別の対応ができるから。
- ・行事でのクラスの盛り上がり、個別の支援のしやすさを考えたときに、20人前後が理想かなと思います。
- ・少なすぎても活気がなく多すぎても指導が大変になるため、30人以下学級が適当。
- ・授業をする上では人数がもう少し少ない方が見やすいが、行事を考えるとある程度の人数が欲しいと思うため。
- ・個々のことを気にかけやすく、グループも作りやすいから。
- ・作業的な学習をするには、人数が少ない方が目が行き届く。人数が少なすぎると、行事の運営などまた変わってくる要素もある。
- ・少ない方がよいが、行事のことを考えるとある程度の人数は必要だから。
- ・学校行事や係・委員会活動の人数等も考慮して、これくらいがちょうど良いと思う。
- ・個別対応することと生徒間で学ぶことのバランスがよい。
- ・行事などクラスで行う活動も活気をもってでき、教科の学習では細かな手を入れやすいため。
- ・授業だけで考えるなら、ちょうど良いですが、クラス合唱の時は31～35いるといいなと思います。

【集団活動】

- ・あまり少なすぎても集団活動の意義が失われると思うので。
- ・授業の諸活動や行事など、最低限の人数を確保したいため。
- ・クラスでの活動を維持した上で全体に目を向けられる人数だと思うから。
- ・班活動をする際、6班ほどで4～5人程度になり、ちょうどいいから。
- ・学級経営を考えると20人以下ではこれまでのような行事ができない。また、31人以上であると担任負担がやや大きいと感じる。
- ・行事等の盛り上がりを考えるとこのくらい必要だと思うため。
- ・行事等を活性化させるには、このくらいが必要だから。
- ・少ないと班活動などが成り立たないので、この人数がちょうどよいと感じる。
- ・授業や行事でグループ活動ができる。
- ・授業だけでなく学校行事の班編成や活動・運営を考慮した場合の人数。
- ・24人 男子12女子12くらいが多すぎず少なすぎずちょうど良いと感じる。
- ・班活動や話し合い活動をするときの人数としてちょうどいいと感じるから。
- ・授業や学級指導を行うのに適切な数と思われるので。

【学習環境】

- ・ 30 人ほど教室に生徒がいるが、中学生となると教室が狭いように感じるため。
- ・ 教室の広さを考えた時に 30 人を超えると狭いと感じます。
- ・ 落ち着いて学習へ取り組む雰囲気が整わないから。整理整頓が行き届かず、教室環境が乱れるから。
- ・ 机が大きいため、教室の圧迫感がすごいから。
- ・ 教室の広さに対してや指導の行き届きやすさから、30 人以内が良いと思います。
- ・ 教室内で学習・活動・生活すると適した人数と思われる。

【学習の深まり・学び合い】

- ・ 学習指導が行き届きやすいこと。あまり少ないと交流学习等で多様な意見が期待できない。
- ・ 28～30 人程度が適切と考えます。多様な考えにより学び合いができ、且つ、学級で授業をするのに適切な人数。
- ・ このくらいの人数の方が授業で様々な意見が出やすいと思うから。
- ・ 授業中に生徒同士で話し合わせる活動など、協働的学びを実施しやすい。
- ・ 多様な性格の仲間とのふれあいができる。ある程度人数がいないと学びの練り上げができない。
- ・ 集団として機能を果たせる。様々な意見や考えが聞け、自分の考えを表現するのに適当な人数と考えます。
- ・ グループワーク等の学びを想定した適正な人数。

【教員の業務・その他】

- ・ これ以上多くなると、授業外の事務仕事の負担が増えるように感じる。
- ・ 30 人を超える学級だと、人数が多いほど担任としては負担が増してしまうと思う。逆に、20 人を下回る人数となると、学級を組織として機能させるのに人手が足りなくて大変かなと思う。
- ・ 事務仕事に係る時間が軽減されるから。不登校等の個別対応に係る時間が膨大で軽減したいから。
- ・ 授業中や成績をつけるときに多すぎると負担になるから。
- ・ これ以上多いと、採点や所見の作成に負担がかかる。
- ・ 教員の業務改善につながると考えるためです。
- ・ 事務処理のしやすさ、行事等のやりやすさ。
- ・ 担任として目が行き届きやすく、事務処理なども負担なく行えると思う人数である。
- ・ 教室環境と担任の業務増加のため。
- ・ 30 人を超えると多くなって大変だから

- ・自分が中学生だった時がこのくらいの人数だったため。
- ・教室の空間や授業でのやりとり、成績所見などの観点で25人くらいが理想。
- ・指導しやすいから
- ・31名を超えると備品の不足、名簿、教材管理などが煩雑に感じるためです。
- ・特に成績処理（所見等）が負担に感じる為。
- ・30人を超えているクラスは教員の負担が大きいと感じたため。
- ・指導しやすい。
- ・多すぎると担任の負担になる、少なすぎると教員の数が足りなくなるから。
- ・ある程度人数がいないとグループ活動や行事がやりにくいと思うが、多すぎると事務的な仕事に時間がかかるため。

(4) 「31～35人」を理想とする理由

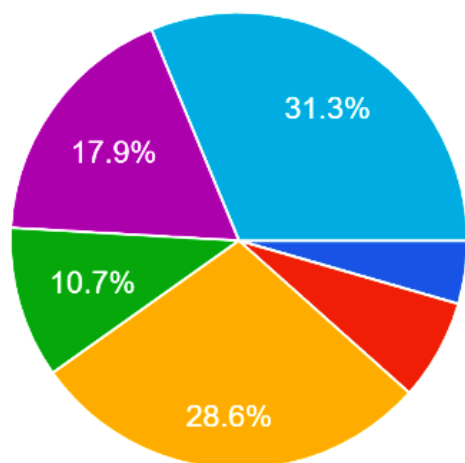
【集団活動】

- ・少ないと学校行事が大変だから。
- ・様々な活動を行うにあたり、人数が少ないと活動を行うことが困難になることがあるため。
- ・クラスとしての集団を活性化するためには25人以下では少ないと感じているから。
- ・行事や授業の活動の多様性から。

【学習の深まり・学び合い】

- ・様々な意見交流ができる。
- ・多様な考え方や他と協力することなどを学ぶには、ある程度人数が必要だと思う。

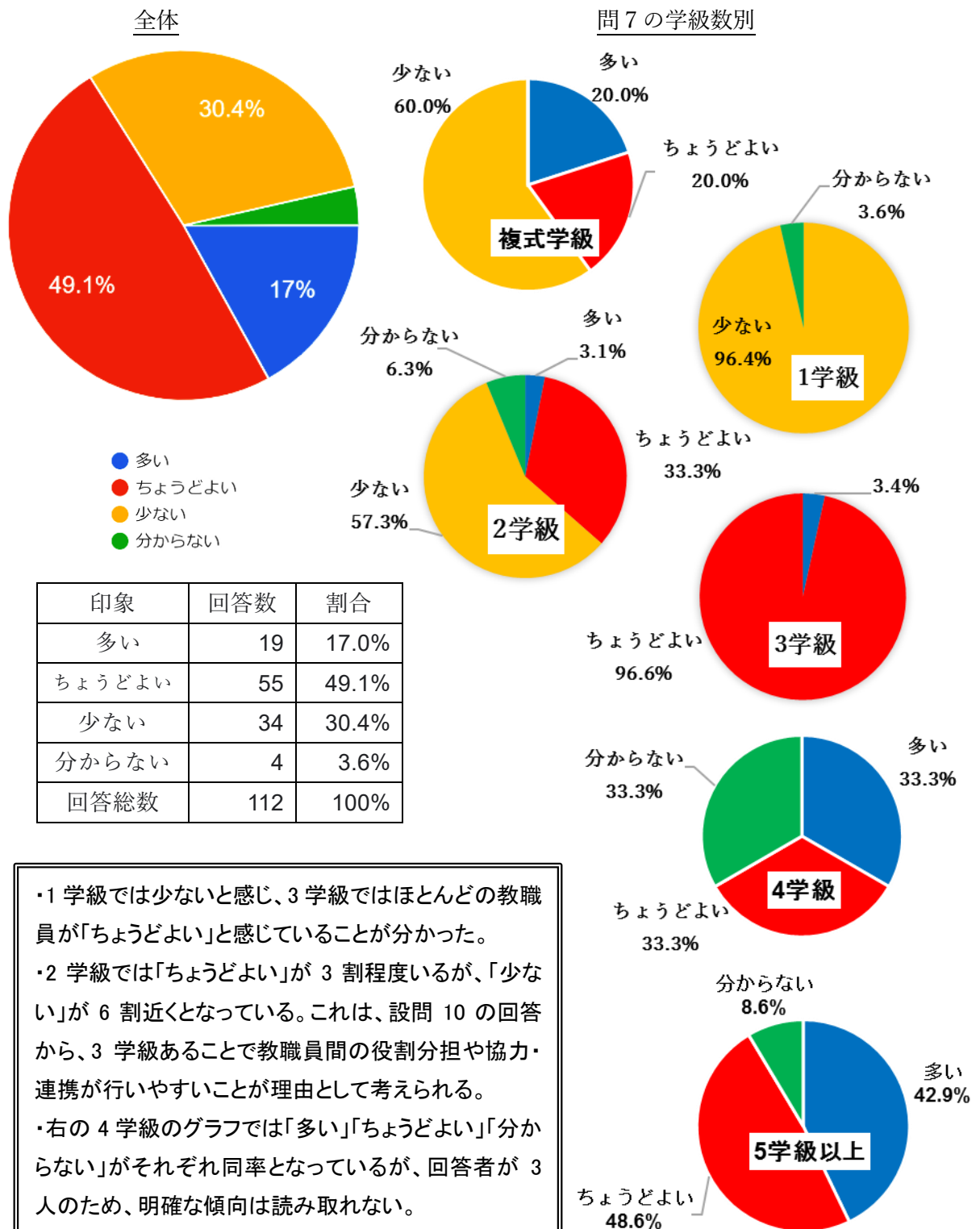
7 所属する学年の学級数は、いくつありますか。あてはまる数の一つを選んでください。
所属学年が決まっていない先生は、授業等に関わっている学年のうち、学級数が最も少ない学年の学級数として選んでください。



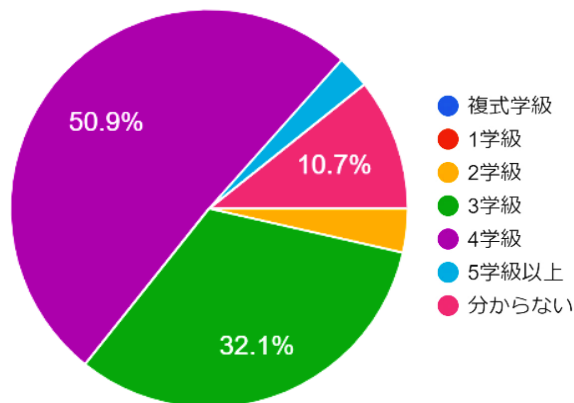
学級数	回答数	割合
複式学級	5	4.5%
1学級	8	7.1%
2学級	32	28.6%
3学級	12	10.7%
4学級	20	17.9%
5学級以上	35	31.3%
回答総数		100%

- 複式学級 ※二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

8 7で回答した学年の学級数について、どのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。



9 中学校の一つの学年における学級数は、何学級が理想だと思いますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	0	0.0%
2 学級	4	3.6%
3 学級	36	32.1%
4 学級	57	50.9%
5 学級以上	3	2.7%
分からない	12	10.7%
回答総数	112	100%

10 9 で回答した一つの学年における理想的な学級数について、その理由を教えてください。

【主な理由】

理想的な学級数	理 由 （ 要 約 ）
2 学級	・ 2 学級あると教員数が確保でき、全体の生徒を把握しやすい。 ・ 生徒理解やきめ細かな指導のために適した学級数。
3 学級	・ 3 学級以上あると様々な問題に配慮した学級編成ができる。 ・ 3 学級以上あると、行事などでクラス対抗が盛り上がり、生徒が楽しさを感じることができる。2 学級だと勝つか負けるかになってしまい、亀裂が入りやすい。 ・ 学年の教員で仕事を分担・協力するのに最適な学級数。少ないと協力できないし、多いとまとめるのが大変になる。
4 学級	・ クラス替えによる人間関係の多様化が生徒にとって成長の要因となる。関わる教員数が増えるのも利点。 ・ 学校行事が盛り上がり、生徒が切磋琢磨することができる。 ・ 4 クラスだと 1 人で教科担当ができるが、学級数が少なかったり多かったりすると複数学年を担当することになり、負担が大きい。

(1) 2 学級が理想的

- ・教員数が適当な人数であるため、全員の生徒を把握しやすい。
- ・3 学級でもよいと考えています。1 学級内の生徒数等、諸々のことを考慮すると、生徒理解を深めたりやきめ細かな指導をしたりする上で適していると思われる。
- ・現時点で考えて、2 学級で問題がないため。

(2) 3 学級が理想的

【生徒について】

- ・友達関係の広がり、行事でのクラス対抗。
- ・学級数が少なすぎると、生徒指導上でクラス替えでの人間関係の再構築が必要なときにできないため、3 学級以上が理想的だと思います。
- ・3 学級というよりは、3 学級以上が望ましい。行事などでクラス対抗ができる。
- ・クラス対抗などを考えると3 クラス以上が必要だと思う。
- ・行事での盛り上がりでは、3 学級以上は必要かなと思います。
- ・クラス対抗やクラスでの所属感も持てる
- ・学校行事を考えると3～4 クラスあると盛り上がって生徒が楽しさを感じやすいと思うから。
- ・今までの経験から学校行事等2 より3の方が何かとよかった。
- ・2 学級では学校行事を行う上で少ないと感じている。5 学級では多いので、3~4 学級がよいと思う。
- ・行事などにおいて、バランス良く対抗心や協力心が育まれると思うから。
- ・行事を考えると、2 クラスだと勝った方負けの方となりやすいので、3・4 クラス程度がよい。
- ・2 学級だと対立しやすく、亀裂が入りやすいと感じます。
- ・2 学級だと、どちらが良いとか2つの比べ合いになってしまいがち。3 以上あると、上を目指そう、と自分たちを高めることに意識がいく。
- ・2 クラスでは競い合うのには少ない。学年で動くには3 クラスがちょうどよいと思うからです。
- ・2 学級だと体育大会や合唱コンクールなどで、必ず1 位か2 位になってしまうため。ある程度、競争があった方がよいと思います。
- ・社会に出る前段階としては、全体の人数を考えると適当と考えます。
- ・学年の行事などがやりやすい。
- ・修学旅行や行事が実施しやすいから。

【教職員について】

- ・時数などからこのくらいだと授業準備などもできると思った。
- ・学年内の様子が把握しやすい。教職員の人数がこれ以上少なくなると授業のやりくり、学年組織構成、学校行事、部活動の配置など様々な場面で難しくなる、
- ・多すぎると複数で教科をみる必要があるため、3学級くらいがよい。
- ・学級数が多くなると一人あたりの授業のコマ数が増え、負担が増えるため。
- ・学級数が多いと1学年における教科担任が複数必要であり、学年を跨いで教えることになり、とても負担に感じる。
- ・担任同士協力しやすい。
- ・教員同士が協力し合うのに適しているクラス数だと思う。クラス数が少なすぎると、協力してほしいけれども協力できる人がいない。反対に、クラス数が多すぎると、クラスの足並みを揃えるのが難しいと思う。
- ・多すぎると学年で動くことが苦しくなると感じるから。
- ・2学級では少ない。4学級では多い。
- ・5クラスもあると多いと感じる。
- ・2学級だと少なく感じるから。

【その他】

- ・昔から3学級のイメージだから。

(3) 4学級が理想的

【生徒について】

- ・支援が必要な生徒も多い現状で、学級数（生徒数）が多すぎると、教員だけで目が配りきれないため。しかし、一方で人数がいることで行事が盛り上がり、勉強や部活などで切磋琢磨できる環境になると感じるため。
- ・行事の盛り上がりや友人関係におけるクラス分け。
- ・学校行事を行う上で活気が出ると思うから。
- ・体育大会や合唱コンクールで競い合うのに適していると思うので。
- ・学級対抗の体育祭や合唱コンクールを考慮して。
- ・体育大会や合唱コンクールでも競うのに理想。
- ・体育祭・合唱コンクールなど順位が付けやすい
- ・学校行事でもりあがる。
- ・校外学習を含む校外の活動にはちょうどいいと感じる
- ・少なくとも3学級以上ないと学校行事での活気がなくなる。クラス替えによる人間関係の多様化が生徒にとって成長の要因となり得るため。

- ・学年内での競争に適している学級数。
- ・3学級以上が行事や運営をする上で回しやすい。
- ・少なすぎても学年対抗がしづらい。
- ・生徒が互いに切磋琢磨できるから。
- ・行事でのクラス対抗も楽しめ、授業も複数クラスあると様々な実践ができる。
- ・現在のクラス数では、生徒の人間関係が狭くなり、新たな人間関係の構築がしにくいと感じる。また、学級数により教員数も増加するため、生徒にとって関わりができる教員が増えることも利点であるとする。
- ・交友関係などでトラブルがあった場合に、当事者同士のクラスを分けやすい。
- ・人間関係が豊かになる
- ・多いと生徒間の人間関係が希薄になり、少ないと社会性の発達に支障をきたすため。

【教職員について】

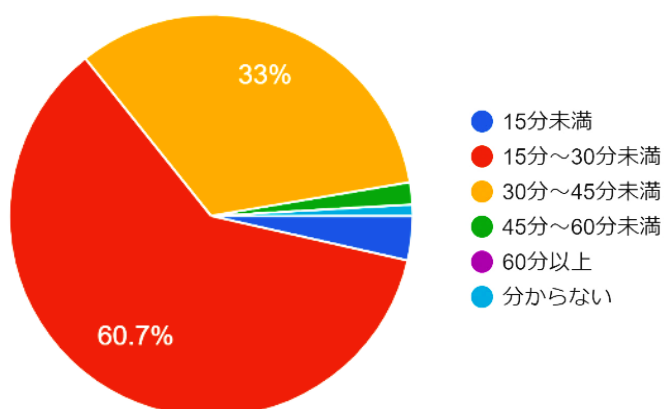
- ・教師の持ち時数や行事の実施といった点で運用しやすいから
- ・2学級だとクラス対抗行事がやりにくい。3学級でもいいが、4学級あると学年職員の数も増えてくるので学年の役割分担が上手く回ると思う。
- ・偶数は何かと便利。保体の授業編成が組みやすいなど。
- ・保健体育の授業を単学級でしなくてもよいから。
- ・各教科の担当が一人で担えるし、中学校では体育の授業は偶数の方がよい。また、担任と副担任のバランスが取りやすい。
- ・体育など合同でできる
- ・教科担当として持てる学級数の上限が4学級。
- ・学年の教科担当者を1人でできるため。
- ・教科の週時数を考えると、4学級であれば一人で持てるため。
- ・中学校持ち時数の関係上、普通学級は4学級であれば1教科1人で持てるから。
- ・教科担当が1人で済む。
- ・教科指導（英）が1学年で済む。
- ・技術科の時数を考えると4学級がちょうどよいから。
- ・1人の先生が学年の授業をすべて持てる時数を考えたから。
- ・4学級だと、基本1教員で1つの教科をその学年だけで担当できるため。
- ・1学年を1人で教科も見切れるから。
- ・教科によって異なるが、一学年で担当するクラス数は4クラスが上限。
- ・年職員数やクラス編成など選択肢が広げられるから。
- ・中学校で学級数が少ないと複数学年の授業を受け持ち授業準備やテスト作り、成績処理が大変だから。
- ・5学級あると持ち時数が多くなってしまうため。

- ・学年の職員の人数を考えますと、3 学級では学年行事の際に不足を感じます。
- ・3 学級だと教員の配置数が少なくなり、持ち授業数等も多くなるため。
- ・教員数の確保ができると仕事が分担できる。
- ・授業改善の視点から現在の 2 クラスだと少し足りないと感じたから。
- ・教員数、校務分掌、クラス替えなどを考えて。

【その他】

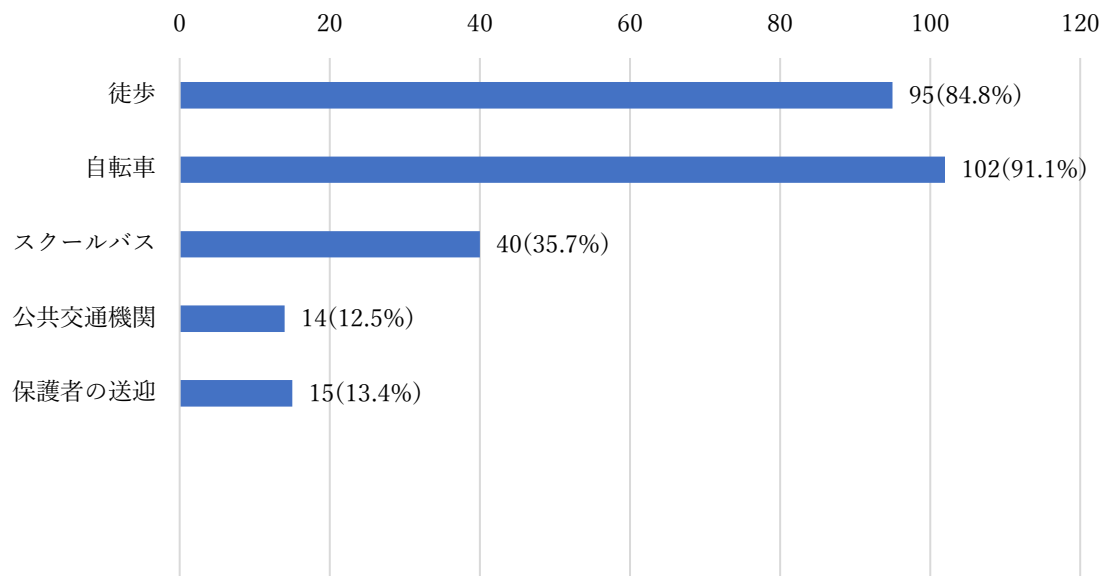
- ・3～5 学級が良いと思うから
- ・学校の規模としても適切と感じる
- ・教科や学年に所属する教員数を考えたときに、いちばん効率が良い。
- ・教員の担当学年の時数のため。複数学年を持つのは負担感を感じるため。
- ・生徒を覚えきれないため。
- ・特別教室や校庭の使用ができなくなるから。
- ・全校で適正規模の下限である 12 学級となるため。

11 中学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。



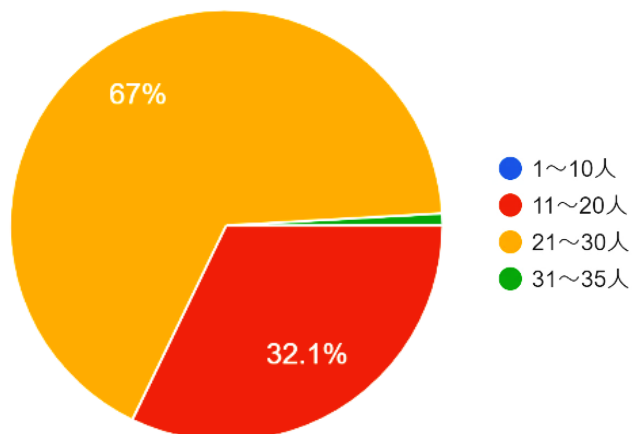
最長時間	回答数	割合
15 分	4	3.6%
30 分	68	60.7%
45 分	37	33.0%
60 分	2	1.7%
60 分以上	0	0.0%
分からない	1	0.9%
回答総数	112	100%

12 中学生の通学方法として適切だと考えるものをすべて選んでください。



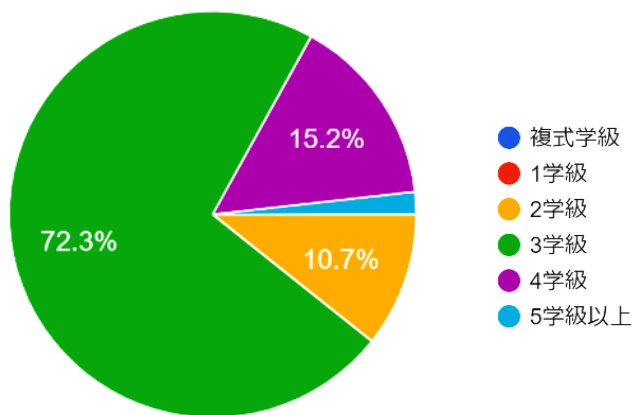
13 小学校について、お聞きします。

小学校の1学級における生徒数は、何人くらいが理想だと思いますか。最もあてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	0	0.0%
11～20 人	36	32.1%
21～30 人	75	67.0%
31～35 人	1	0.9%
回答総数	112	100%

14 小学校の1つの学年における学級数は、何学級が理想だと思いますか。最もあてはまるものを一つ選んでください。



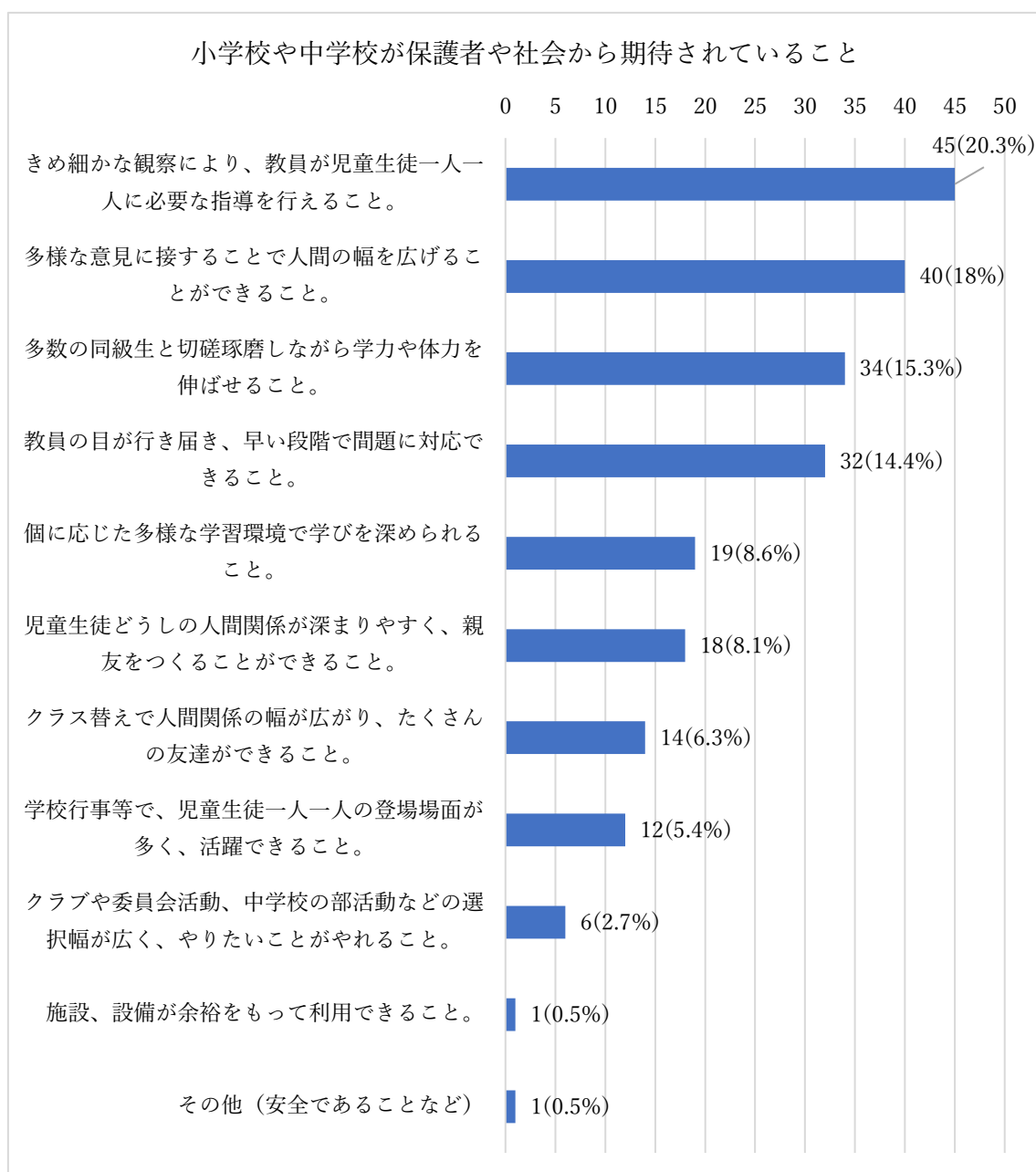
学級数	回答数	割合
複式学級	0	0.0%
1 学級	0	0.0%
2 学級	12	10.7%
3 学級	81	72.3%
4 学級	17	15.2%
5 学級以上	2	1.8%
回答総数	112	100%

※ 小学校教職員・中学校教職員共通設問（設問番号 15～19）については、

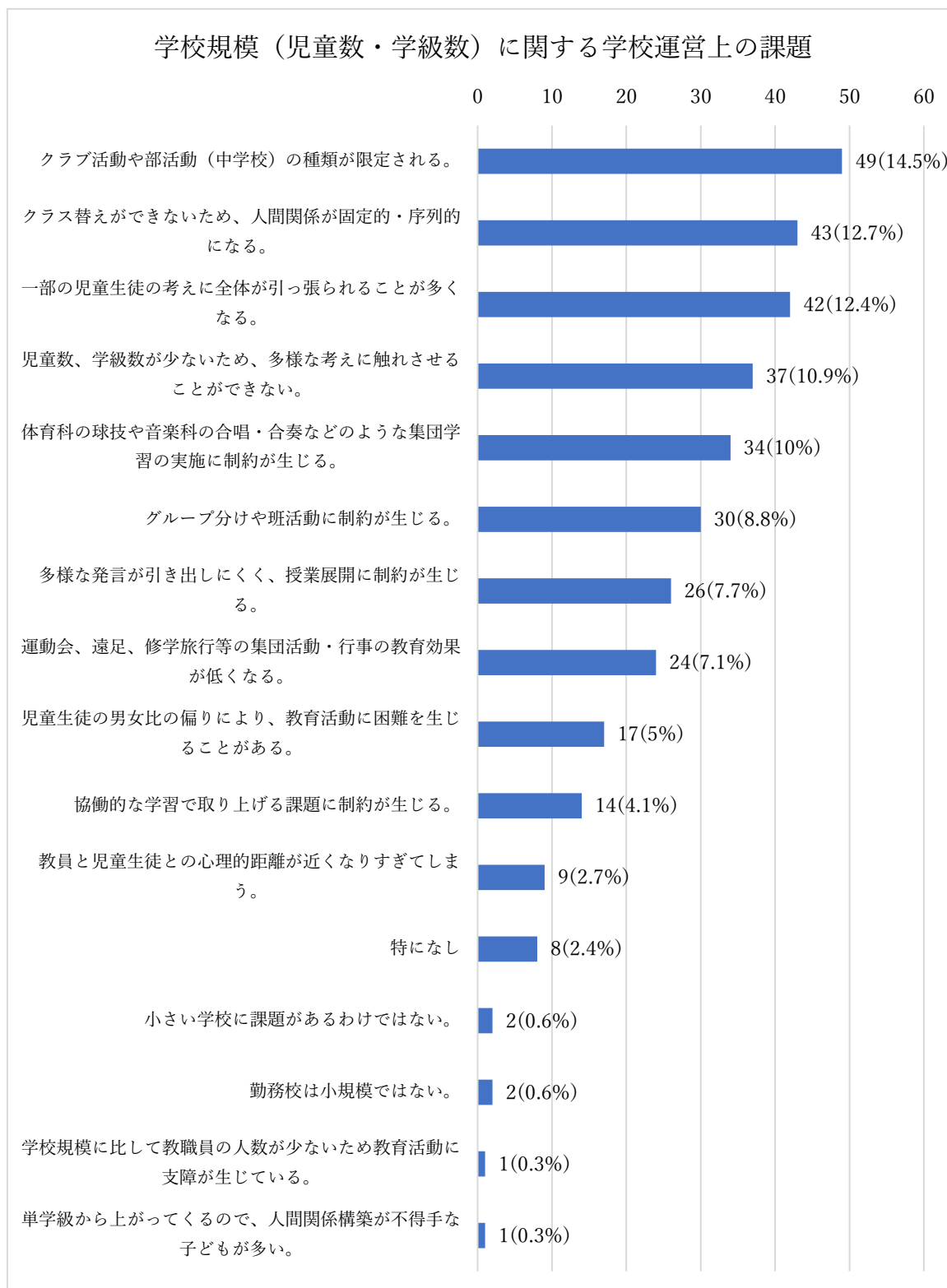
P.79 より掲載しています。

【みどり市立小学校・中学校教職員 共通設問の集計結果】

15 小学校や中学校が保護者や社会から期待されていることについて、考えに近いものを次の選択肢から二つまで選んでください。三つ以上ある場合でも、上位二つに絞ってお答えください。選択肢の中に答えがない場合や、その他の考えをお持ちの場合は「その他」にチェックし、記述欄にご記入ください。

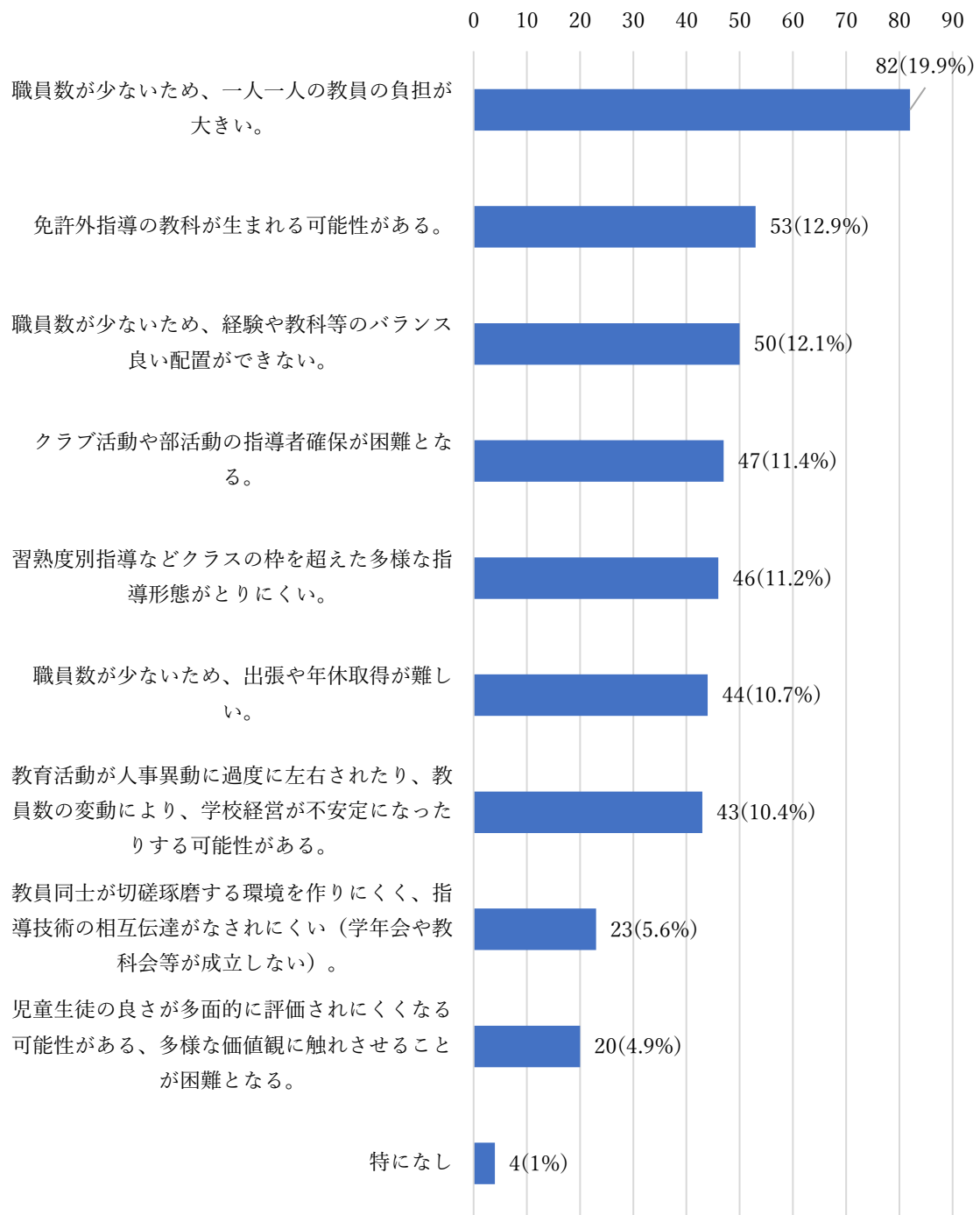


16 学校規模（児童数・学級数）に関して、学校運営上の課題はありますか。児童生徒との関わりに関する次の選択肢の中から、あてはまるものをすべて選択してください。

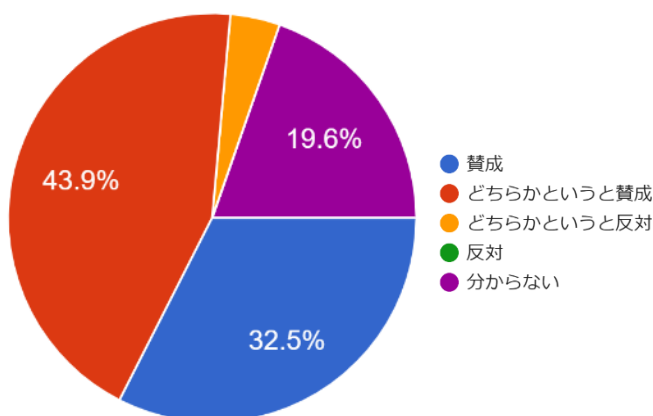


17 教職員数に関わる学校運営上の課題について、次の選択肢の中から、あてはまるものをすべて選択してください。

教職員数に関わる学校運営上の課題



18 みどり市では、小中学校の小規模校化への対応として、学校の統合や義務教育学校への移行を進めてきました。このような対応についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



賛 否	回答数	割合
賛成	91	32.5%
どちらかという賛成	123	43.9%
どちらかという反対	11	3.9%
反対	0	0.0%
分からない	55	19.6%
回答総数	280	100%

・「賛成」「どちらかという賛成」が 76.4%
・「反対」「どちらかという反対」が 3.9%

19 みどり市の教育環境の充実や今後の学校規模の適正化・適正配置等についてお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。

【児童生徒数等】

- ・多様な人との関わりができる環境は確保したい。
- ・社会に出る準備として生徒のためにも集団で生活していく力を育てたい。
- ・ある程度の人数を確保するためには、学校を統廃合し、スクールバスなども利用し、遠方からでも通学させるのはやむを得ないのではないか。
- ・過去を振り返ってみると1学年2学級で、1学級の人数が20人前後の学級規模の学校が、落ち着いていたように思う。
- ・1クラスの人数がもう少し少ないとよいと感じる。いろいろな児童生徒がおり、担任ひとりが見られる数を超えているため様々な問題が起きているのではないかと感じる。分散登校の時は生徒も担任もゆとりがあつてよかったという声がたくさん聞かれた。
- ・学校によって生徒数の差があるため、学校の設備や備品などの学校差が大きい。
- ・児童・生徒数が減少しつつあるなかで、これまで行われてきた学習や学校行事、部活動に対して私たち教員は見直す時期に入っていると感じている。どんな価値が見出せるのか「今まではこうだった」という変な経験値にとらわれていてはいけない。
- ・今後、子供たちにとって望ましい教育環境が充実していくことを期待している。
- ・生徒の通学の問題の解消が可能であれば、学校の統廃合に賛成する。また、学校規模とは関係ないかもしれないが、生徒の健康面・安全面を考え、各校の体育館や武道場にエアコンを設置していただきたい。

【部活動等】

- ・生徒数減少により活動の人数が少なくなってしまうため、部活動の指導がやりにくい。
- ・今後の部活動について、市としてどのような考えなのか教えていただきたい。
- ・地区（笠懸・大間々・東）ごとに、部活動があるといい。
- ・2年間、近隣の中学校と合同チームで活動してきた。4月からは原則、互いに単独チームで活動する予定だが、今後も年度によっては同じようなことが考えられる。太田では城西中と西中が学校規模で合同部活として活動している話を聞く。大間々でもそのような柔軟な活動体制を考えていってもよいのではないか。

【義務教育学校への移行について】

- ・義務教育学校として残すことが、果たして生徒のためになっているのか。勤務しているわけではないので実際様子はわからないが、気になるところ。
- ・児童生徒数の減少によって、学校が統合することは仕方の無いことだと考える。しかし、昨年度義務教育学校で勤務してみると、中学生の授業時間が小学生に合わせて短くなったことで授業のやりにくさを感じたり、教員数もぎりぎり分掌の負担が大きい上に小・中の両方の仕事を一人で担ったりと負担に感じることも多かった。今後、義務教育学校を設立するとしたら、系統性が意識できる等の良さを活かしながら、課題をふまえた設備や教員の配置ができると良いと思う。

【教職員の配置等】

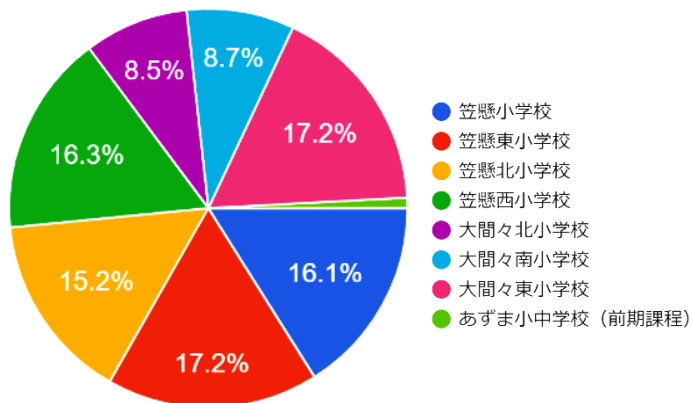
- ・大間々地区の生徒数減少、笠懸地区の生徒数増加が予想されるので、学校規模に応じた適切な人員配置をお願いしたい。
- ・地域との兼ね合いがあるから統合には、慎重な判断が求められるように感じる。
- ・どこに集約するかは時間をかけず、準備や周知に時間をかけた方がよい。
- ・5教科は、1教科1学年に1人いることが望ましい。
- ・教職員の人数が多くなり、ゆとりとバランスの良い環境を考えていただきたい。
- ・小中連携で小学校へ英語の出授業をしているが負担が大きい（生徒指導・授業打合せ・成績処理時間の確保など）。小中連携がなくても、中学校には各学年に1人英語教員を配置していただけることを望む。
- ・規模を考えてもらえるのはありがたいが、教員の負担が減るような検討もしてほしい。地域の希望など外からの見方と教員側の見方は違うと思うので考慮してほしい。

【その他】

- ・「挨拶ができない」「身の回りが整理整頓できない」「生徒指導ができない」など、教員の質に問題がある。
- ・校庭の除草が追いつかない。除草剤も草焼きバーナーも使用できないなら温水除草やスチーム除草が出来ないかと考えている。

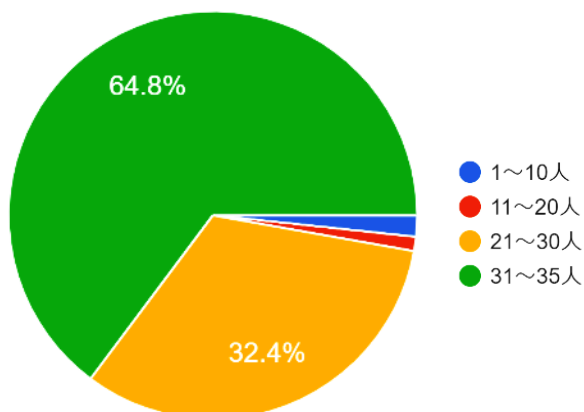
【みどり市立小学校5年生の児童集計結果】

1 通っている学校名を選んでください。



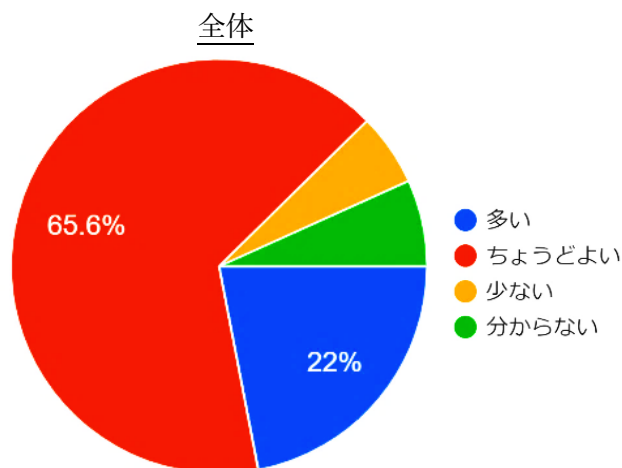
学校名	回答数	割合
笠懸小	57	16.1%
笠懸東小	61	17.2%
笠懸北小	54	15.2%
笠懸西小	58	16.3%
大間々北小	30	8.5%
大間々南小	31	8.7%
大間々東小	61	17.2%
あずま前期	3	0.8%
回答総数	355	100%

2 あなたのクラスには、何人の児童がいますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



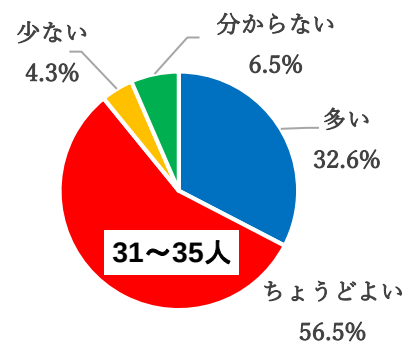
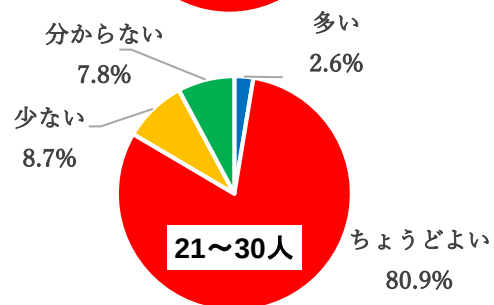
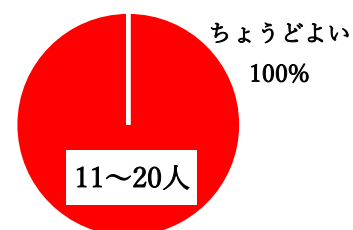
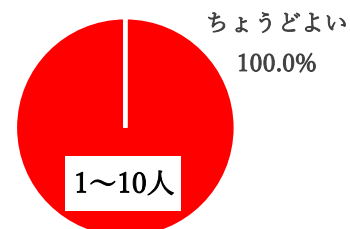
人数	回答数	割合
1～10 人	6	1.7%
11～20 人	4	1.1%
21～30 人	115	32.4%
31～35 人	230	64.8%
回答総数	355	100%

3 あなたのクラスの児童数について、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。



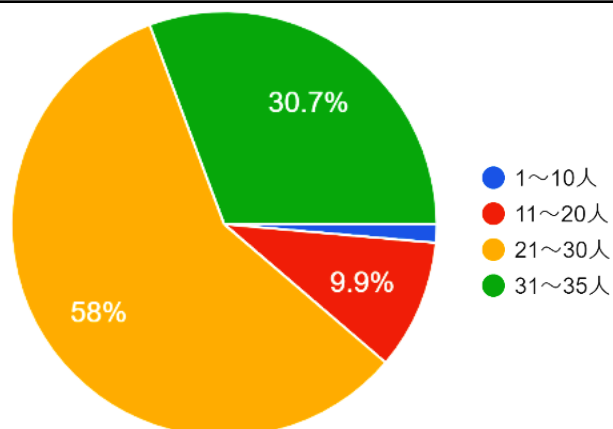
印象	回答数	割合
多い	78	22.0%
ちょうどよい	233	65.6%
少ない	20	5.6%
分からない	24	6.8%
回答総数	355	100%

問2の人数別



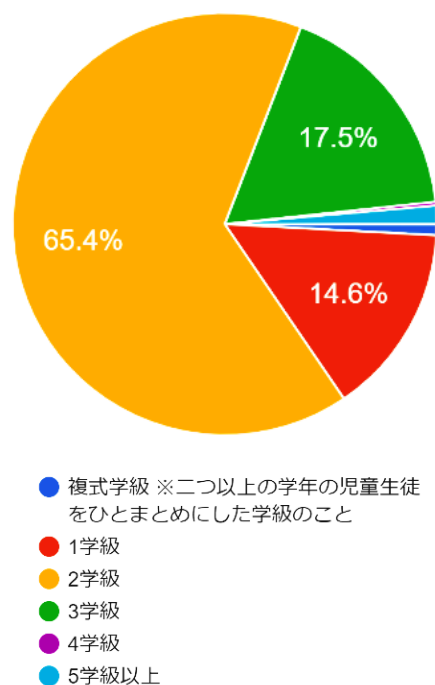
- ・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「多い」が2番目となっている。
- ・問2で回答した人数別(右の4つのグラフ)を見ると「ちょうどよい」が最も多い。このことから、児童は30人程度までの人数であれば、問題を感じていないと考えられるが、30人を超えると「多い」と感じていることが分かった。
- ・「分からない」と回答した人数も一定数いることから、自身が置かれている環境が普通であり、普段過ごしている学級内の人数について、あまり意識していない児童がいることが考えられる。

4 あなたは、小学校の 1 つのクラスの児童数は、何人くらいが適切だと思いますか。
あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	5	1.4%
11～20 人	35	9.9%
21～30 人	206	58.0%
31～35 人	109	30.7%
回答総数	355	100%

5 あなたの学年には、学級（クラス）がいくつありますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。

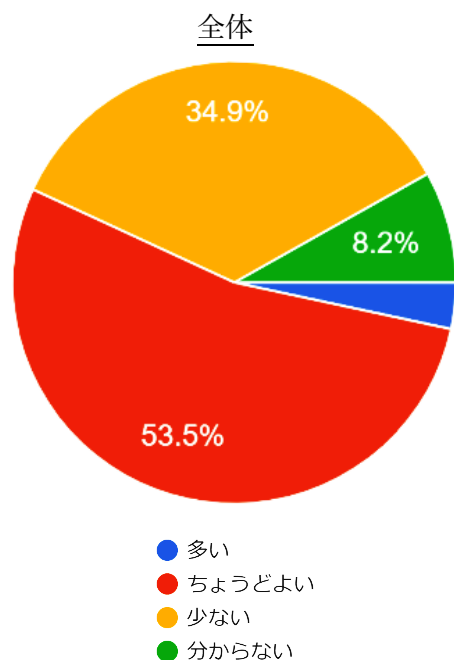


学級数	回答数	割合
複式学級	3	0.8%
1 学級	52	14.6%
2 学級	232	65.4%
3 学級	62	17.5%
4 学級	1	0.3%
5 学級以上	5	1.4%
回答総数	355	100%

- 複式学級 ※二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

・「4 学級…1 人、5 学級…5 人」の回答があるが、現在市内の小学校において 4 学級以上の学年は無いことから、設問の読み違い(学校全体の学級数を回答)であると考えられる。

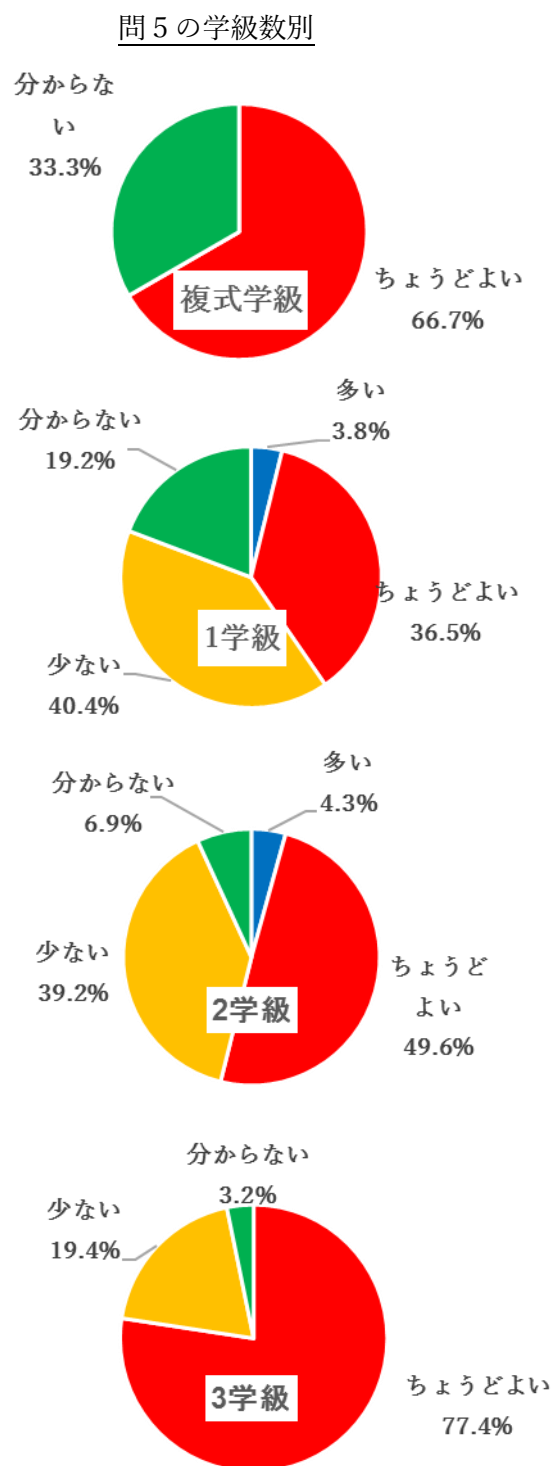
6 学年の学級数（クラス数）について、あなたはどのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。



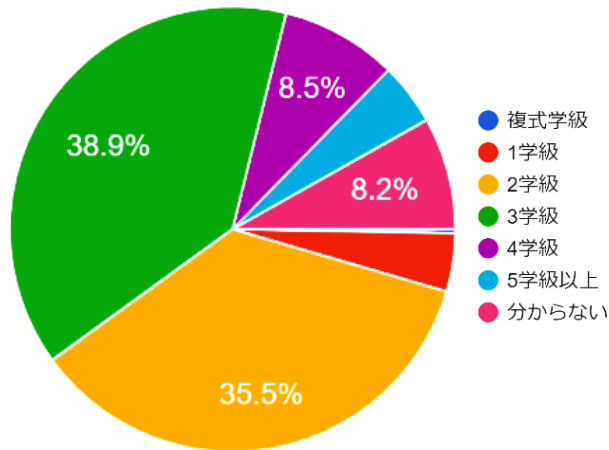
印象	回答数	割合
多い	12	3.4%
ちょうどよい	190	53.5%
少ない	124	34.9%
分からない	29	8.2%
回答総数	355	100%

・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「少ない」が2番目となっている。

・問5で回答した人数別（右の4つのグラフ）を見ると1 学級では、「ちょうどよい」よりも「少ない」の割合がわずかに高くなっている。2学級では「ちょうどよい」の割合が約半数で、3 学級では「ちょうどよい」の割合が最も高くなっていることから、一つの学年の学級数は、3 学級以内においては多い方がよいと感じていることが分かった。

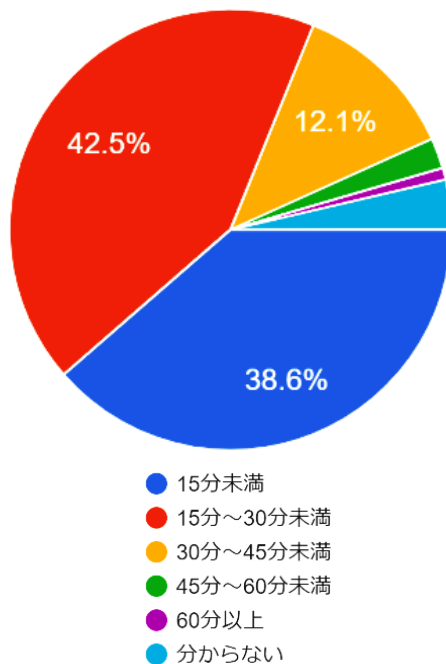


7 あなたは、小学校の一つの学年には、いくつの学級があればよいと思いますか。あてはまる学級数一つを選んでください。



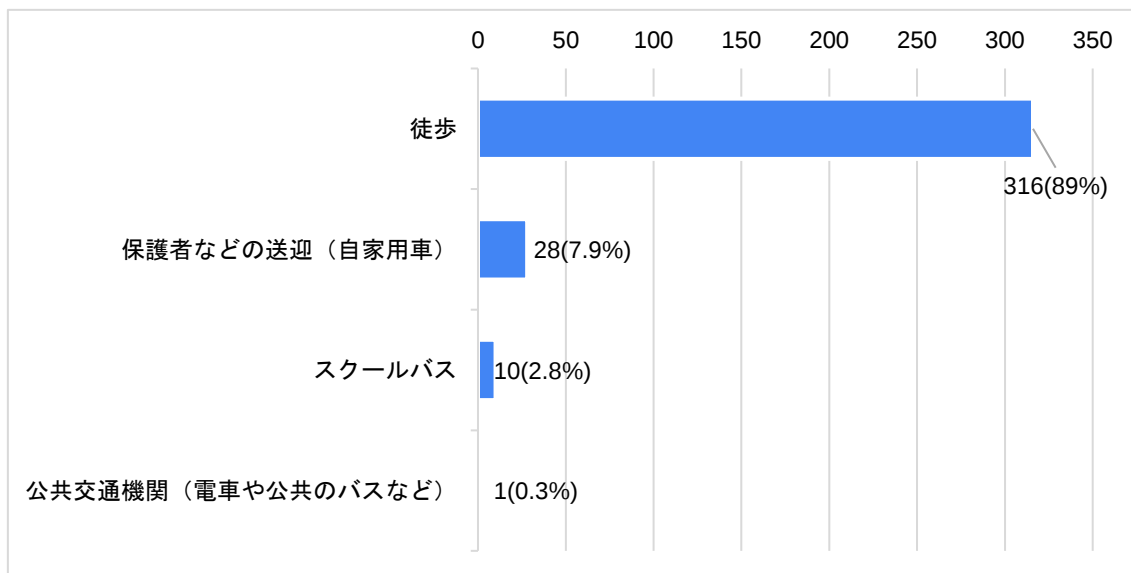
学級数	回答数	割合
複式学級	1	0.3%
1 学級	15	4.2%
2 学級	126	35.5%
3 学級	138	38.9%
4 学級	30	8.5%
5 学級以上	16	4.5%
分からない	29	8.2%
回答総数	355	100%

8 現在、あなたは通学にどれくらいの時間がかかっていますか。あてはまる時間一つを選んでください。

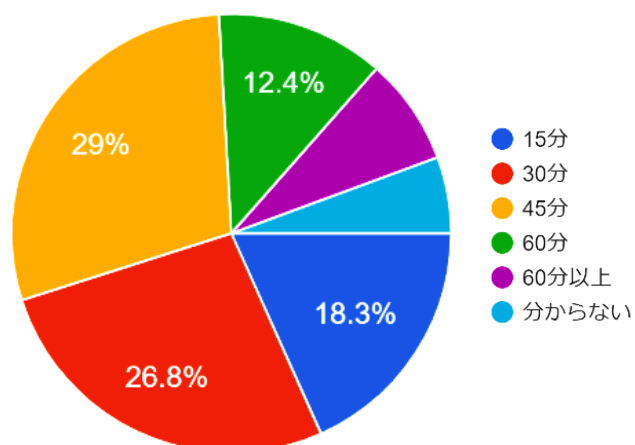


最長時間	回答数	割合
15 分未満	137	38.6%
15 分～30 分未満	151	42.5%
30 分～45 分未満	43	12.1%
45 分～60 分未満	8	2.3%
60 分以上	3	0.8%
分からない	13	3.7%
回答総数	355	100%

9 あなたの主な通学方法は何ですか。あてはまるものを一つ選んでください。

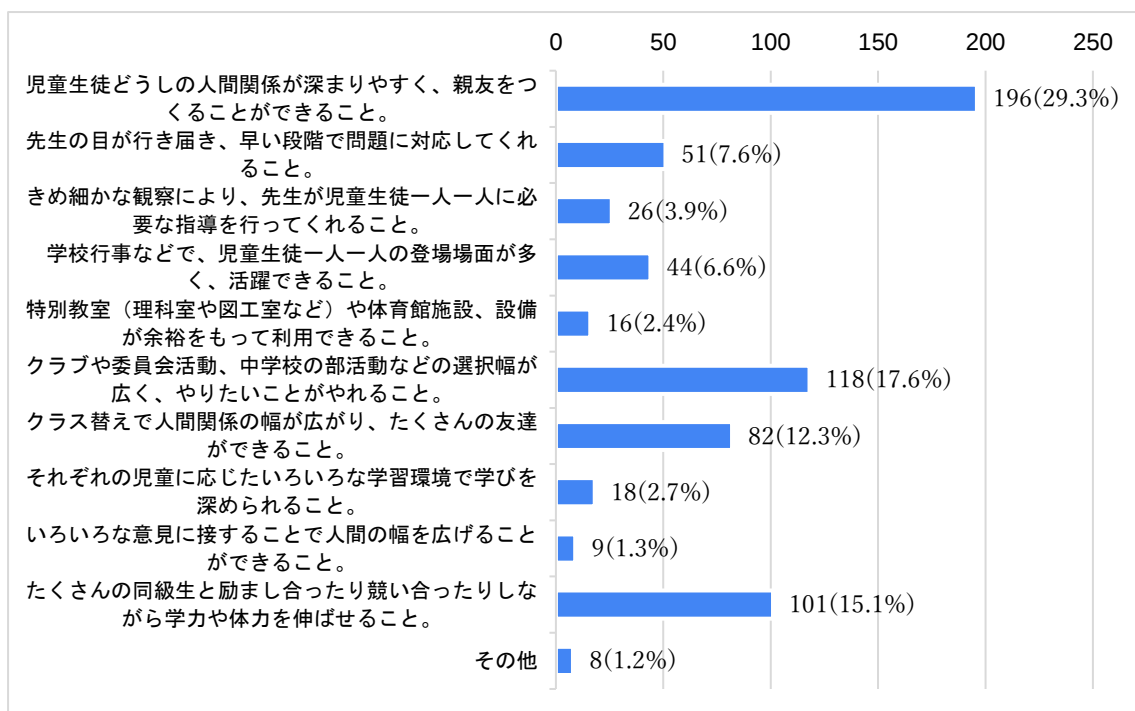


10 小学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。

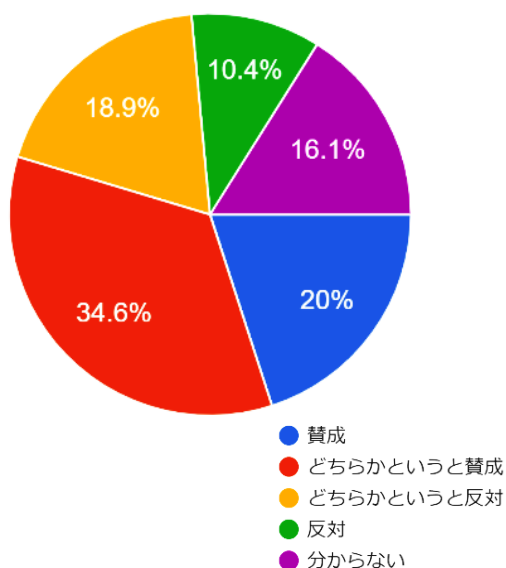


最長時間	回答数	割合
15 分	65	18.3%
30 分	95	26.8%
45 分	103	29.0%
60 分	44	12.4%
60 分以上	28	7.9%
分からない	20	5.6%
回答総数	355	100%

あなたが学校に期待することは何ですか。考えに近いものを次の選択肢から二つまで選んでください。三つ以上ある場合でも、上位二つに絞ってお答えください。選択肢の中に答えがない場合や、その他の考えをお持ちの場合は「その他」にチェックし、記述欄にご記入ください。



みどり市では、小中学校の児童生徒数が減ってきているため、これまでに2つの学校を1つにまとめたり、あずま小中学校のような小学校と中学校を合わせて義務教育学校にしたりするなどの対応を進めてきました。このような対応についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



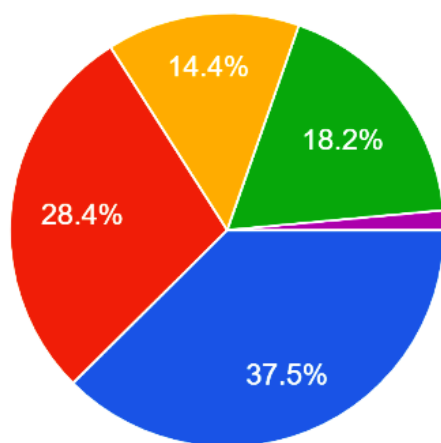
意見	回答数	割合
賛成	71	20.0%
どちらかという賛成	123	34.6%
どちらかという反対	67	18.9%
反対	37	10.4%
分からない	57	16.1%
回答総数	355	100%

・「賛成」「どちらかという賛成」が 54.6%
・「反対」「どちらかという反対」が 29.3%

※ 児童・生徒共通設問については、P.114 より掲載しています。

【みどり市立中学校2年生（義務8年生）の生徒集計結果】

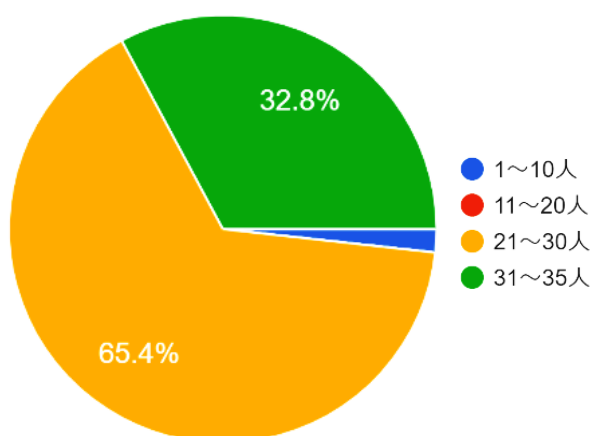
1 通っている学校名を選択してください。



- 笠懸中学校
- 笠懸南中学校
- 大間々中学校
- 大間々東中学校
- あずま小中学校（後期課程）

学校名	回答数	割合
笠懸中	128	37.5%
笠懸南中	97	28.4%
大間々中	49	14.4%
大間々東中	62	18.2%
あずま後期	5	1.5%
回答総数	341	100%

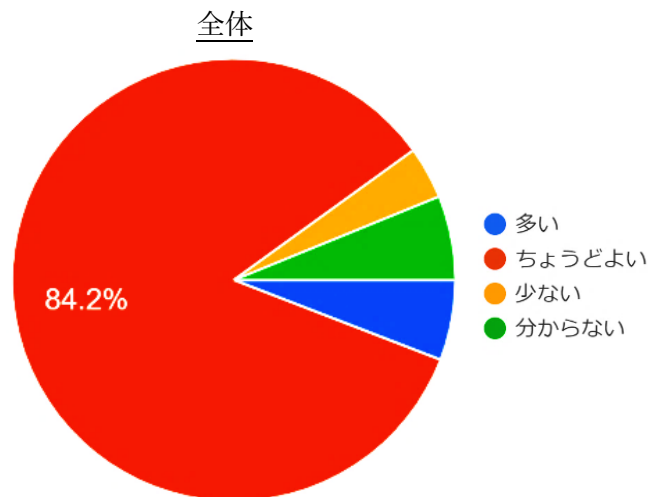
2 あなたの学級には、何人の生徒がいますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



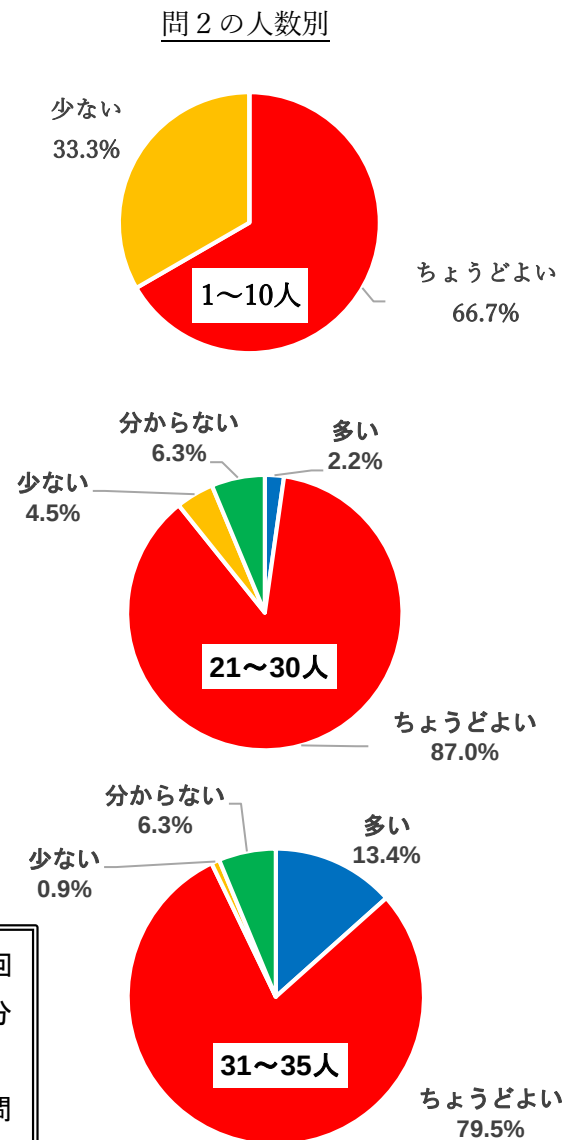
- 1～10人
- 11～20人
- 21～30人
- 31～35人

人数	回答数	割合
1～10 人	6	1.8%
11～20 人	0	0.0%
21～30 人	223	65.4%
31～35 人	112	32.8%
回答総数	341	100%

3 あなたの学級の生徒数について、どのように感じていますか。その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。



印象	回答数	割合
多い	20	5.9%
ちょうどよい	287	84.2%
少ない	13	3.8%
分からない	21	6.2%
回答総数	341	100%

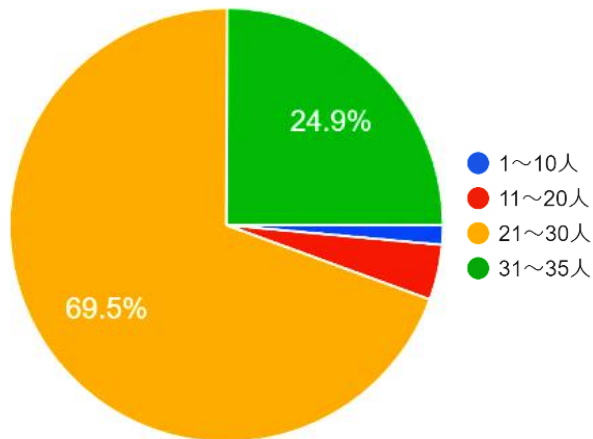


・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、問2で回答した人数別(右の3つのグラフ)に見てもそれぞれの分類において「ちょうどよい」が最も多い。

・このことから、生徒35人程度までの人数であれば、問題を感じていないと考えられる。また、小学校の児童と異なり、30～35人においても「ちょうどよい」と感じていることが分かった。

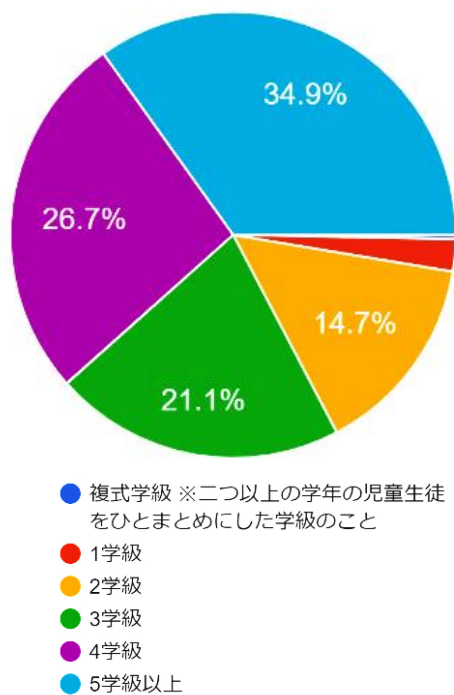
・中学生は小学生よりも体が大きいため、人数が多いと教室が狭く感じることもあると思われるが、合唱コンクール等、学級対抗の行事が多いことを考慮すると人数が多い方がよいと感じているのではないかと推測される。

4 あなたは、中学校の 1 つの学級における生徒数は、何人くらいが適切だと思いますか。あてはまる人数を一つ選んでください。



人数	回答数	割合
1～10 人	5	1.5%
11～20 人	14	4.1%
21～30 人	237	69.5%
31～35 人	85	24.9%
回答総数	341	100%

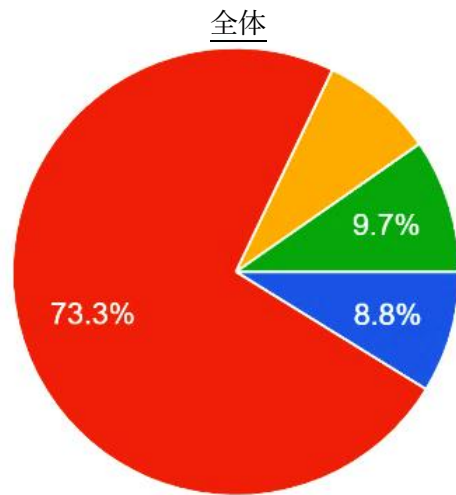
5 あなたの学年には、学級がいくつありますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	1	0.3%
1 学級	8	2.3%
2 学級	50	14.7%
3 学級	72	21.1%
4 学級	91	26.7%
5 学級以上	119	34.9%
回答総数	341	100%

- 複式学級 ※二つ以上の学年の児童生徒をひとまとめた学級のこと
- 1学級
- 2学級
- 3学級
- 4学級
- 5学級以上

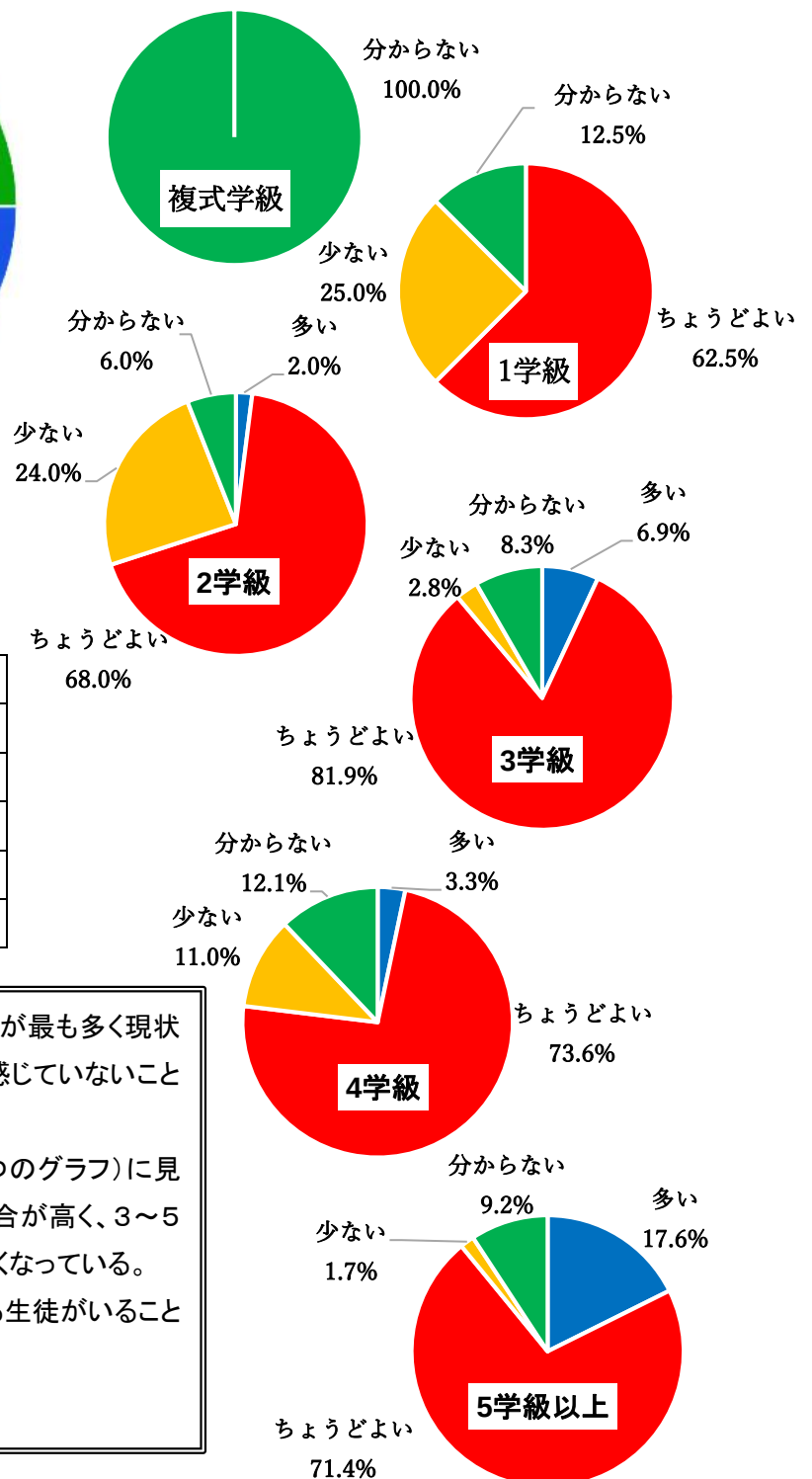
6 学年の学級数について、あなたはどのように感じていますか。あてはまる印象を一つ選んでください。



● 多い
● ちょうどよい
● 少ない
● 分からない

印象	回答数	割合
多い	30	8.8%
ちょうどよい	250	73.3%
少ない	28	8.2%
分からない	33	9.7%
回答総数	341	100%

問5の学級数別

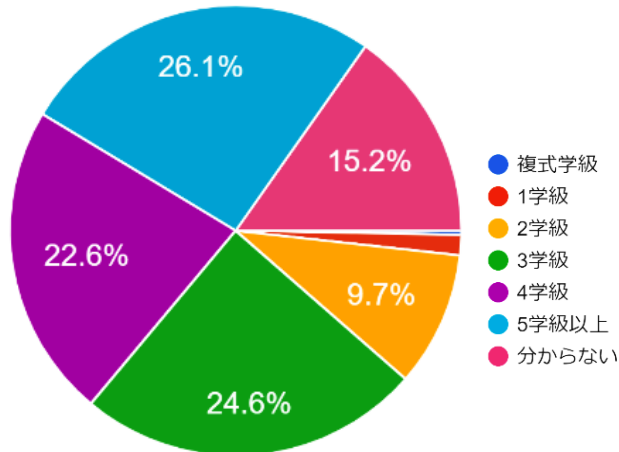


・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く現状の学級数については大きな問題を感じていないことが考えられる。

・問5で回答した学級数別(右の6つのグラフ)を見ると1～2学級では、「少ない」の割合が高く、3～5学級では「ちょうどよい」の割合が高くなっている。

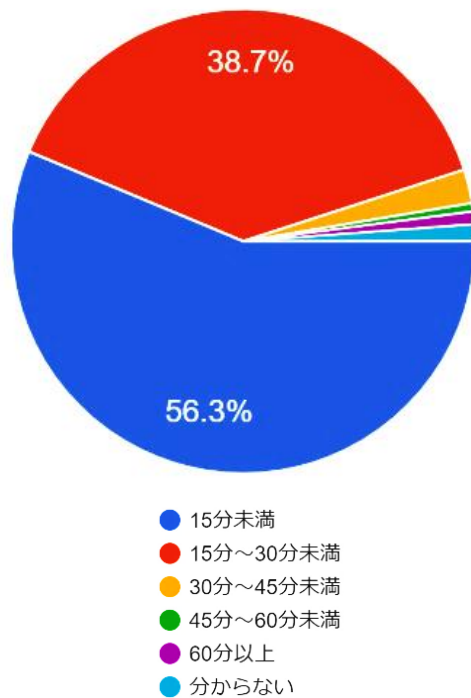
・5学級以上では「多い」と感じている生徒がいることが分かった。

7 あなたは、中学校の一つの学年には、いくつの学級があればよいと思いますか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



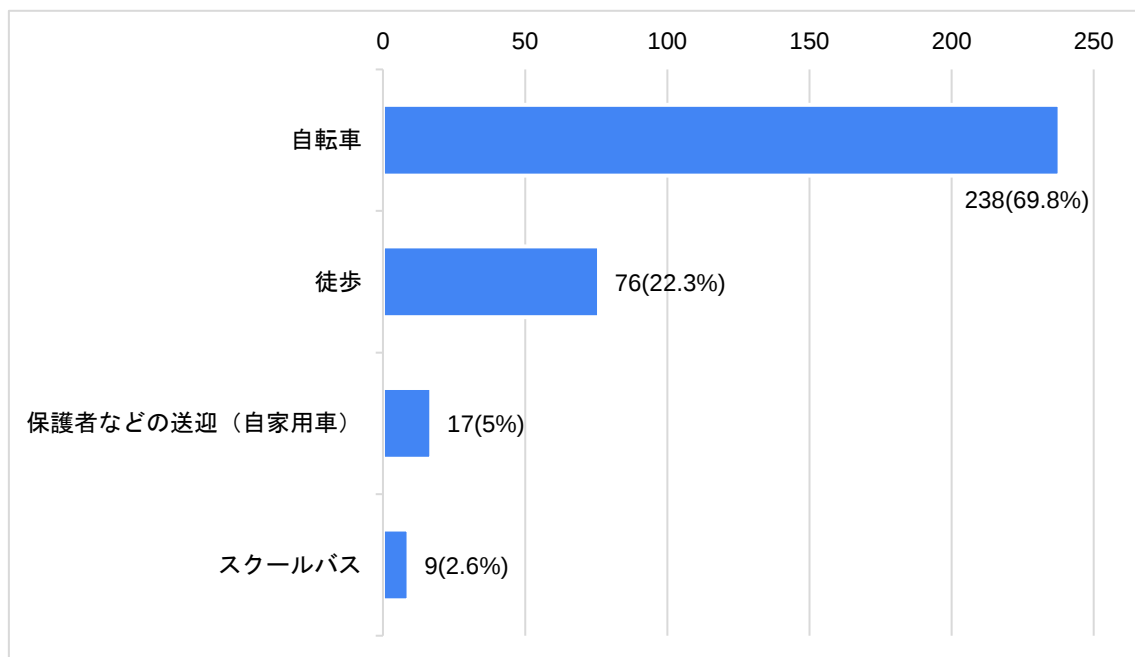
学級数	回答数	割合
複式学級	1	0.3%
1 学級	5	1.5%
2 学級	33	9.7%
3 学級	84	24.6%
4 学級	77	22.6%
5 学級以上	89	26.1%
分からない	52	15.2%
回答総数	341	100%

8 現在、あなたは通学にどれくらいの時間がかかっていますか。あてはまる時間を一つ選んでください。

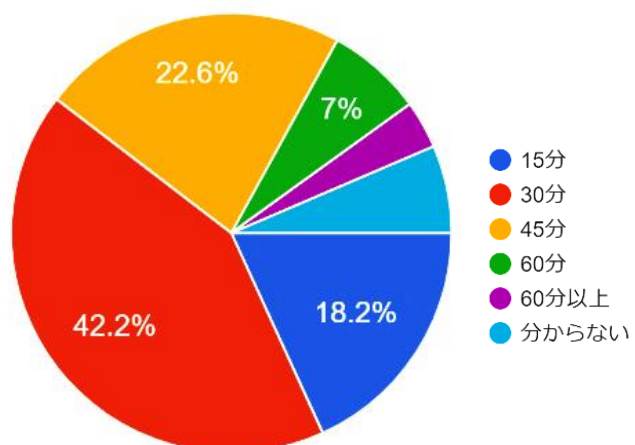


最長時間	回答数	割合
15 分未満	192	56.3%
15 分～30 分未満	132	38.7%
30 分～45 分未満	8	2.3%
45 分～60 分未満	2	0.6%
60 分以上	3	0.9%
分からない	4	1.2%
回答総数	341	100%

9 あなたの主な通学方法は何ですか。あてはまるものを一つ選んでください。

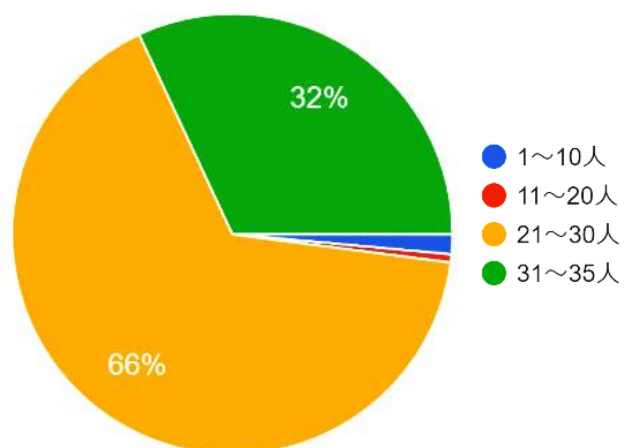


10 中学生にとって通学の限度（最長）だと思う時間は次のどれですか。最もあてはまる時間を一つ選んでください。



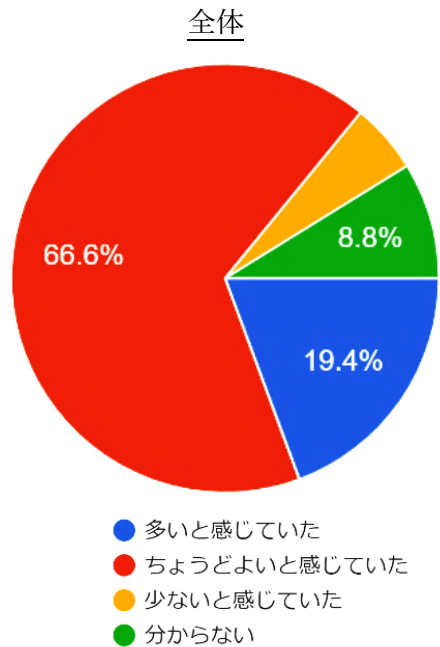
最長時間	回答数	割合
15 分	62	18.2%
30 分	144	42.2%
45 分	77	22.6%
60 分	24	7.0%
60 分以上	12	3.5%
分からない	22	6.5%
回答総数	341	100%

11 小学校の時のことをお聞きします。あなたが小学校 5 年生の時、あなたの学級には、何人の児童がいましたか。あてはまる人数を一つ選んでください。



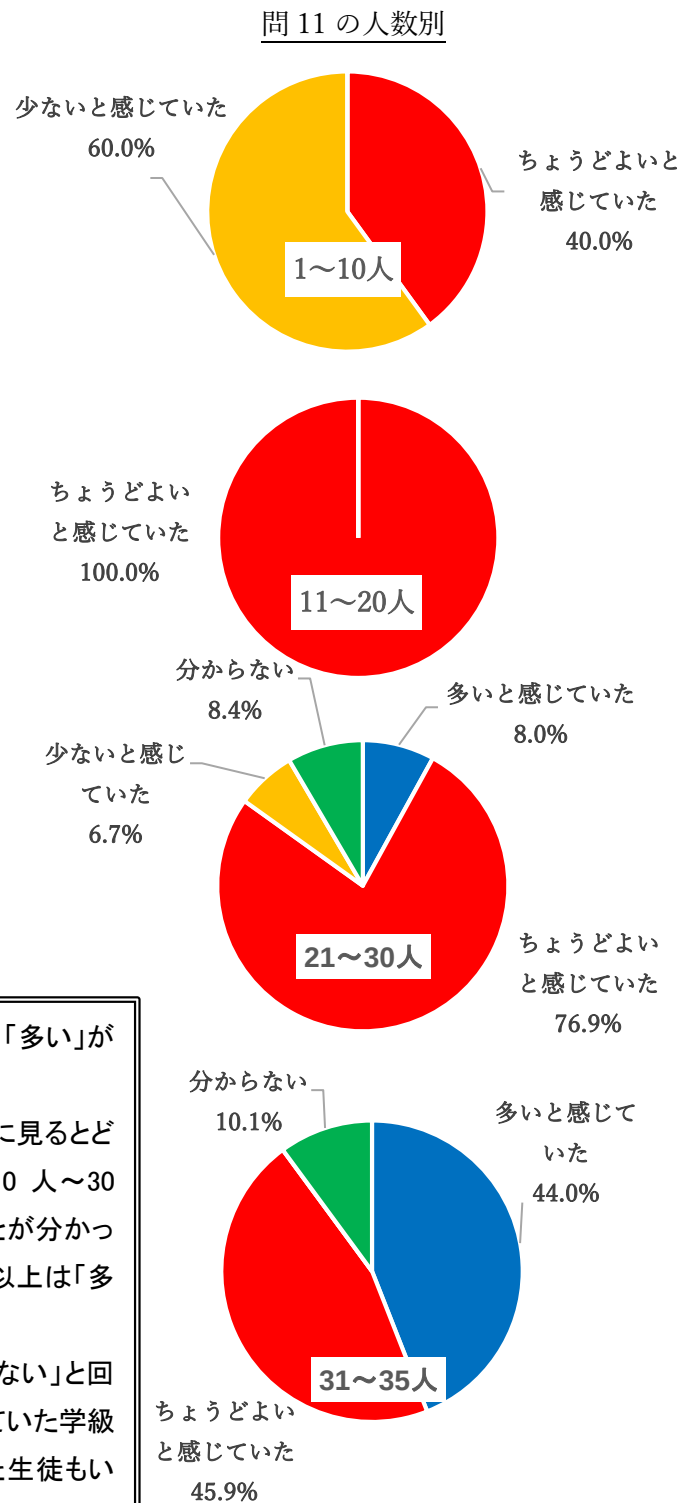
人数	回答数	割合
1～10 人	5	1.5%
11～20 人	2	0.6%
21～30 人	225	66.0%
31～35 人	109	32.0%
回答総数	341	100%

12 11 で回答した 5 年生の時のクラスの人数について、どのように感じていましたか。
その印象として、あてはまるものを一つ選んでください。



印象	回答数	割合
多い	20	5.9%
ちょうどよい	287	84.2%
少ない	13	3.8%
分からない	21	6.2%
回答総数	341	100%

・回答全体を見ると、「ちょうどよい」が最も多く、「多い」が2番目となっている。
・問 11 で回答した人数別(右の4つのグラフ)に見るとどのグラフも「ちょうどよい」が最も多いことから、10 人～30 人程度の人数を「ちょうどよい」と感じていたことが分かった。また、10 人以下は「少ない」と感じ、30 人以上は「多い」と感じていた割合が大きいことが分かった。
・小学生へのアンケート結果と同様に「分からない」と回答した人数も一定数いることから、普段過ごしていた学級内の人数について、あまり意識していなかった生徒もいたことが考えられる。



13 12で回答したクラスの人数に関する印象について、その理由やその時に考えていたことなどを教えてください。（自由記述）

【主な理由やその時に考えていたこと】

クラスの人数	感じていた印象	その理由やその時に考えていたこと（要約）
1～10人	多い	・もっと友達がほしい。 ・何かをするときに人が足りない。
	丁度よい	・ちょうどいいと思ったから。
11～20人	丁度よい	・人数がちょうど良くて、みんなと話すことができたから。
21～30人	多い	・人が多くて覚えていない人がいるから。 ・一人の先生に対して児童の人数が多く、先生の負担が大きいし、授業のペースが遅くなるから。 ・教室が狭くなるから。
	丁度よい	・友達がたくさんできて、沢山の人と交流が深められるから。 ・教室が狭くなり過ぎず、授業に集中できるから。 ・特にクラスの人数に関する不満はなかったから。
	少ない	・友達があまり作れなかった。人数がいたらもっと楽しそう。 ・クラス数が少なく、1クラスの人数も少ないと感じていた。
31～35人	丁度よい	・友達がたくさんでき、関わりが増えて仲良くなったから。 ・個性豊かで楽しく、いろいろな人と意見交換ができるから。 ・多くも少なくもなく、その人数に慣れていたので。

※ 回答された理由の詳細は、以下に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

【理由やその時に考えていたこと（詳細）】

（1）1～10人

① 「少ない」と感じていた理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・もっと友達がほしい。

【学校行事、学習環境】

- ・何かをするときに人が足りない。

- ② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

【その他】

- ・ちょうどいいと思ったから。

(2) 11～20人

- ① 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・人数がちょうど良くて、みんなと話すことができた。

(3) 21～30人

- ① 「少ない」と感じていた理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・友達があまり作れなかった。
- ・もう少し人数がいたらもっと楽しそうだなと思った。

【その他】

- ・1クラスしかない上に、この人数は少ないと思ったから。
- ・クラスが少ないし、1クラスの人数も少ないと感じていた。
- ・クラスの数が少なかったから。

- ② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・友達が多かったから。
- ・友達がたくさんできるから。
- ・人との交流が深められるからちょうどいいと思った。
- ・30人ぐらいだったら、沢山の人と交流出来たりするから。
- ・にぎやかで楽しいし、友達が増えていいと思う。
- ・たくさんの個性があって話すのが楽しかった。
- ・クラスの子達と親しみやすさを感じた。
- ・このぐらいの人数の方が話しやすい。
- ・仲良くできたりできる人がいるなと感じていました。
- ・まとまりやすいから。
- ・みんなの名前や、クラスをまとめるのに適切な人数だと思っていた。
- ・男子と女子どちらも良い人数だった。技能の高い人や低い人など、色々な人がいてよかった。
- ・名前を全員覚えられる良い点があった。

- ・男女のバランスが取れていたから
- ・あまり多いと先生と生徒の関わる時間が単純に短くなってしまうのが嫌。でも、多いほうがワチャワチャしていて、仲間の存在をより多く感じられるので、30人ほどがちょうどいいと思う。
- ・にぎやかでいい。
- ・にぎやかで元気なクラス。
- ・にぎやかで揉め事がない。
- ・人がいっぱいいる。
- ・運動会の時にちょうどいいぐらいのクラスの数だったから。
- ・人数が多いほど運動会などの行事が楽しいから。

【学習環境等】

- ・騒がしくもなく楽しく勉強できていたから。
- ・20~25くらいがちょうどいい。授業に集中できるから。
- ・30人以上だとクラスがせまくなり過ぎてしまうから。
- ・多すぎると教室が狭いから。
- ・教室での過ごし方に影響がなかった。
- ・クラスいっぱい机が並んでいるのが好きだったから。
- ・机と椅子などがちょうどおさまる。
- ・ちょうど教室に入る感じだったから。

【人数のバランス】

- ・小学五年生の時はちょうどいいと感じたから。今考えるともう少しほしいと思う。
- ・多すぎないのでトラブルも少なく、少なすぎないので毎日楽しかった。
- ・多すぎず少なすぎずちょうどいい。
- ・多くも少なくもなくよかった。
- ・多すぎず少なすぎず過ごしやすいと思う。
- ・多すぎず少なすぎず、いいと思う。
- ・ちょうどいい。少なすぎても多くても困る。
- ・多すぎず、少なすぎなかったから。
- ・ちょうどよかったと思っていました。
- ・ちょうど良かったけど、うるさい（にぎやか）メンバーばかりだった。
- ・30人くらいでちょうどいいと思う。
- ・30人位のクラスに慣れていたので違和感がなかったのでちょうどいいと感じた。

【その他】

- ・ 大体のクラスが 21～30 人だったから。
- ・ 特にクラスの人数に関する不満はなかったから。
- ・ 不満がなかったから。
- ・ みんなで楽しく過ごしていたから。
- ・ みんな仲良く過ごしていたから。
- ・ 楽しい。
- ・ 楽しくクラスで過ごせていたから。
- ・ 小学一年生の時から同じだったので好きでした。
- ・ 1 年の頃から 1 クラスだったから慣れていた。
- ・ 1 年生の頃からこのくらいの人数だった。
- ・ その人数に慣れていたから。
- ・ 小学一年生の時から人数があまり変わっていなかったから。
- ・ これが普通だと思っていた。
- ・ 良くも悪くも、この人数が普通なんだなと思っていた。
- ・ 多いとも少ないとも感じていなかった。
- ・ もうちょい居て良かったと思っていた。
- ・ 親がその小学校にいてその時は多かったと聞いていたので、少し少ないと思ったけど少なくともいいなと思った。
- ・ クラスの人数とかどうでもいいから特に気にしていない。
- ・ 多いと感じたことがないから。
- ・ 3 年生までが少なすぎたから。

③ 「多いと感じていた」理由や考えていたこと

【友人関係】

- ・ 人が多くてだれのことも覚えていないから。

【学習環境等】

- ・ 聞きたい事があっても、一人の先生に対して大人数だったから。
- ・ 授業の時、ペースが遅れるから。
- ・ 小学生なので統率を取りにくく、先生の負担が大きくなってしまうと思うから。
- ・ もう少しクラスの人数を減らしてもいいと思った。理由は、人数が多くて担任の先生が大変そうだったから。
- ・ 人数が少し多く、授業が集中できたというほどは集中できていない。
- ・ 教室が窮屈だ感じていた。
- ・ 通路が狭かった。

【その他】

- ・人数の少ない学校から来たため。
- ・他の学校は2クラスしかないから。
- ・5年生は、うるさいから。

(4) 31～35人

② 「ちょうどよいと感じていた」理由や考えていたこと

【友人関係等】

- ・友達がたくさんできて嬉しかった。
- ・色々な人と関わりが増えて仲良くなったから。
- ・友達といっぱい話せるから。
- ・話せる人がたくさんいて良いなと思った。
- ・色々な人がいて個性豊かでいいと思った。
- ・多くて楽しかったから
- ・人が結構いて面白い。
- ・明るかった。
- ・みんなでワイワイ出来てよかった。

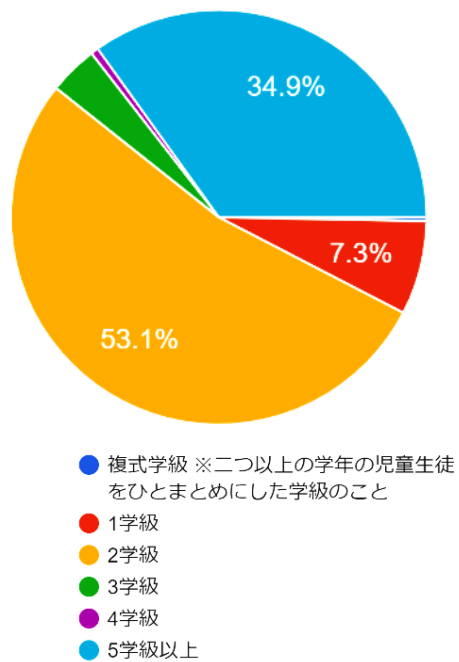
【学習環境等】

- ・勉強に集中出来る環境だったから。
- ・人数が沢山いると個性豊かで楽しいから。意見交換が沢山できるから。

【その他】

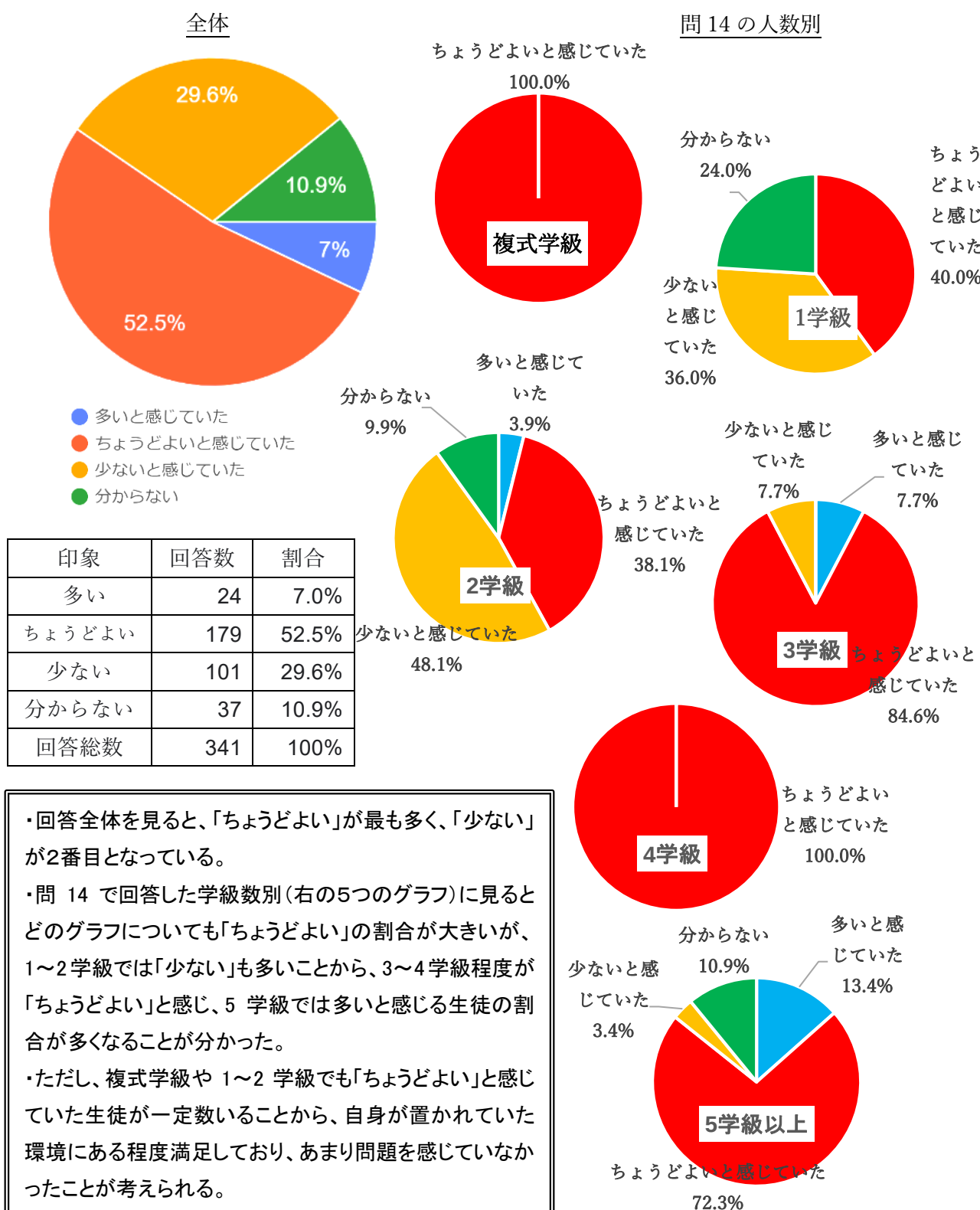
- ・すべての学年で、1クラス大体29人～31人くらいで慣れていたので。
- ・ちょうどいいな。
- ・多くもなく少なくもなかったから
- ・30人ぐら이가ちょうどいいと思ったから
- ・他の学級の人を合わせると多いと感じていたが、1学級では、別になんとも思っていなかった。
- ・クラス数が少なかったから、1クラスの人数が多いなと思っていた
- ・クラスの中の人数は30人くらいいたけど学級が2つしかなくて少ないと思った。

14 あなたが 5 年生の時の学年には、学級がいくつありましたか。あてはまる学級数を一つ選んでください。



学級数	回答数	割合
複式学級	1	0.3%
1 学級	25	7.3%
2 学級	181	53.1%
3 学級	13	3.8%
4 学級	2	0.6%
5 学級以上	119	34.9%
回答総数	341	100%

15 14 で回答した 5 年生の時の学年の学級数について、あなたはどのように感じていましたか。あてはまる印象を一つ選んでください。



16 15 で回答した学年の学級数に関する印象について、その理由やその時に考えていたことなどを教えてください。（自由記述）

【主な理由やその時に考えていたこと】

学年の 学級数	印象	その理由やその時に考えていたこと（要約）
複式学級	丁度よい	・学級数を特に気にしたことがない。
1 学級	丁度よい	・2 学級以上あると名前を覚えきれない。 ・1 学級が普通だと思っていた。
	少ない	・クラス対抗で行事ができなかったから。 ・他校と比較すると少なかったから。
2 学級	多い	・人数の少ない学校から来たため。
	丁度よい	・クラス替えがあつて楽しかったから。 ・クラス関係なく仲良くなれた。
	少ない	・少ないから寂しかった。もっと友達を沢山作りたかった。 ・1 クラスに人数が多くなってしまい教室が狭かったから。 ・他校と比較すると少なかったから。
3 学級	丁度よい	・3 学級くらいあつた方が、運動会が盛り上がって楽しい。
4 学級	丁度よい	・不自由なく過ごせていたから。
5 学級以上	多い	・同級生の名前を覚えるのが大変だった。 ・学級数が多くて、他のクラスに行くのが大変だった。 ・教室に行くまでに歩く距離が長い。
	丁度よい	・学級数が多いほうが沢山の友達が出来ることが、人数が多いので、話をしたことのない人や名前の知らない人が多かった。 ・運動会などで切磋琢磨でき、リレーなどが面白くなるから。 ・1 学級の人数がちょうどよかったので、クラスの数もちょうどいいと感じた。

※ 回答された理由の詳細は、次ページ以降に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

【理由やの時に考えていたこと（詳細）】

（１）複式学級

- ・クラスの学級とかを特に気にしていない。

（２）１学級

①「ちょうどよいと感じていた」と回答した生徒

- ・小学一年生から同じだったから、慣れていた。
- ・１学級以上あることを知らなかった。
- ・名前と誕生日を覚えることができないから。
- ・２学級以上あると名前を覚えきれない。

②「少ないと感じていた」と回答した生徒

- ・別の学校の友達や親に聞くと２～３クラスが多かったから自分の学校は少ないと思った。
- ・クラス対抗で行事ができなかったから。

（３）２学級

①「多いと感じていた」と回答した生徒

- ・人数の少ない学校から来たため。
- ・人数がたくさんいたから。

②「ちょうどよいと感じていた」と回答した生徒

【友人関係等】

- ・クラス替えがあって楽しかったから。
- ・仲がいい子がたくさんいたから。
- ・クラスの数が少ないのでクラス関係なく仲良くなれた。
- ・高確率で前仲良しだった子と一緒にクラスになれるから。
- ・同学年で知らない子はほとんどいなくて、学年全体で団結力が出ると思うから。
- ・クラスが２つなので、クラスの人などが覚えやすい。
- ・他の学校も２学級くらいだと思っていたし、学年全員と気軽に話すことができたから。
- ・好きな友達と２分の１で同じクラスになれるからとてもよい。

【人数のバランス等】

- ・小学校の学年が多かったから2つの学級がいい。
- ・学年集会などで集まるときに並べるときにちょうどいいと思ったから。
- ・多すぎても嫌だから。
- ・多すぎず少なすぎず良かったと思う。

【その他】

- ・その時に不便は感じなかったから。
- ・2学級が当たり前だと思っていたから。
- ・何も思わなかった。
- ・特に不満がなかったから。

③「少ないと感じていた」と回答した生徒

【友人関係等】

- ・クラスの行き来が楽だったがちょっと寂しかった
- ・友達をたくさんつくりたいと思っていた。
- ・仲が良い人と一緒になれる確率が高くて嬉しいけど、少ないと思う。
- ・クラスの中で気の合う人が偏ってしまうと思った。
- ・人数が少なかったから、少し寂しかった。
- ・同級生が少なかったので、寂しかった。
- ・学年全体の人数が少なく寂しかったから。
- ・交流できるのが1クラスしかないから。
- ・3クラスあることで、運動会などがより盛り上がるのではないかと思った。
- ・2クラスしかない行事などが寂しかった。
- ・クラス対抗だと一つのチームとしか競えない。

【1学級の人数と学級数のバランス】

- ・1クラスの人数を少なくしてクラス数を増やしてほしいと思っていた。
- ・1クラスに人数が多くて名前が覚えづらかった。
- ・1クラスに人数が多くて、教室が狭かったから。

【他校、他学年との比較】

- ・他の学校は5つほど学級があったので、少ないと思っていたから。
- ・他の学年は3クラスあったのに対して自分の学年は2クラスしかなく、少ないと感じた。

【その他】

- ・人数が少なかったから仕方がないと思っていた。
- ・昔はもっといたから。
- ・一年生から四年生までずっと3学級だったので違和感があった。

④「分からない」と回答した生徒

- ・その時はクラスの数にしていなかったから。
- ・行事などで一対一なのが寂しい。
- ・人数なんて考えたことがない。
- ・特に考えていない。

(4) 3学級

①「ちょうどよいと感じていた」と回答した生徒

- ・運動会がそれぐらいのクラスがいたほうが楽しい。

※「多いと感じていた」及び「少ないと感じていた」と回答した生徒の理由は無回答。

(5) 4学級

①「ちょうどよいと感じていた」と回答した生徒

- ・不自由なく過ごせていた。良くも悪くもあった。

(6) 5学級以上

①「多いと感じていた」と回答した生徒

- ・同級生の名前を覚えるのが大変だった。
- ・うるさかったから。
- ・全校で集まると多いような気がしていた。
- ・教室に行くまでに歩く距離が長い。
- ・5クラスあって1階と2階で分けられていて、行き来が大変だった。
- ・他のクラスに行くのが面倒くさかった。

②「ちょうどよいと感じていた」と回答した生徒

【友人関係等】

- ・学級数は多くても、ある程度仲の良い友達としか交流はなく、他クラスの人との交流は

殆どなかったから。

- ・人数が多く、なかなか話したことのない人や名前の知らない人が多かった。
- ・クラス替えが寂しくもあったけど、楽しみでもあった。
- ・同級生が多いと友達の輪が広がって楽しかった
- ・にぎやかでいいけど、誰がどのクラスにいるかよく分からなかった。
- ・クラスが多すぎても困る気がする。
- ・どのクラスになるのかとても楽しみにしていました。
- ・人数が多いから色々な人と関われるから。
- ・学級が多いほうが沢山の友達が出来から。
- ・いろんなクラスに個性があって面白いから。
- ・他のクラスでも仲がいい人はいたから。

【学校行事等】

- ・運動会でリレーなどが面白くなるから。
- ・運動会などで切磋琢磨できる。
- ・運動会とかするときちょうどよかった
- ・クラス数が多いほうが学年行事や学校行事が盛り上がると思うのでいいと思う。

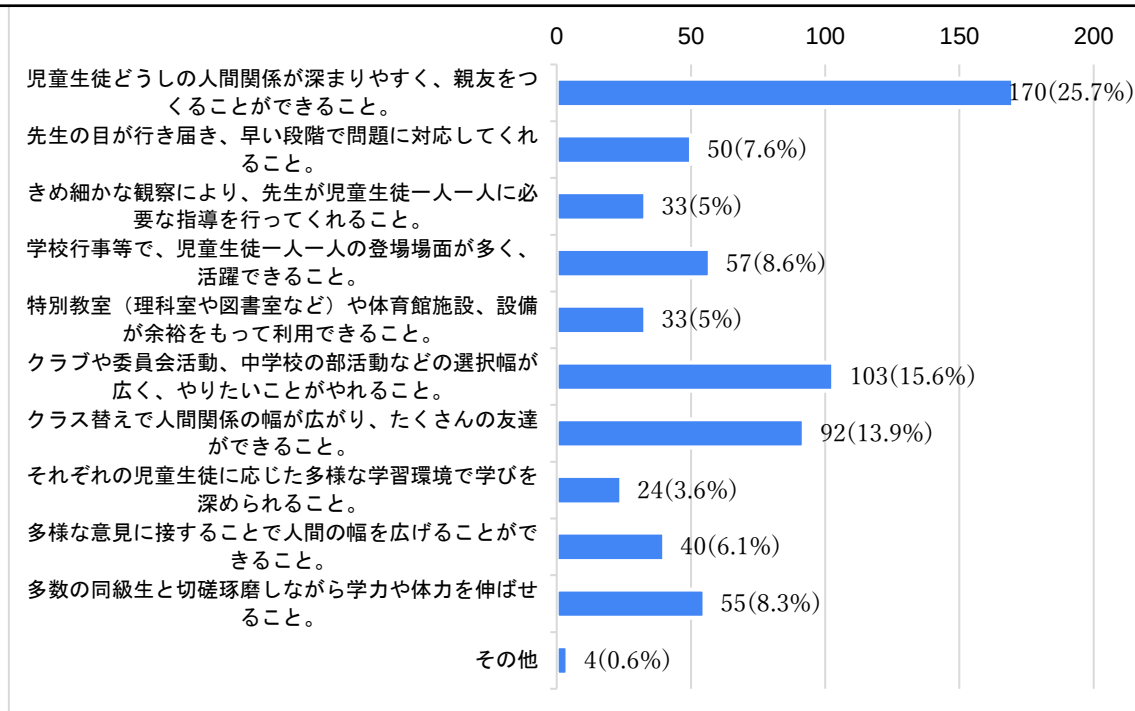
【1学級の人数と学級数のバランス】

- ・1学級の人数がちょうどよかったので、クラスの数もちょうどいいと感じた。
- ・21~30人でちょうどいいから5クラスは仕方がない。
- ・生徒数が多い学校にはちょうどよかったから。

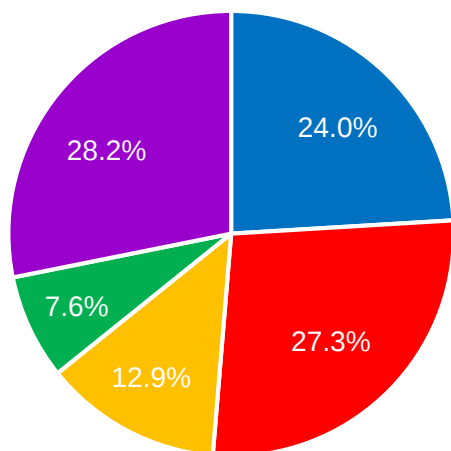
【その他】

- ・一年生の時からそのくらいのクラス数だったから。
- ・その数に慣れていたから。
- ・5クラスや6クラスに慣れていて違和感がなかったのでちょうどいいと感じた。
- ・クラスは大体5学級だったから。
- ・バランスがよかった。

あなたが小学校や中学校に期待することは何ですか。考えに近いものを次の選択肢から二つまで選んでください。三つ以上ある場合でも、上位二つに絞ってお答えください。選択肢の中に答えがない場合や、その他の考えをお持ちの場合は「その他」にチェックし、記述欄にご記入ください。



みどり市では、小中学校の小規模校化への対応として、これまでに学校の統合（2つの学校を1つにまとめること）や小学校と中学校を合わせた義務教育学校（例：あずま小中学校）への移行を進めてきました。このような対応についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



- 賛成
- どちらかという賛成
- どちらかという反対
- 反対
- 分からない

・「賛成」「どちらかという賛成」が 51.3%
 ・「反対」「どちらかという反対」が 20.5%

みどり市の教育環境の充実や今後の学校規模の適正化・適正配置等についてお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。

【学校の統合などについて（賛成意見）】

- ・私の学校には、文化部が少なく、部活動の選択肢の幅が狭いと思います。学校の統合には、教職員の人材不足の対策や、生徒がたくさんの人と関わることで社会生を学ぶ場になると思うので、私は賛成です。
- ・人口が少ない地域は、学校の統合はありだと思う。
- ・大東や新里の合併をした方がよい。
- ・大東中と大中を合併したほうがよいと思います。
- ・中学までは義務教育だから学校をあわせても問題ないと思う。
- ・小学校と中学校は分けたほうがよいと思う。
- ・いいと思います。
- ・（合併等により）通学距離が長くなってしまうので、テスラの自動運転バスを取り入れて移動手段を確保する。

【学校の統合などについて（反対意見）】

- ・学区が広がり学校が統合されると登下校が不便になる人がいることから、現状のままだいいと思います。
- ・学校の統合というのは今までその学校に通っていた生徒が不安、又は学校に行きたくなくなるなどの問題に繋がってしまう可能性がとても高いと思う。なので、学校の統合はやめていただきたい。そんな活動をするならば、古い建造物などの工事をし、より生徒、先生方が過ごしやすく活動ができるようにするなどに力をかけてほしい。
- ・統一して人数が増えて一気に児童、生徒が増えるのは生徒に負担がかかるのでは？
- ・もっと学校の数を増やしていってしまうと、小学校が一緒にとても仲が良かったのに、中学校で離ればなれになってしまう。
- ・学校の数が多くなるとなかのいい友達と離れなきゃいけないので学校を分けることは反対します。
- ・環境が変わると、精神的に疲れてしまう。
- ・笠懸西小学校を作らなくても良かったと思う。クラスの人数を20人くらいに減らし、組を増やしてほしい。
- ・先程の学校の小規模化について、現状日本では少子高齢化が進み、ますます廃校が増えて行くことが予測されます。仮に高齢化から脱したとしても笠懸小学校のように生徒数と学校の大きさが見合わないところもあります。学校を増やすのならば今の県内の学校に核シェルターの設置のほうが中国やロシア、北朝鮮の脅威への対策が可能かと考えております。

- ・このまま変えないでほしい。
- ・今までと同じで良いと思う。
- ・今のままでへいき。

【その他】

- ・毎日通いやすくしてほしい
- ・楽しくすごせるようにしてほしい。
- ・教師は生徒に怒らない
- ・男女平等にする。
- ・便利な施設がほしい。
- ・もっとデジタル化の推進とタブレットの自由化をしてほしい。
- ・もうちょいインターネットを強くすると授業がスムーズに進むと思う。
- ・iPad の支給。
- ・西小学校の近くにセブンのおかしくないですか？ちゃんと考えたほうがいいと思います。

※ 児童・生徒共通設問については、P.114 より掲載しています。

【小5・中2の児童生徒共通設問の集計結果】

17 みどり市の学校について「もっとこうだったらいいな」など考えていることや感じていることがありましたら、ご自由にお書きください。

【主な意見】

分 類	考えていることや感じていること
学校の規模や配置	・ 笠懸は笠懸でまとめるのがよい。 ・ もっと学校が近いほうがよい。 ・ 1つの学年に1学級だけで友達と仲良くするとよい。
設備や備品等	・ 学校の設備を学校による偏りなく整備してほしい（エアコン等）。 ・ エレベーターやエスカレーターを設置してほしい。 ・ トイレを新しくしてほしい。増やしてほしい。 ・ 校庭の遊具などを増やしてほしい。 ・ スクールバスがほしい。
児童生徒数 学級数等	・ クラス替えができるといい。 ・ 1クラスの人数をもっと多くして、友達を増やしたい。 ・ もう少しクラスの人数が少ないほうがいいな。
いじめ防止等	・ 差別やいじめがなく、明るい学校になると良い。
先生や授業	・ 学校の先生を増やしたり、教室を増やしたりしてほしい。 ・ もっとタブレット等を使った授業を増やしてほしい。 ・ 他の学校の人との交流がしたい。 ・ 自分のペースで勉強ができるようにしてほしい。
学校行事等	・ もっと学校行事やレクの時間など、楽しいことを増やしてほしい。 ・ 夏休みや冬休みを長くしてほしい。 ・ 休み時間を長くしてほしい。
その他	・ 宿題を減らしてほしい。 ・ 今が楽しいので、このままがいい。

※ 回答された理由の詳細は、次ページ以降に掲載しています。なお、回答者の考えや意見等を率直に伝えるため、ほぼ原文のまま掲載しています。

【学校の規模や配置について】

- ・笠懸は笠懸でまとめるのがいいと思う。
- ・もっと学校が近いほうがいい。
- ・1つの学年1学級だけで友達と仲良くする。

【設備や備品等】

- ・学校の設備（具体的にはエアコンや黒板など）を改善するという事。
- ・学校の設備に偏りが無いと良いと思う。
- ・エアコンが行き渡るようにする。
- ・扇風機を増やしてほしい。
- ・足をケガした人でも上の階に行ける設備がほしい。
- ・骨折・障害者等がこの東小学校でもいられるようにエレベーター・エスカレーターのような様々な人が居やすい工夫が必要だと思われます。
- ・エスカレーターを設置してほしい。
- ・階段をのぼるのが大変だからエレベーターがほしい。
- ・階段をもう少し少なくし、朝から疲れないようにしてほしい。
- ・黒板をホワイトボードにしてほしい。
- ・人数が多いクラスはもっと教室を広くしてほしい。
- ・ロボットと自動ドアがほしい。
- ・トイレを増やしてほしい。トイレを新しくしてほしい。
- ・遊ぶもの（遊具）をもっと多くしてほしい。遊具の種類を増やしてほしい。
- ・スクールバスがほしい。
- ・自転車登校が良い。
- ・学校をもっとキレイにほしい。
- ・復習ルームがほしい。
- ・もっと図書室をでかくしてほしい（本の数を増やしてほしい）。
- ・自然をもっと使う。自然が感じられたらいい。

【児童生徒数等】

- ・もっと1学年に多く人がいたらいいな。
- ・クラス替えができるといい。
- ・1クラスの人数をもっと多くして、友達を増やしたい。
- ・もう少しクラスの人数が少ないほうがいいな。

【いじめ防止など】

- ・男女関係なくお互いが、なかよくして、授業では、間違えても責めないようにしたい・
- ・月ごとや学期ごとに1回、先生と一人一人面談をすることで、普段おとなしい子でも気軽に話せて良いかなと思いました。
- ・いじめ申告ボックスがあるといいと思う。
- ・いじめがない学校になると良いと思っています。
- ・いじめがない明るく元気なクラス。
- ・差別なく。ひとりひとりの考えを大切にし、団結できるような感じ。
- ・仲良く、喧嘩のない学校がいいなと思います。
- ・他学年にも優しく仲良く出来る学校にしたい。
- ・喧嘩をしないで仲良く出来るといい。
- ・すぐに問題を解決して、おかしいと思ったときは話を聞いてあげられるようにしたい。
- ・思いやりのある学校が良い。

【先生や授業について】

- ・学校の先生を増やしたり、教室を増やしたりしてほしい。
- ・先生が、生徒のせいであまり苦勞しないクラスがいい。
- ・先生がみんなに同じ態度。
- ・色々な先生が色々な生徒にふれあえるようにしてほしい。
- ・怒ることは怒ってもできるだけ褒めて伸ばす。子供は褒めれば伸びる！
- ・もっと勉強を面白くしてほしい。
- ・勉強がもっと自分のペースで進められること。
- ・もっと授業を楽しくてわかりやすかったらいいと思う
- ・もっと体育の時に運動をしたい。
- ・水泳授業を増やしてほしいです。
- ・バドミントンができるようにしてほしい。
- ・プログラミングは将来役に立つと思うのでプログラミングの授業を設けてください。
- ・もっとコンピュータ（パソコン、タブレット）を使う授業を増やしてほしい。
- ・他の学校の人との交流がしたい。活躍している人の話を聞きたい。
- ・宿題を減らしてほしい。
- ・タブレットでもっと色々できるようにしてほしい。授業でタイピング練習をしたい。
- ・タブレットで自分の好きな調べ物をする時間がほしい。

【学校行事等】

- ・学校全体でなにかレクや学園祭などがほしい。
- ・もっと長時間を使って高学年の行事を増やしてほしい。
- ・小学校に合唱コンクールがほしい。
- ・クラブのできる回数を増やしてほしい。
- ・もっと楽しい事を増やしてほしい。
- ・もっとみんなでレクをしたい。
- ・もっと休み時間が長い方がいい。
- ・お金の余裕がもう少しあった方がいいと思う。他の学校との遊べる場面を作って欲しい。
- ・校外学習や林間学校を増やしたい。
- ・学校教育にお金を入れて欲しいです（林間学校を増やして欲しい）。
- ・楽しい行事を増やして、みんなが楽しく学校に行けるようにしたい。
- ・もう少し早く帰れるようにして友達との交流や自主的な勉強を深められるようにしたい。
- ・夏休みや冬休みを長くしてほしい。

【その他】

- ・今が楽しいのでありません!!
- ・このままがいい。
- ・椅子にクッションつけてほしい
- ・ペンを持ってこられる学校にしたい。
- ・名札が欲しい。
- ・小学校になぜ制服がないのですか。
- ・クラス替えのときなりたい子になれるようにしてほしい。
- ・仲良しの友達と一緒にのクラスになりたい。
- ・教室の席を選べるようにしたい。
- ・シャープペン、ボールペン、スマホ持ち込み OK にしてほしい。
- ・キーホルダーを何個でもつけて OK にしてほしい。
- ・もっと自由だったらいいな。